



 OSAKA COLLEGE OF TECHNOLOGY

O C T











OCT

真の仕事力をもつ人材へ 12

OCTを紐解く6つの考え方 14-63

現場での学び	18
卒業後の人生	24
資格	34
教えること	40
働くこと	46
キャンパスライフ	52

学科紹介&作品紹介 64-127

建築学科	68
設備環境デザイン学科	76
大工技能学科	82
インテリアデザイン学科	88
建築設計学科	94
建築学科Ⅱ部	100
フレックス建築学科	106
建築士専科	110
ロボット・機械学科	116
作品紹介	124

高校教員および 保護者の方へ&データ 128-143

高校教員および保護者の方へ	130
学費について	131
学びのサポート	132
出身校一覧	134
施設紹介	136
アクセスマップ	138
OCTと社会の122年	140-141
沿革	142
福田学園グループ	143

オープンキャンパス情報 144

**OCT大阪工業技術専門学校は、
第一線の現場・社会で活躍できる
真の仕事力をもつ人材を育成します。**

OCT大阪工業技術専門学校は、明治28年(1895年)、
「製図夜学館」として創立されました。当時の日本は近代化を進め、
工業立国として必要な設計分野での、技術者の養成が急務でした。

創立から122年が経った今、社会状況は大きく変化しています。
それに伴い、設計者に求められる能力も多様になってきています。
人・モノ・コトと関わりながら適切な判断・調整・指示を行い、
あらゆる課題に対し、総合的に関わることができる力である
真の仕事力が必要になっています。この力は、設計者だけでなく、
広く社会で活躍する、すべての人に求められる能力とも言えるでしょう。

ものづくり業界をはじめ、社会の動向を先見し、
時代の変化に柔軟に対応した学びを提供するOCTは、
122年の月日をかけて培ってきた専門知識・技術教育をベースに、
社会に貢献し、未来をつくる人材を育成し続けます。

社会にひらく、OCTの学び



OCTを紐解く6つの考え方



OCTを紐解く6つの考え方

いつの時代も社会のニーズをとらえ、貢献できる人材を輩出してきたOCT。
求められている能力が多様化している今、私たちが提供する学びも柔軟に変化しています。
学びを支える6つの考え方を通じて、今のOCTを紐解きます。

1

現場での学び

プロの建築家やデザイナー、企業との交流、コンペや競技会などの産官学連携プロジェクトを展開。実践的なプロジェクトを通して、学びがどのような場面で役に立つのかを身をもって知ることができます。

→ p.18 ~

2

卒業後の人生

1895年の創立以来、30,000人を超える人材を輩出してきたOCT。専門的な技術や豊かな創造力を身につけた卒業生たちは、建築、設備、インテリアデザイン、機械など、あらゆる分野で活躍しています。

→ p.24 ~

3

資格

資格取得は将来の夢への第一歩であると同時に、業界におけるステップアップのきっかけです。それぞれの分野で活躍し、真の意味でのプロフェッショナルとなるため、資格取得を全力でサポートします。

→ p.34 ~

4

教えること

業界に精通した教員陣が揃うOCT。実践的授業から、知識や技術力向上はもちろん、自ら問題を発見し解決する能力の育成に力を入れています。技術者としてつくるべきものについて考え、創造できる人材を輩出します。

→ p.40 ~

5

働くこと

建築や機械の学校で学んだからには、その業界で働き続けてほしい。クラス担任や科目担当、進路支援室職員それぞれが指導を行い、働き方、すなわち人生設計までを考えた指導を行っています。

→ p.46 ~

6

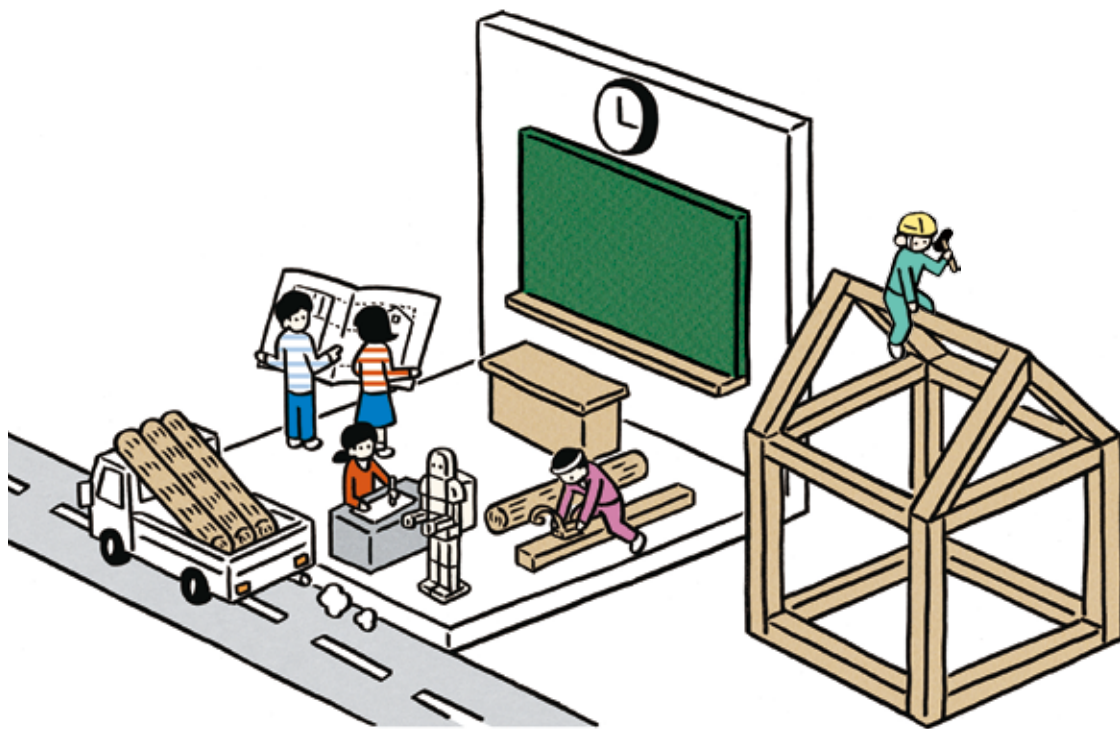
キャンパスライフ

高校・短大・大学卒業生、フリーター、会社員、主婦の方などさまざまな経歴をもった学生が在籍するOCT。さまざまな人とともに学ぶかけがえのないこれからの2年間は、自分を成長させてくれるはずです。

→ p.52 ~

現場での学び

OCTの学び舎は、教室だけではありません。
仲間とともに学べる現場を大切にしています。



左海晃志先生

授業で学んだ知識を実践し、
現場で対応できる技術・知識を身につけます。

教室で理論を学んでも、知識や技術を実践しないままでは意味がありません。だから、社会とのリアルな接触を通じた実践的なプロジェクトを積極的に取り入れています。そして、現場で学ぶことの意義のもうひとつは、ものづくりの背景にいる「人」の存在を知ること。多くの人たちと語り、手を動かす現場での経験は、教室では学べない、かけがえのない「学び」になるはずです。

現場での学び

実践的な学びを展開し、業界で通用する実務能力を身につけます。

大阪環状線 森ノ宮駅プロジェクト

実施期間：2年6ヶ月
実施学科：建築学科



学生による発見が、プロジェクト成功の鍵！

大阪市が主催する大阪環状線コラボ事業のアイデアコンペにて、大阪市優秀賞受賞の卒業生による提案を、後輩が実現するプロジェクト。JR森ノ宮駅から大阪城が見えるという発見から、駅に憩いの場をつくりました。2014年に竣工、2015年春、公開されました。



前原拓詞さん
建築学科

チームで現地調査をして、場所の魅力と課題を洗い出し、まずは駅やホームの写真加工から作業に着手しました。ホームからの見晴らしが魅力的だったので、課題である部分的な日当たりの悪さを改善すべく、採光を工夫。利用者の交流が生まれるコミュニケーションスペースを設計しました。



プロジェクト成功には、簡潔かつ魅力的なプレゼンが欠かせません。大きな目標を達成するには「ホームから大阪城が見える」など、小さな発見の積み重ねが重要です。プロと仕事することで、現場の厳しさも経験できます。



大西崇之先生

マンションリフォーム実践プロジェクト・コンペ



実施期間：1年
実施学科：建築設計学科



吉岡由貴さん
建築設計学科

ターゲットを女性に絞り、ガラス張りの住宅を設計しました。設計案が実現可能か考え、改善していく過程は試行錯誤が多く、やりがいを感じています。



学生一人が1棟まるごとリフォーム！

大阪にある築40年のアパート「コーポ千代崎」を丸ごと1棟リノベーションするプロジェクト。建築設計学科内でコンペを開催し、最優秀者の設計案が採用されました。今後、オーナーとの打ち合わせを行い、詳細な設計を経て、施工、賃貸をスタートします。

Honda エコマイレージチャレンジ鈴鹿大会

実施期間：1年
実施学科：ロボット・機械学科



奥田貴之さん
ロボット・機械学科

部長として、次回の大会に向け勉強会を開くなどの準備を進めています。自分と相手の思い描くイメージを上手く擦り合わせ、より良い形状を追求したいです。



ガソリン1ℓで走ることでできる限界に挑戦！

燃料消費量から燃費を算出して出した「燃費性能の高さ」を競う大会に毎年出場しています。先輩と後輩がともにチームを組み、Honda4ストロークエンジンをういたマシンを設計。走行方法や形状を改善することが、目標達成の鍵を握る競技です。

泉佐野丘陵緑地プロジェクト



実習で身につけた技術を、公園で披露！

大工技能学科の先輩が、1年次に課題内で制作した半坪サイズの木造の骨組みを、新1年生とともに緑地公園内へと移設するプロジェクト。開園イベント内で8名の学生たちによる組み立てを披露しました。今後は屋根や壁を仕上げ、農具置き場として活用されました。

実施期間：1年
実施学科：大工技能学科



渡部寛章さん
大工技能学科

初めての現場作業で、臨機応変に対応することの難しさを実感しました。また、大阪府に本プロジェクトを認められ、感謝状をいただきました。



株式会社タイセイシュアサービス メゾンドオーク 203号室 内装計画

実施期間：1年
実施学科：インテリアデザイン学科



藤岡瑞希さん
インテリアデザイン学科

住み手と地域住民と一緒に和むことができる和風空間を提案しました。天井の広さなど、図面には描き込めない現状を提案書に反映させる点がおもしろかったです。



実際に賃貸される物件のリフォームを実現！

大阪・西区にある賃貸マンションの一室を、低コストで快適な空間にリフォーム。学生から募ったプランのうち、ひとつを実際に施工・販売します。プラン実施が決まった学生は現場での打ち合わせにも参加するなど、プロの世界を経験することができました。

「天王寺動物園プロジェクト」



訪れた人たちが楽しくなる、また来たくなる入り口を考案。天王寺公園「てんしば」から動物園につながる部分に新しく設けられる「てんしばゲート」。インテリアデザイン学科1年生2名が大阪市と連携イメージの提案をしました。

私たちのまちづくり提案（大阪市北区）



建築的視点でまちをサーベイし、大阪・中津に住む方々と議論していく。地域と関わりながら、まちづくりの課題に取り組む年間プロジェクト。建築設計学科より4チームが参加し、まちの魅力をさまざまな視点でとらえ、課題解決のプランを中間・最終の2回発表した。

全国専門学校ロボット競技会（2016年度優勝！）



日々培う技術の成果を、競技会で発揮する。2016年度で25年目を迎えるロボット競技会。自律・有線・二足歩行の3種目で競う本戦にて、OCTは有線型部門優勝、ほかの部門でも入賞と好成績。学生の熱意が結果に表れました。

企業研修



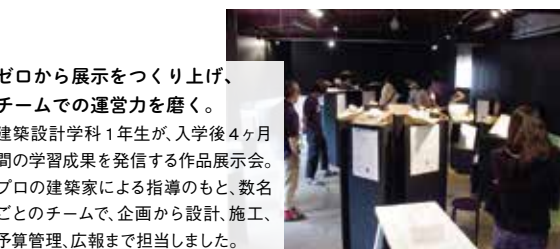
インターンシップを通して、将来を考える。毎年、春と夏の2回、インターンシップ（企業研修）の機会を提供しています。普段学んでいることが、実際の現場ではどのように行われているかを体感する機会となっています。

大阪府営泉佐野丘陵緑地・木工教室



制作の工程や木の性質を自分たちの言葉で説明する。大工技能学科の学生が同公園で行った小屋の組み立てをきっかけに、ボックススタンドをつくるワークショップを開催。たくさんの人たちに、木に触れる楽しさを伝えられる良い機会となりました。

建築設計学科1年作品展示会



ゼロから展示をつくり上げ、チームでの運営力を磨く。建築設計学科1年生が、入学後4ヶ月間の学習成果を発信する作品展示会。プロの建築家による指導のもと、数名ごとのチームで、企画から設計、施工、予算管理、広報まで担当しました。

私たちのまちづくり提案（大阪市福島区）



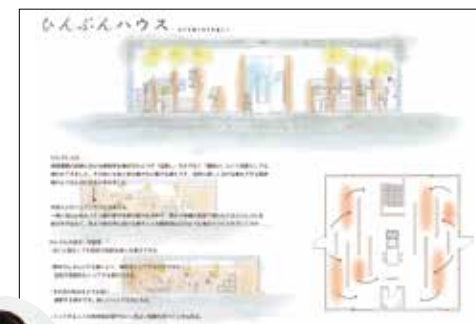
ひとりの建築家として、未来の「まち」を提案する。建築設計学科の学生がグループ設計課題として取り組む、「より良いまちづくり」に向けた提案。JR新福島駅周辺地域を対象に調査・分析し、福島区長へプレゼンテーションを行いました。

学外コンペ受賞者の声

コンペティションにてさまざまな賞に入選した学生を紹介します。

特別賞受賞

日本賃貸住宅管理協会「夢の賃貸住宅」
受賞作品：『ひんぶんハウス 小さな島で大きな暮らし』



奥間麻香さん
建築学科

「いつまでも暮らしたい賃貸住宅」をテーマに、全国の大学、高校、専門学校の在学生が応募するコンテスト。人の目線に着目し、沖縄の伝統的な様式である目隠し「ひんぶん」を用いて、シェアハウスの設計を提案しました。

専門学校部門入選

日本建築学会近畿支部 近畿地区卒業設計コンクール
受賞作品：『街角文庫～思い出を本にのせて』



吉野雄亮さん
建築設計学科

1年後期のまちづくり課題を実践したプロジェクトです。みなさまのご協力もあって、案が形になりました。受賞経験を自信に、今後も社会に向けて提案、挑戦していきます。

優秀作品賞受賞

「大阪府/あすなろ夢建築 大阪府公共建築設計コンクール」
受賞作品：『抜け道』



川田ひかるさん
建築学科

土地の高低差を利用した住宅と団地をつなぐトンネルのような集会所をイメージして設計。利用される人が思わず入りたくなるよう、屋根の内側の垂木を意匠的に見せ、周辺環境に馴染む建築を提案しました。

大学・高専・専門学校部門優勝

マイナビ Ene-1GP SUZUKA 2014



木村美琴さん
ロボット・機械学科

モーターの力だけで動く自転車を、単3電池40本で何周走らせることができるかチームで競う大会です。車体づくりで工夫したのは、自作のギア。試作を重ね、効率良く動力を伝えるための小さなギアを設計しました。

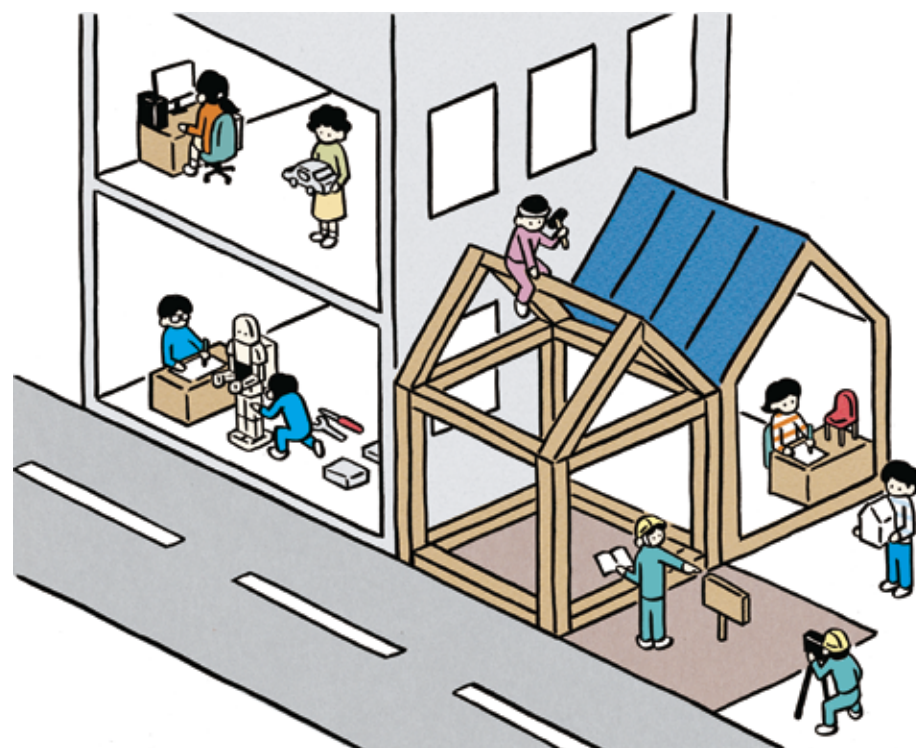


**OCTが、文部科学省
職業実践専門課程に
認定されました**

業界に広く通用する実践的な学びを展開しているとして、本校（建築学科Ⅰ部、Ⅱ部）、設備環境デザイン学科、大工技能学科、インテリアデザイン学科、建築設計学科、ロボット・機械学科）が文部科学大臣から認定を受けました。これからも「社会にひらく」をコンセプトに、実践的な学びに力を入れていきます。

卒業後の人生

知識や技術、豊かな創造力を身につけた卒業生は、あらゆるジャンルで活躍しています。



木村貞基先生

学生時代に学ぶ姿勢を形づくること。

学び続けることで“今”がつくられていきます。

卒業生たちは、学生時代に大いに学び、失敗し、新しい世界、新しい自分と出会う日々を過ごしてきました。そして、建築やデザイン、機械の探求を通して、これまでとは異なる視点を獲得し、その経験を生かして社会で活躍しています。OCTに通う日々はその過程です。だから、この2年間は、これからの生き方の原型になり、今後自分の道を切りひらく力になるはずです。

業界について

オープンキャンパスなどでよくお問い合わせのある、建築・機械業界についての素朴な疑問。それぞれ専門の先生方に答えていただきました。

建築・インテリア系

Q. 建築を勉強したら、将来どんな仕事に就けますか？

答えてくれるのは、
建築設計士の
竹中智司 先生



A. 大工にもデザイナーにもなれる！

一言で「家を建てる」と言っても、その工程に関わる職種はさまざま。デザインを行う意匠設計士、強度を考える構造設計士、大工や壁を塗る左官職人、電気やガスなど生活の基盤を整える職人、建物の安全を守る管理士やインテリアデザイナーも建築の仕事です。

Q. 文系科目は得意だけど数学は苦手。勉強についていけますか？

答えてくれるのは、
建築設計士の
岸上純子 先生



A. 文系だからってあきらめないで！

もちろん、数学的な思考が必要な場面や、論理的な思考が必要な作業も多いです。でも、「文系出身だからだめ」ということはありません。お施主さまが思い描くイメージを言葉にする作業や、コンセプトを具体化する作業など、自分に合う設計の仕事があるはずです。

Q. 2年という短期間で、知識や技術が身につく秘密を教えてください！

答えてくれるのは、
構造設計士の
宗林功 先生



A. 濃密なカリキュラムと講師陣！

OCTは今年で創立122年。長年培われてきた教育方法、2年間に凝縮された濃密なカリキュラムのもと、現役で活躍する教員陣が講義を担当。現場で活躍できる人を育成してきました。就職や大学進学など将来を考えたきめ細やかな指導も大事にしています。

ロボット・機械系

Q. 夢は車の設計士。この業界の、今後は気になる！

答えてくれるのは、
機械設計士の
大西敏晴 先生



A. 需要がますます増えています！

車の設計に関わる業界には、家電などの電気機器、パソコンなどの精密機械、部品組み立て用の機械の製造なども含まれます。小さな部品は海外生産も多いですが、大型部品は国内生産がメイン。東京オリンピック開催を受け、業界の求人も増えています。

Q. 機械技術を学ぶと、どんな仕事に就けますか？

答えてくれるのは、
ロボット技術者の
堀部達夫 先生



A. 製造だけではないんです！

機械づくりには、図面の作成や作業工程を考える仕事があるほか、機械を製作・製造した後のメンテナンス作業や、細かな部品を開発するエンジニア、機械を販売する職もあります。鉄道や携帯電話など、身近なものからどんな仕事か想像してみるのも良いですね。

Q. 機械づくりの奥深さ・魅力を教えてください！

答えてくれるのは、
電子エンジニアの
宮川八洲美 先生



A. 見えない世界を想像できること！

「機械づくり＝製造」と思いがちですが、さまざまな工程があります。そして、多種多様な部品の連なりが機械内部に広がっているんです。外から各 부품の動きは見えませんが、内部に広がる世界を想像していくことが機械をつくる魅力のひとつと言えるでしょう。

職業紹介

それぞれの業界の多様な職種を紹介します。

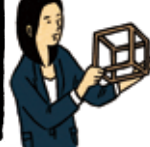
建築・インテリア系



設備設計士
空調、給排水、電気などの配置計画や監理を行う。生活環境の向上に重要な役割を果たしている。



ビルメンテナンス
建物を維持・管理するために点検・修繕を行う。長く建物を使用するために欠かせない存在。



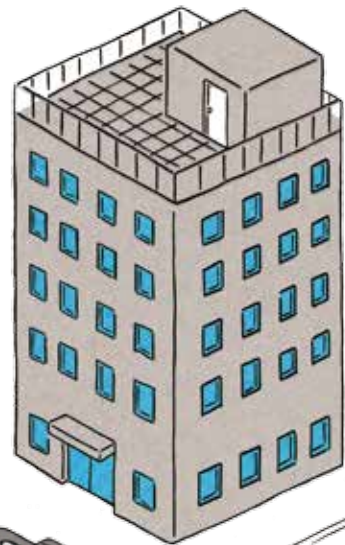
構造設計士
建築における構造計画や計算を担当する。地震の多い日本では、特に重要視されている職業。



現場監督
土木・建築などの工事現場において工事監理をする職業。職人・作業員に指揮、采配などを行う。



不動産ディベロッパー
土地を仕入れ、販売する仕事。建物を建てるなど土地の価値を高めるための企画力が求められる。




建築家(意匠設計士)
建物全体のデザインを担当する職業。機能性や心理面、周囲の環境を配慮し、建物を設計する。



インテリアコーディネーター
家具や壁、床などの内装、生活用具などのインテリア計画を立て、商品選択のアドバイスを行う。



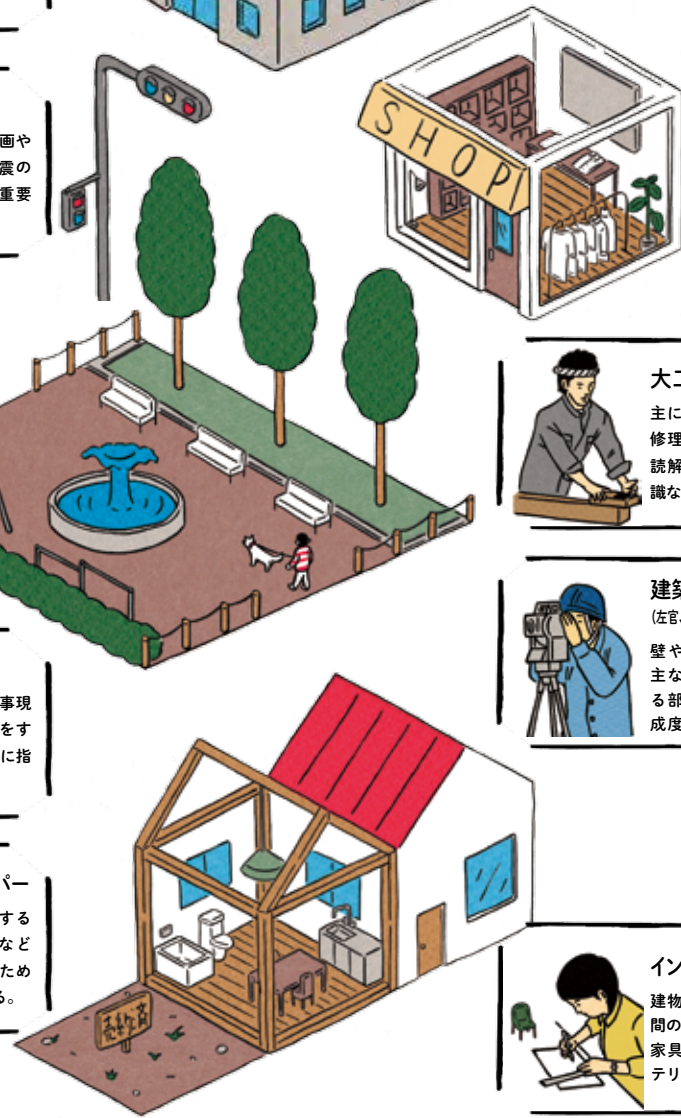
大工
主に木造建造物の建築・修理を行う職業。図面の読解力、新しい工法の知識なども必要とされる。



建築・施工職
(左官、防水、タイル、クロス、鉄筋工)
壁や床を仕上げるのが主な仕事。最も目に留まる部分のため、建物の完成度に大きく影響する。



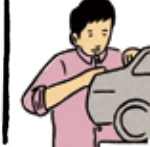
インテリアデザイナー
建物の内装をはじめ、空間の演出や外装デザイン、家具の選定を行う。インテリアの制作も手がける。



ロボット・機械系



機械設計士
機械、家電製品などの設計を行う仕事。ほとんどがCADを用いたコンピュータで行われる。



工業デザイナー
自動車をはじめ家電製品や医療機器など工業製品のデザインを手がける職業。素材の開発も行う。



エンジニア
製品やシステムの設計・開発・製造を行う。ものづくりが行われるすべての現場に存在している。



プラモデル金型設計
プラスチックを流し込む金型を設計する職業。日本には世界でも一目置かれる町工場が数多く存在する。



ロボットエンジニア
産業用をはじめ、医療・介護などのロボットを開発・設計する。今後も活躍の場が広がる職業。




機械組み立て(製造)
図面に従って機械の組み立てを行う。高精度な機械を扱うため、専門知識や探究心が求められる。



鉄道車両整備
鉄道車両の整備・点検を行う職業。人命に関わる責任ある仕事であり、国家資格が必要とされる。



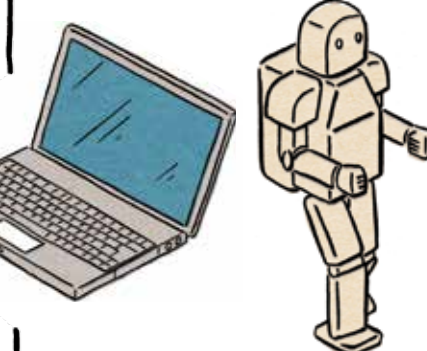
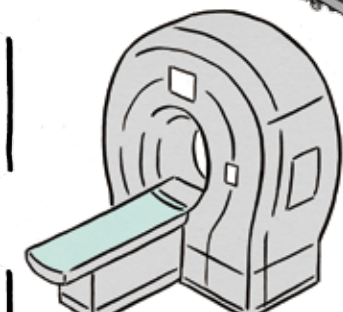
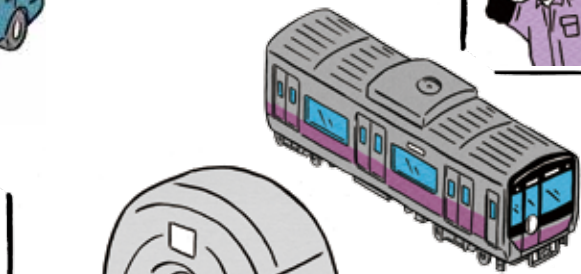
電子回路設計士
主に家電製品や電子機器に使用する回路の設計を行う。常に最先端の製品開発に関わっている。



家電製品エンジニア
家電製品などの設置・接続・修理などを行う仕事。リサイクルの面から将来性が期待されている。



医療機器製造
医療機器の製造を行う職業。発展する医療をものづくりの側から支え、海外へ向けた仕事も多い。



卒業生の声

学びを社会で生かし、第一線で活躍する卒業生を紹介します。

現場で自身の道をひらいた 瀧尻賢さん



SUPPOSE DESIGN OFFICE (広島)
勤務
[2006年建築学科卒業、日生学園第二
高等学校出身]

卒業後はハウスメーカーで働きはじめました。志望に迷いが生じて長続きせず……。進路を模索する中、建築家が主催するセミナーへ通おうと乗った電車で偶然、現社長で建築家の谷尻誠と出会い、その場で弟子入りを志願。アルバイトとの両立を半年間続け、やっとの想いでスタッフへ昇級したときは嬉しかったです。最近担当させていただいた「芦屋ハウス」は、オーナーが運営する内科クリニックやギャラリーなどが入ったテナントビル。計画がある程度進んだ状態から担当に就いたので、決定事項やコンセプトなどをすべて頭に入れた上で設計せねばな

らず、プロジェクトのスピードに追いつこうと必死でした。弊社は、建物完成までの進行の速さが特徴。短期間でさまざまな物件に立ち会えることが、仕事のモチベーションへとつながっています。



『芦屋ハウス』2014年

技術を社会へ役立てる 金子優さん



住友精密工業株式会社(尼崎)勤務
[2014年ロボット・機械学科卒業、
大阪府立河南高等学校出身]

子どもの頃からものづくりが好きで、航空機を多く製造するこの会社に勤めています。入社前は主力商品である低騒音油圧機器・QTポンプの製作に携わりたい！と思っていたのですが、現在はIOCと呼ばれるプロペラ機の飛行を安定させるための部品の組み立て作業を担当。製作に携わった部品を載せた航空機が空を飛ぶ姿を想像してワクワクしながらも、細心の注意を払い緊張感をもって作業に取り組む毎日です。在学中は、エンジンを一から製作する経験を通して、小さな部品を丁寧につくり込むおもしろさ、またエンジンが動いたときの喜びを実感しました。今も

そのときの経験、技術がとても役に立っています。まだまだ覚えることばかりですが、いずれは組み立てから検査、出荷まで全工程を一人で手がけることができたらいなと思います。



部品運搬作業

「とにかくやってみる！」チャレンジ精神で乗り越えた わたしの学生時代

2005



建築業の魅力とは……？
悩み多き1年目。

設備の仕事に携わる父から、進学するなら建築関係と決められていました。興味はあったものの、OCT入学後も、建築のおもしろさがわからず悶々とする日々……。

2006



課題作品が評価され、
建築に目覚めた2年目。

これではいけないと思いはじめた矢先、集合住宅の設計課題で、ある先生に驚くほど嬉しい評価をいただきました。そこから徐々に勉強に身が入ります。

2006



身近なテーマに着目し、
OCT学生寮を卒業設計に。

卒業設計では、OCTの建築学科に通う学生のための寮を提案。身近な題材を扱うことで、リサーチや設計、提案にも自然と力を入れることができました。

恩師からのコメント
吉田裕彦先生



建築だけでなくあらゆることに興味をもつ好奇心旺盛な学生でした。人と積極的に交流を図ろうとする姿勢が、彼の建築観をさらに広げているように感じます。

根気強い努力が、「最高のものづくり」への近道だと知った わたしの学生時代

2012



ロボット競技会に参加。
挫折を味わった1年目。

自作ロボットでものを運ぶ競技会に参加するも、入賞は叶わず。仕上げや性能など、他校とのレベルの差を痛感。すごく悔しくて、リベンジを誓いました。

2013



金属加工に熱中した2年目。
機械を動かす部品づくりに興味が。

進級し、機械コースを専攻。金属加工に熱中。大きなものをつくるより、それを動かす部品づくりに興味があることを自覚したのも、この時期でした。

2014



競技会への再挑戦に、就職活動、
2年間の集大成を結実させる。

再びロボット競技会に参加。入賞はできなかったものの、レベルアップを実感できました。ものづくりに関われる就職先も決まり、充実した毎日を過ごしました。

恩師からのコメント
堀部達夫先生



とにかく理解が早く、じっくりと丁寧なものづくりができる学生でした。おまけに字がとてもきれい。お洒落が好きだったことも印象に残っています。

今までの経験を生かし、 建築の業界で働く



建築士
蒲田祐子さん

アーキイズム建築設計事務所
2012年卒業

社会人・大学生・短大生などリカレント生を対象にした建築設計学科を卒業し、アーキイズム建築設計事務所に勤めています。はじめて担当した物件は、4人家族の住宅。現場に入ると施工に関わる指示出しや問題発生時の対応など苦勞が絶えませんでした。しかし、住宅が竣工し、そこで過ごされているご家族の姿を見て、何とも言えない喜びがこみ上げてきました。同時に責任のある仕事だと実感。設計者は、お施主さまの要望を聞き、施工の方々と何度も話し合って設計します。協働作業によって完成するからこそ、コミュニケーションは欠かせません。私は芸術系

大学卒業後、就職していない状況に焦りつつも、OCTに通っていました。少し遠回りはしたけれど、今では異分野の学びを経て、建築の世界に飛び込んで良かったなど実感しています。



『林こころクリニック』2012年

素材の個性を読み込み、 適した采配を考える

曲がっている木材は、曲がっているなりの使い方、使いどころがあります。木の癖を読み解き、適材適所で使うことができたときは「よっしゃ！」と叫んでしまうくらい嬉しい。古い住宅の改修を行うことも多いですが、これも、住宅のもつ癖を読み解くことがポイントです。元の良さを崩さず、より良くできるかが腕の見せどころ。大阪・北区にある豊崎長屋は、耐震補強が必要だったことから改修の対象に。築80年以上の木造住宅で、周辺は家と家の間に幅3メートルの路地が伸びる、昔ながらのまち並みです。お風呂から耐震用の構造まで、木材を用い

る箇所が多いので、癖の読み取りには一層気をつかいました。長年この地域に住む人々や長屋に移ってきた若者たち、景色、そして木材の風合いが変化してゆく様子を楽しみたいです。



『門屋改修工事』2014年



大工
大東弘幸さん

大東工務店
2003年卒業

一つひとつの問題をクリアし、 ロボットを完成させる



サービスエンジニア
米田昂平さん

カワサキロボットサービス(株)
グローバルCSグループ
2013年卒業

海外のお客さまに産業用ロボットの提案を行っています。例えば、「キャラクターをモデルにしたチョコレートが作りたい」というお話を取引き先からいただいたときには、弊社の産業用ロボットのプログラムを構築してテストし、提供しました。また、東京ビックサイトで行われた、「2013国際ロボット」への出展にも携わりました。コンベアーの上を通るサイコロの目をロボットが識別して運ぶ。コンベアーの早さに合わせた動き、正確な識別ができるまでには、さまざまな問題が起きました。問題を発見し解決するという作業を繰り返し、できあがったときは、嬉

しかったですね。在学時は設計に興味がありましたが、今は、プログラム構築におもしろさを感じています。この分野だけにとらわれず、さまざまな視点でロボットの可能性を広げていきたいです。



『KT264』自動車塗装用の産業ロボット 2013年

人としての成長が 仕事につながる

OCT卒業後、先輩も多く活躍している昭和工務店に就職。入社当初は、大阪府下一円の某コンビニエンスストアの施工を担当しました。早さが勝負のため、どのような現場であっても、スケジュールは厳守せねばなりません。一見、決められたシステムがあり、スムーズに進むかと思いきや、やはり周辺にはいろいろな人が生活をしているため、場所によっては状況が変わってきます。「工事現場をすべて防護シートで囲ってほしい」と依頼されたときは、安全性など、何度も話し合い、最適な方法を検討。困難があったときこそ人とう向き合うかが大事だと

思っています。私が尊敬する先輩は業者さまからの信頼も厚く、難題が起きても状況を一変させることができる。これからも人とのつながりを大切にしながら、仕事をしていこうと思います。



『施工現場』



現場監督
川北翔平さん

(株)昭和工務店
2012年卒業

どんなお施主さまにも わかりやすく伝える技術



デザイナー
増治勇介さん

株式会社 HTA デザイン事務所
2016 年卒業

在学中にインターン制度を利用し、OCTのOBが立ち上げた設計事務所へ入り、卒業後に正式入社。早々、住宅の設計を担当し、はじめてクライアントワークを経験しました。プランを変更していくうち見積もりが予算を超えたので、特徴だった曲線の壁をなくし減額しようと提案。しかしお施主さまはそこに強いこだわりがあり、どうすれば思い通りの建築を実現できるかともに模索し、何度も打ち合わせを重ねました。構造事務所、工務店やメーカーの方々にもご協力いただき、6月完成予定で建設中。希望に沿う住宅を建てるには

密な対話が必須です。今回の住宅は建築に詳しいお施主さまでしたが、建築に触れる機会が少ない方とも理想を実現できるよう、空間や構造をイメージしやすいコミュニケーション方法を今後も探っていきたいです。

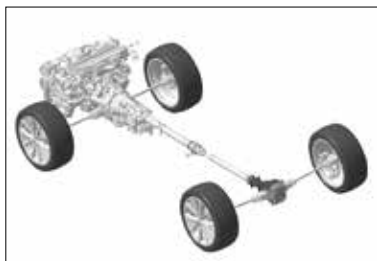


『R house』 2017 年

さらなる目標に向けて、 毎日の仕事を積み重ねる

四輪駆動自動車に欠かせない「リアデフ」という部品の設計を担当しています。設計は、商品企画部や車両及びパワーユニットの評価・実験を行う専門家など、さまざまな人と関わりながら進行するので、専門外の知識や視点を勉強できる場所が面白いです。設計には、物理学や工学など幅広い知識が必要となります。そんなとき、OCTで学んだ材料力学、構造学における知識と経験の結びつきを実感しますね。また、OCTではエコラン部に所属していたので、車に関われることが何より嬉しいです。普段、車に乗っているとき、ふと「こんな機能の

ある、こんな走り方をする車を企画したい」と思うことがあります。企画段階から関わるためにも、今の立場で経験を積みながら、ほかの部署や専門家の方の視点や知識を吸収しつつ、まずは一人前になりたいですね。



「リヤデファレンシャル設計」 2016 年



トランスミッション設計
伊藤陸也さん

富士重工業株式会社 (SUBARU)
2013 年卒業

お客さまの声が、 何よりも成長につながる



早雲美菜

イケア・ジャパン株式会社 IKEA 港北
Communication&Interior Design Dept
2008 年卒業

勤務4年目で、主にショールームのレイアウトデザインと現場を担当しています。商品をどうディスプレイするかでお客様の反応はまったく違う。私にとって仕事はさまざまなことにチャレンジし、自分を高めることのできる場所。自らが手がけたプロジェクトやプランが完成し、お客さまが喜んでくださる姿を目にしたとき、この仕事の楽しさを実感します。何よりも多くのスタッフやお客さまと関わっていくことで、成長へとつながる。私は入学前、インテリアデザインの道へ進もうと考えていましたが、私の中で建築とインテリアを分けるのでは

なく、幅広く学びたいという想いから建築学科に進学しました。仲間と夜遅くまで残って作業する毎日は大変でしたが、今もそのときに学んだことが生かされているように思います。



『IKEA港北社員用レストラン』2011年

ハードな環境を楽しみ、 世界で活躍できる人間に

OCT卒業後、メキシコの大学に編入し、風土や文化、建築を勉強しました。その後は、「留学で得た知識や語学力を、メキシコで生かしたい」と思ったので、世界中に支店をもつ設計事務所に入社。現在は、メキシコ支店に勤務し、日系自動車関連会社に対して、業務提案から企画、コンサルティング、設計まで幅広く行っています。建築のルールや人々の価値観が日本とは異なるため、ハードルは多いのですが、だからこそクリアしたときの達成感も格別です。OCTでの生活を振り返ると、昼は会社、夜は睡眠時間を削って授業と課題、というタフな日々でした。

今、厳しい環境で頑張っているのも、そのときに建築と向き合う根性がついたからかな、と思いますね。将来的には、もっと建築の知識を深め、ラテンアメリカ全体で活躍できる人間になりたいです。



「集落調査プロジェクト」

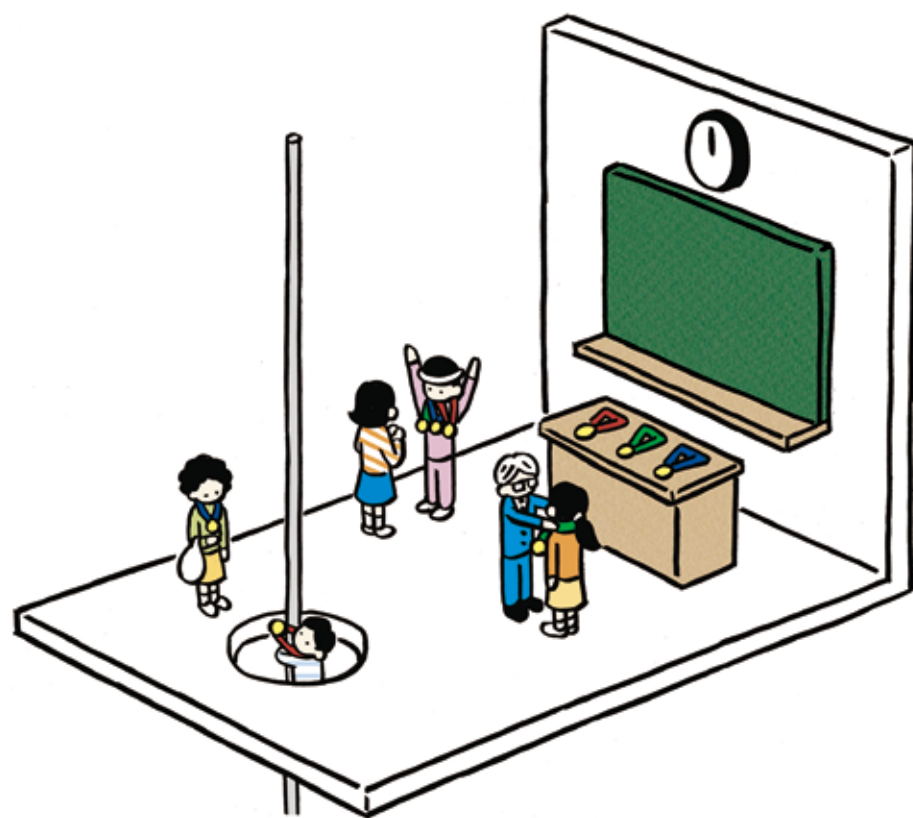


建築士
重山浩太さん

(株)プランテック・インターナショナル
2009 年卒業

資格

資格取得は、将来の夢への第一歩であると同時に、
業界におけるステップアップのきっかけです。



土屋稔先生

資格のための勉強、継続して学ぶための土台づくり、
業界で働くためには、どちらも欠かせません。

業界で生きていく以上、資格取得は必須条件です。そのためOCTでは、資格を取得することは当たり前という方針で指導しています。試験を初めて受ける学生向けに、対策講座も開講。晴れて合格すると、これまで以上の仕事を任せられ、ますますプロ意識が高まり、業界人としての自覚も芽生えるはず。資格取得をきっかけに、真のプロフェッショナルが育っていくと考えています。

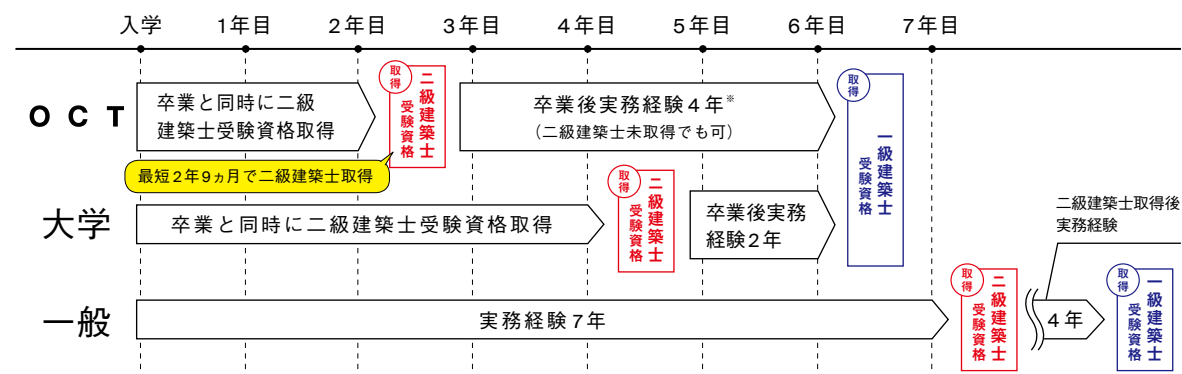
資格取得サポート

資格を取得することで、将来の道幅を広げます。

全国平均をはるかに越える資格取得実績

一級建築士合格者数 (2016年度実績) ※二級建築士合格者を除く	二級建築士 総合合格率 (2016年度実績)	二級建築士 学科試験合格率	二級建築士 製図試験合格率
18名 専門学校単独では…… 西日本一位！	71% (全国平均 25.4%)	92% (全国平均 42.3%)	77% (全国平均 53.1%)
	※建築士専科合格率		

建築士資格取得までの流れ



※一級建築士受験のためには所定の単位取得が必要です。

Voice 資格取得者の声 / モデルケース

自分の道を進む決意が、勉強の支えに

将来のため、現時点で取得できる資格を考え、チャレンジしました。親の介入があった高校生までの勉強とは違い、資格取得は自分で決めたこと。だからこそ、基本となる生活リズムから体を整え、毎日手を動かして、必死になって書き続けたことが合格につながったと思います。特に、少しでも建築の知識を深めるためと、挑戦した二級建築士資格は難関でした。目指す「現場監督」という職において、深めた建築の知識を生かしていきたいです。

二級建築士
2級建築施工管理技士(学科)
危険物乙種4類
ビジネス能力検定3級
建築積算士補

に合格しました

村上友弥さん

建築士専科(建築学科出身)
大阪府立高石高等学校出身



----- 3月 ----- 7月 ----- 9月 ----- 12月 -----
前期開講 二級建築士学科試験 二級建築士製図試験 合格発表



二級建築士になるための最初の勝負は、7月の学科試験。授業や模擬テスト以外にも、友だちと過去問題を出し合うなど、積極的に勉強を進めました。



学科試験後から2ヶ月は、製図を集中的に勉強。常に試験での制限時間を意識し課題に取り組んだことが、良い結果に結びついたのでと思います。

時間の使い方を考え、 効率良い学びを実践

2級管工事施工管理技士(学科)
第二種電気工事士
ビジネス検定3級

に合格しました

井上治樹さん

設備環境デザイン学科
奈良県立五條高等学校出身



仕事に就く上で必要となる資格を取得。長い通学時間を勉強にあてる、資格対策講座に参加するなど、考えられる勉強法を試し、本番に備えました。まだ将来については悩んでいますが、取得した資格を足がかりに、働くことの可能性を考えたいです。

合格への近道は、 ゼミと自主練習

CAD利用技術者試験2級
第2種電気工事士

に合格しました

中村友哉さん

ロボット・機械学科
滋賀県立大津商業高等学校出身



将来の選択肢を広げるために、実用的な資格である電気工事士の資格を受験。試験と一緒に受ける仲間と過去問題を練習したほか、わからない点があれば、先生にゼミ形式で教わりました。この資格を足がかりに、電気や設備に関する別の資格も取得していきたいです。

建築と福祉の視点で、 自分の仕事をつくる

宅地建物取引士
福祉住環境コーディネーター2級

に合格しました

藤岡沙夜加さん

建築設計学科
富山大学出身
富山県立富山高等学校出身



実家の工務店を手伝うため資格を取得。実家が公共建築に携わっており、また、前職が看護師であることも生かし、新しい仕事づくりを考えています。高齢化社会が進む中、“優しさ”や“公共”の価値観を、設計を通して考えていきたいです。

将来の可能性を 広げるための挑戦

2級管工事施工管理技士(学科)
配管技能3級
2級ボイラー技士
ガス溶接

に合格しました

瓜生友佑さん

設備環境デザイン学科
阪南大学出身
榎原学院高等学校出身



実家の施工業を継ぎ「なんでもできて、関わる人の可能性を広げる現場監督になりたい」という想いから、分野も幅広い資格に挑戦。授業で毎週出される課題や合間の復習を欠かさず取り組んだことが、資格取得につながったと思います。

多くの資格に挑戦し、 自分に自信をつける

計算技術検定3級
技能検定3級機械加工普通旋盤作業
基礎製図検定
機械製図検定
JIS溶接技能者評価試験(A-2F)

に合格しました

岩田隆太郎さん

ロボット・機械学科
大阪府立佐野工科高等学校出身



力試しを目的に、多くの資格を取得。休日も学校で実技練習や復習をし、不明点は先生に聞きました。どんな疑問も真摯に答えてくださる方が側にいることは大きいです。次は将来の夢、機械設計に役立つ、機械設計技術者資格取得を目指しています。

自分にできることから、 まずは挑戦してみる

小型車両系建設機械
足場の組立て
玉掛け

に合格しました

小西康介さん

建築学科
奈良県立桜井高等学校出身



卒業制作の一環で、3つの資格を取得。参考書をひたすら暗記しました。一見、狭い範囲の作業資格ですが、施工現場では基本となるもの。一步一步、手に職をつけていきたいですね。今後は建築士専科に進学し、二級建築士資格にも挑戦する予定です。

友人や先生との会話が 資格合格への鍵

二級建築士
第2種電気工事士
危険物取扱者乙種4類
2級建築施工管理技士(学科)
建築積算士補

に合格しました

酒井勇輝さん

建築士専科(建築学科出身)
大阪市立西高等学校出身



実家が営む電気屋で両親の働きを見て育ち、自分もお客さまのさまざまな要望に応えられるよう、自身の可能性を広げるため資格を取得。試験日が重なり準備が大変でしたが、先生や友人と試験問題について意見を交換することが深い理解と合格へつながったと思います。

日々の積み重ねが 合格へとつながる

二級建築士
建築積算士補

に合格しました

木本朱理さん

建築士専科(インテリアデザイン学科出身)
大阪市立工芸高等学校出身



就職先で必要になるため、OCT卒業後1年かけて挑戦。苦手な製図を克服するため、毎日手を動かして体に基本を覚えさせました。また、法令集の引き方や付箋のつけ方、過去問題の研究など、試験対策のコツを先生に伝授いただき、それが自信につながったと思います。

資格一覧

各学科に関連した資格・受験資格の一覧

資格名	受験資格	内容	建築、 建築設計、 Ⅱ部	設備 環境 デザイン	大工 技能	建築士 専科	インテ リア デザイン	ロボット ・機械
一級建築士 ^{*国}	卒業後4年の 実務経験が必要 ※指定科目の 単位取得が必要です	学校、病院、劇場などの大型建築物から一戸建て住宅 まであらゆる建築物のデザインや構造を考え、設計図 を作成し、企画から工事監理まで携わる。	▲	▲	▲	▲	▲	
二級建築士 ^{*国}	卒業後すぐに 受験可能 ※建築士専科は 在学中に受験可能	建築物のデザインや構造を考え、設計図を作成し、 企画から工事監理まで携わる。ただし、延べ面積500㎡ を超える大型建築物には携わることができない。	◆	◆	◆	●	◆	
木造建築士 ^{*国}	卒業後すぐに 受験可能 ※建築士専科は 在学中に受験可能	木造2階建て以下、延べ面積が300㎡以下の木造建築 物の設計・工事監理を行う。	◆	◆	◆	●	◆	
1級建築施工管理技士 ^{*国}	卒業後5年の 実務経験が必要	建築工事の施工計画作成、現場における品質、工程、 安全管理などを行う。建築一式・大工や鉄筋などの16 種類の建築工事での管理技術者になることが可能。	▲	▲	▲	▲	▲	
2級建築施工管理技士(実地) ^{*国}	卒業後2年の 実務経験が必要	建築工事の施工計画作成、現場における品質、工程、 安全管理などを行う。建築・躯体・仕上げの3分野で 主任技術者になることが可能。	▲	▲	▲	▲	▲	
2級建築施工管理技士(学科) ^{*国}	在学中に受験可能		●	●	●	●	●	
1級管工事施工管理技士 ^{*国}	卒業後5年の 実務経験が必要	管工事に関し高度の応用能力を有する技術者として、 指導監督の立場で現場の施工管理にあたる。配管設備 工事の施工計画作成、現場における品質、工程、安全 管理などを行う。	▲	▲	▲	▲	▲	
2級管工事施工管理技士(実地) ^{*国}	卒業後2年の 実務経験が必要	建設業者の営業所の専任技術者および工事現場の主任 技術者になることが可能。配管設備工事の施工計画作 成、現場における品質、工程、安全管理などを行う。	▲	▲	▲	▲	▲	
2級管工事施工管理技士(学科) ^{*国}	在学中に受験可能		●	●	●	●	●	
1級電気工事施工管理技士 ^{*国}	卒業後5年の 実務経験が必要	建築時の電気設備に関する工事の管理監督を行う。 一般建設業と特定建設業に従事できる。	▲	▲	▲	▲	▲	
2級電気工事施工管理技士(実地) ^{*国}	卒業後2年の 実務経験が必要	建築時の電気設備に関する工事の管理監督を行う。 一般建設業のみに従事できる。	▲	▲	▲	▲	▲	
2級電気工事施工管理技士(学科) ^{*国}	在学中に受験可能		●	●	●	●	●	
1級土木施工管理技士 ^{*国}	卒業後5年の 実務経験が必要	トンネル、ダム、橋梁などの土木工事のうち、大規模 な工事の施工計画作成、現場における品質、工程、 安全管理を行う。	▲	▲	▲	▲	▲	
2級土木施工管理技士(実地) ^{*国}	卒業後2年の 実務経験が必要	トンネル、ダム、橋梁などの土木工事のうち、中・小 規模の施工計画作成、現場における品質、工程、安全 管理などを行う。	▲	▲	▲	▲	▲	
2級土木施工管理技士(学科) ^{*国}	在学中に受験可能		●	●	●	●	●	
1級造園施工管理技士 ^{*国}	卒業後5年の 実務経験が必要	造園工事現場ごとに置かなければならない主任技術者、 監理技術者として従事する。	▲	▲	▲	▲	▲	
2級造園施工管理技士(実地) ^{*国}	卒業後2年の 実務経験が必要	公園や緑地、遊園地などの造園工事の施工計画を作成 し、工程、品質、安全管理を行う。	▲	▲	▲	▲	▲	
2級造園施工管理技士(学科) ^{*国}	在学中に受験可能		●	●	●	●	●	
測量士・測量士補 ^{*国}	在学中に受験可能	測量実施計画を立て、地図の作成や土木・建設工事を する前に必要な敷地などの測量を行う。	●	●	●	●	●	
技術士補 ^{*国}	在学中に受験可能	科学技術に関する高等な専門的应用能力を生かし、 計画・研究・設計・分析などの業務において技術士を 補助する。	●	●	●	●	●	●
1級建築大工技能士 ^{*国}	2級建築大工技能 士合格後2年の 実務経験が必要	木造建築を中心に軸組みや造作、加工などの作業を 行う。建築、大工にはなくてはならない技術者。			▲			
2級・3級建築大工技能士 ^{*国}	在学中に受験可能	木造建築を中心に軸組みや造作、加工などの作業を 行う。建築、大工にはなくてはならない技術者。			●			
建築設備士 ^{*国}	卒業後4年の 実務経験が必要	機能・操作が高度化している建築設備(空調、換気 設備、給排水衛生設備、電気設備など)について、建築 士に対し設計および工事監理に関する適切なアドバイ スを行う。		▲				

※ 学科に印のない場合でも、受験可能な資格がありますが、
専門のカリキュラムを受けることをおすすめします

記号の詳細

- ◆…卒業後すぐに受験可能
- …在学中に受験可能
- ▲…実務経験が必要
- *国…国家資格
- *民…民間資格

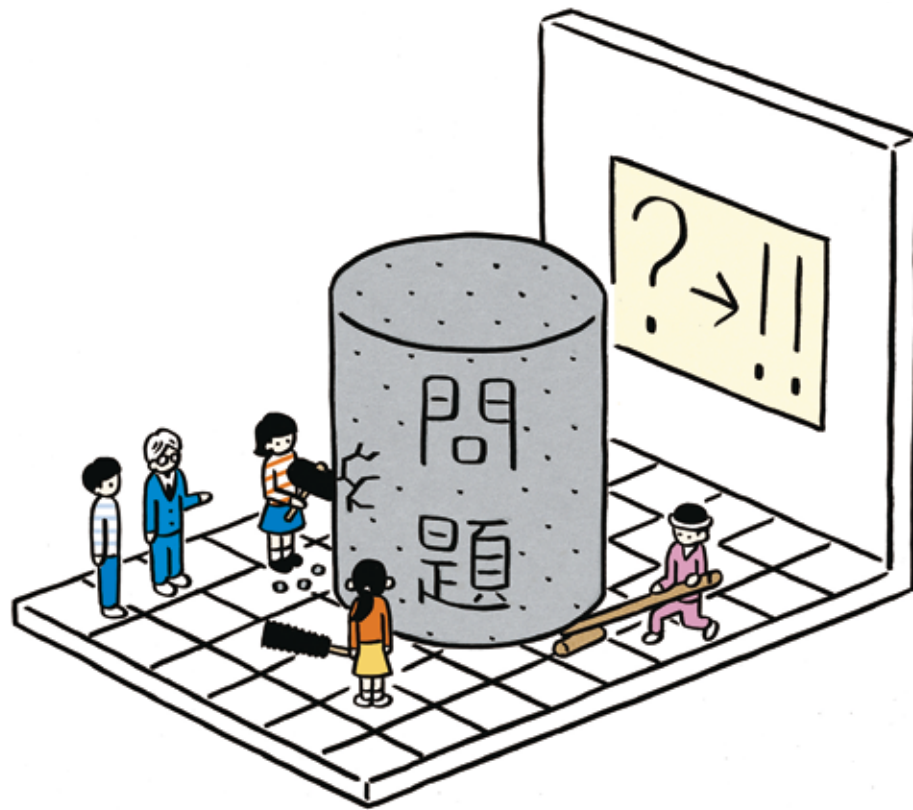
資格名	受験資格	内容	建築、 建築設計、 Ⅱ部	設備 環境 デザイン	大工 技能	建築士 専科	インテ リア デザイン	ロボット ・機械
空調調和衛生設備士 ^{*民}	卒業後4年の 実務経験が必要	暖房、換気、空調調和、給水、排水その他の衛生に関わ る設備の設計、工事管理を行う。		▲				
甲種消防設備士 ^{*国}	在学中に 受験可能	消防用設備などの設置工事や整備作業に従事する者の 指導監督を行う。	●	●	●	●	●	●
危険物取扱者 ^{*国}	在学中に受験可能	発火性・引火性の高い物質および燃焼を促進する性 質のある物質の製造所や貯蔵所などにおいて、危険物 の貯蔵取扱いを行う。	●	●	●	●	●	●
福祉住環境コーディネーター ^{*民}	在学中に受験可能	高齢者や障がい者に対して住環境(住まい)から福祉 (生活)を支援し、住みやすい住環境を提案する。	●	●	●	●	●	●
2級インテリア設計士 ^{*民}	在学中に受験可能	インテリア空間に関して高い知識と技術をもち、インテ リア空間ならびに室内装飾の計画、設計、施工を行う。	●	●	●	●	●	
インテリアコーディネーター ^{*民}	在学中に受験可能	インテリアのプランニング、アドバイスや具体的な商 品の選択を行い、快適な住空間を提供する。	●	●	●	●	●	
インテリアプランナー ^{*民}	満20才以上で あること	インテリアの総合的な企画・設計を行い、設計・施工 の監理までを業務とする。	●	●	●	●	●	
色彩コーディネーター ^{*民}	在学中に受験可能	色彩能力を駆使してインテリア、プロダクト、グラ フィックなどのスペシャリストとして活躍。	●	●	●	●	●	
照明コンサルタント ^{*民}	在学中に受験可能	住宅、店舗、事務所などの照明計画をトータルに行う。	●	●	●	●	●	
キッチンスペシャリスト ^{*民}	在学中に受験可能	キッチン設備機器の機能や仕様、設計上の知識・経験 をもとにキッチン空間を提案する。	●	●	●	●	●	

ロボット・機械・電気・CAD系の資格

資格名	受験資格	内容	建築 設計・Ⅱ 部	設備 環境 デザイン	大工 技能	建築士 専科	インテ リア デザイン	ロボット ・機械
2級機械設計技術者 ^{*民}	卒業後5年の 実務経験が必要	基本設計に基づき、機械および装置の機能、構造、 機構などの具体化を図る計画設計業務に携わる。						▲
3級機械設計技術者 ^{*民}	在学中に受験可能	主に新人技術者、学生の技術水準を適正に評価する ことを目的とする。						●
組込みソフトウェア技術者 (クラス2) ^{*民}	在学中に受験可能	人工衛星などの大きな機器から、携帯電話などのコン シューマ機器に至るまで、さまざまな装置の組み込み システムに搭載されるプログラムの開発を判定する。						●
2D、3D CAD利用技術者 ^{*民}	在学中に受験可能	コンピュータを利用して建築物、機械、工業製品など の設計を行う。OCTは試験会場指定校。	●	●	●		●	●
電気主任技術者 ^{*国}	在学中に受験可能	配線の完成予定を立て電気工事士を指揮し、電気系統 の工事を統括的に監督する。		●				●
電気工事士 ^{*国}	在学中に受験可能	電気系統のしくみを把握し、あらゆる配線や設定を 現場担当者として行う。		●				●
家電製品エンジニア ^{*民}	在学中に受験可能	家電製品の設置・接続・セッアップや故障の修理、 不具合症状の解消などを行う。						●
家電製品アドバイザー ^{*民}	在学中に受験可能	消費者の商品選択、使用方法、不具合発生、廃棄など へのアドバイスを行う。						●
ITパスポート ^{*国}	在学中に受験可能	現在の情報社会で企業などから求められる能力いわゆ るIT能力を身につける。						●

教えること

知識を詰め込むのではなく、
自分の頭で考えることを大切にしています。



宗林功先生

現在、第一線で活躍する教員が、
自ら考え、創造できる人材を育成します。

社会に出て、たくさんの課題や問題にぶつかったとき、その課題を突破する問題解決力が必要になります。専門性の高い技術や知識もちろん大事ですが、最も大切なことは、自ら問題を発見し、解決する力です。だから、OCTの教員はあえて正解を教えません。学生自身がいろいろな方向から考え、思考錯誤をしながら自ら答えを導きだし、解決する。OCTが長年、大切にしていることです。

教員の声

第一線で活躍する教員が、現場の「今」を伝えます。

コミュニケーションから はじまる建築の仕事



SPACESPACE
岸上純子先生

担当学科 / 建築設計学科、建築学科、
インテリアデザイン学科
専門分野 / 建築意匠設計

仕事をしていて、一番おもしろいのは、設計した家が自分たちの意図とまったく違う使われ方をしているとき。楽しんで使ってくれていると思うと嬉しいです。私たちはお施主さまにプレゼンテーションをするとき、ひとつの案だけではなく、なるべく多くの案を準備していきます。人それぞれ、暮らし方も違う。たくさんのパターンをつくることで、お互いのイメージをさらに共有できます。少し違う意見でも、設計する上では、十分な情報になるんです。だから、プランは、コミュニケーションのツールなんですね。話が膨らむほど、視野も広がり、一緒

につくり上げることができる。ですから、条件をどのように整理、編集し、形にしていくのが大切だと考えています。学生にも実習の授業では、つくる過程を大事にしてほしいですね。



『Dアパートメント』2011年

逆転の発想を生み出した、 設備設計と山伏、2つの視点

どんな仕事でも、相手が求めている以上の答えを出すことが大切です。そこで必要なのは、“逆転の発想”につながる新たな視点を発見すること。私は普段、設備設計を手がけていますが、実は本業以外にも山伏として山野で修行しているんです。数年前、奈良県文化会館前の広場から遊歩道に至る道をライトアップする案件を手がけました。「ライトアップ」と聞くと、夜中ずっと光らせるというイメージはありませんか？ だけど、私が山伏として歩く夜の森は、真っ暗闇でとても美しいんです。そこで僧侶としての経験と設備設計の発想

を結びつけ、すべてを明るく照らすのではなく、人が通った場所だけを照らすというプランを考えました。学生たちにも、OCTでの学びとこれまでの経験を結びつけ、新たな価値を生み出す発想力を培ってほしいですね。



『光の森ライトアップ事業』2011年



株式会社イワギシ
岩岸克浩先生

担当学科 / 設備環境デザイン学科
専門分野 / 設備設計

都市と住宅の狭間から 建築設計をとらえ直す

建築家は多様な仕事に携わりながら常に思考し、答えを出していかなければなりません。ニュータウンの再生計画、個人住宅兼アトリエ兼ショップの設計を同時進行していたとき、「都市と住宅は同じ発想で設計できるのではないか」と気づく瞬間がありました。「都市に住み、活動する意味が形となった住宅」というご要望から設計する際、家の前の道幅と天井高を合わせたり、片手で収まる太さの構造体を使ってみたり、まちや人に関する数値を住宅に取り込むことを試みたくです。公私(＝まちと個人)混同することでまちと住宅の境界を飛び越える設計

ができないかと考えました。まちづくりも同じで、まちを“私用”できるしくみをつくることが重要です。僕が2つの仕事から気づきを得たように、みなさんも日頃から小さな気づきを逃さず、思考を巡らすクセをつけてほしいですね。



「K」2012年



木村松本建築設計事務所

木村吉成 先生

担当学科 / インテリアデザイン学科
専門分野 / 建築意匠設計

プロフェッショナルを極め、 自分にしかできない仕事をする



坂元工務店

坂元宣明 親方

担当学科 / 大工技能学科
専門分野 / 大工

大工技能を教えています。普段は工務店の代表を務め、高いプロ意識をもって取り組んでいます。お客さまからお金をいただいて建物をつくっているのだから、気を抜かずに一つひとつ真剣につくっていくようにと、弟子や取引先にも伝えていますね。もう一つ、自分にしかできないことを常に追求すること。私の場合は床の間の造作です。自分にしかできない仕事だと自信をもっています。しかし、42年間続けてきた今でさえ、100%の満足感はありません。納め方や仕上げ方がこれで良いのか、何が正しいのかは、現場に出向き、自分の目で判断しな

いといけません。毎日が勉強なんです。大工の仕事は、奥が深いんですよ。ですから、精魂込めてつくった家を、喜んでもらえたときは最高ですね。



「純和風の家」2010年

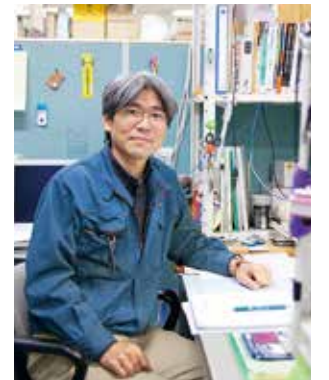
仲間と取り組み、 社会で働くことを学ぶ

私は20年近くロボット・機械学科で教えています。物心ついた頃には、竹とんぼやおもちゃなどをつくっていました。今でも自分の車の整備はよくしますね。自分の手を動かし、いろいろなことに気づくことが大切。授業でも、あえて答えを言わずに、一緒になって考えるようにしています。少しずつ、わかっていくという過程が大事なんです。また、顧問を務める部活では、毎年いくつかの大会に参加しています。職人並に技術を高めることは難しいですが、仲間と何かをつくるという体験は、どんな会社に入ってもきっと役立ちます。どのように決める

のか、誰が話し合いを仕切るかなどの確な判断が求められますし、一人では味わえない喜びがあります。それは、ものづくりとは離れているように見えても、一番大事な部分かもしれません。



「Honda エコマイレージチャレンジ鈴鹿大会」2014年



堀部達夫 先生

担当学科 / ロボット・機械学科
専門分野 / ロボット製作、加工技術、
機械技能

身体を通して感じ、 構造を理解してゆくこと



片岡構造

片岡慎策 先生

担当学科 / 建築設計学科、建築学科
専門分野 / 建築構造設計

構造設計を理解するためには、感覚的にわかることが一番の近道だと思います。構造力学は難しい！と思われがちですが、模型の一方に重石を置いて壊れ方を観察してみると、割とすんなり理解できる。身近で当たり前の物理現象なんですね。僕自身も大学時代は意匠設計を学び、卒業後は意匠設計事務所でアルバイトをしていたのですが、建物を設計していても家の梁や柱がどう架かっているのかがなかなか理解できなくて……。そこで建物の構成要素を考えるうちに、基盤となる構造に興味をもち、計算方法もわからぬままに

構造の世界に飛び込んだんです。だから授業では、初心を忘れず、より感覚に訴えかけるレクチャーを心がけています。構造のしくみを知ると、建築はもちろん、身の回りの世界を見る目も楽しく変わっていきますよ。



「緑道下の家」2014年

教員紹介

教員18名を紹介します。



左海晃志 / Koji SAKAI

担当学科：大工技能学科、建築学科
担当科目：建築製図、建築法規、建築技能実習



岸上純子 / Junko KISHIGAMI

担当学科：建築設計学科、建築学科
担当科目：設計製図、設計演習、計画演習



竹中智司 / Satoshi TAKENAKA

担当学科：建築学科、建築士専科
担当科目：建築積算、建築法規、建築施工法



細田喜則 / Yoshinori HOSODA

担当学科：建築学科、建築学科Ⅱ部
担当科目：建築製図、建築計画



吉田裕彦 / Yasuhiko YOSHIDA

担当学科：建築設計学科
担当科目：意匠設計特論、設計製図



大西崇之 / Takayuki ONISHI

担当学科：インテリアデザイン学科、建築学科
担当科目：意匠設計特論、設計製図



土屋稔 / Minoru TSUCHIYA

担当学科：建築学科、建築士専科
担当科目：建築一般構造、建築設備



宮川八州美 / Yasumi MIYAKAWA

担当学科：ロボット・機械学科
担当科目：電気工学概論、ロボット製作実習



原田総一郎 / Souichiro HARADA

担当学科：設備環境デザイン学科、建築学科
担当科目：空調調と設備、建築設備製図



北山雄士 / Yuji KITAYAMA

担当学科：建築学科、建築士専科
担当科目：建築施工法



西尾孝 / Takashi NISHIO

担当学科：大工技能学科
担当科目：建築技能実習Ⅳ



堀部達夫 / Tatsuo HORIBE

担当学科：ロボット・機械学科
担当科目：ロボット製作実習、加工技術、機械技能



荒井圭一郎 / Keiichiro ARAI

担当学科：大工技能学科、建築学科
担当科目：建築技能実習、設計製図



重山徳浩 / Tokuhiro SHIGEYAMA

担当学科：建築学科
担当科目：設計製図、建築材料学



赤代武志 / Takeshi SHAKUSHIRO

担当学科：建築設計学科、建築学科
担当科目：設計演習、図学



善才雅夫 / Masao ZENSAI

担当：進路支援
担当科目：キャリアデザイン



金子和宏 / Kazuhiro KANEKO

担当学科：大工技能学科
担当科目：建築技能実習、建築材料学

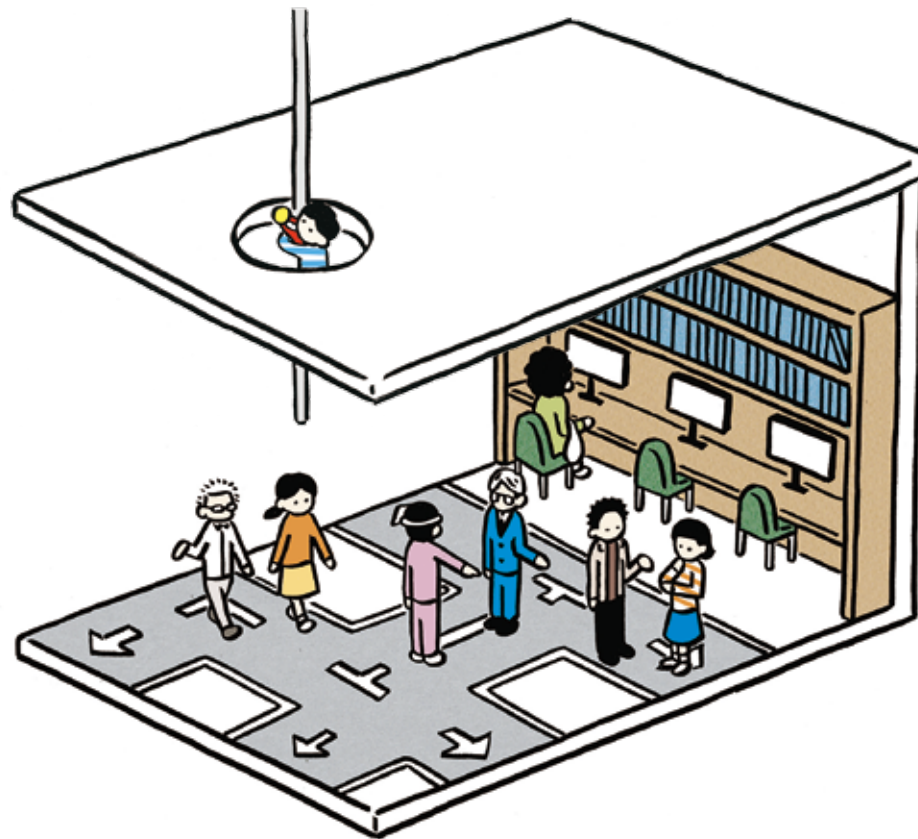


宗林功 / Isao MUNEBAYASHI

担当学科：建築学科Ⅱ部、建築設計学科
担当科目：建築製図、構造設計特論、構造力学

働くこと

学生一人ひとりの人生設計を視野に入れ、
さまざまな視点から「働くこと」を考えます。



善才雅夫先生

内定をとることが最終目標ではなく、
業界で働き続けることを大切にしています。

「どんな働き方をしたいか」「どんな生き方がしたいか」。OCTでの就職支援は、そんな将来の夢について語り合うことから始まります。卒業して働きはじめれば、悩みを抱えるのは当然のこと。目の前の小さな業務に打ち込むことで、いつか「これが自分の職業」と思える日がやってくるはず。OCTでは、それぞれの生き方を見つめ、さまざまな視点から「働くこと」を考えていきます。

進路サポート

進路支援室ではキャリア教育(サポート)を実践しています。

「働くとは？」から
はじまるキャリア教育

業界について十分に理解し、自分の進路を決めてほしい。そのためOCTでは、日々「社会人とは何か」「働くとは何か」という対話が行われています。またキャリアデザイン授業や就職ガイダンスにおいても、「就職」をゴールとせず、業界で継続的に働くための力を身につけることに重点を置いています。

1

個々に合わせた
マンツーマン指導

進路やライフスタイルの在り方に対する考えや想いは、所属する学科や人によってさまざま。OCTの進路支援は個別対応を基本とし、多くてもクラス単位までの対応としています。個々を尊重した丁寧な指導により、学生一人ひとりが思い描く将来の夢の実現に向けて二人三脚で取り組む体制を整えています。

2

経験豊富な教職員が
進路をバックアップ

OCTではクラス担任制を導入しています。この業界の経験が豊富な教員陣、すなわちクラス担任と、同じく就職市場を熟知した職員との両輪体制がOCTの特徴。就職や編入学にあたっての基礎知識や活動方法、企業、編入学先の選び方、書類、面接への備えまで、徹底的にフォローしています。

3

進路支援スケジュール

1年 前期

業界・仕事の基礎知識習得
マナー・礼儀の在り方

後期

企業研修(インターンシップ)
就職ガイダンス開始
個人面談による進路希望の確認

2年 前期

就職活動本番
毎日の就職指導
随時就職決定

後期

後期活動者(公務員志望など)
活発化
進路未決定者との随時面談

※建築士専科 個々の希望進路に合わせ随時活動。大きくは4～5月の二級建築士学科試験前、9～10月の製図試験後に活動を行います。
※公務員職への就職、大学編入希望者に向け対策講座を開講しています。

希望属性別活動の流れ

目指す業界や職種、また公務員志望や編入学など、それぞれの希望進路によって、活動時期は異なります。OCTでは、1年次の進路面談にて一人ひとりの希望進路を確認。この内容により活動時期を大きく3つにわけ、個々の夢に合わせたスケジュールで個別の進路指導を行っています。

1年次			2年次											
1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
早期活動グループ														
OCT生の半数近くが大学卒業生や社会人経験者。 大手企業を目指して早くから活動する学生たちが増加傾向にあります。														
			通常活動グループ											
			専門学校生にとってはこの流れが一般的であると言えます。 1年次後半から意識形成を図り、2年生の前半からは積極的な活動がスタートします。											
						じっくり活動グループ								
						資格取得などに集中し、活動開始が遅れる学生が少なからず出ます。 資格受験の結果が判明し、これを武器に活動を行うという強い学生群です。								

支援プログラム

- ・就職ガイダンス開催
- ・キャリアデザイン授業
- ・春休み、夏休み期間中の企業研修
- ・担任、進路支援職員による個人面談
- ・進路希望調査
- ・OCT単独会社説明会
- ・会社見学会
- ・応募書類指導
- ・模擬面接指導
- ・ビジネス能力検定対策講座
- ・建築士専科入試説明会
- ・公務員・大学編入対策講座
- ・未内定者向け就職ガイダンス
- ・内定者への社会人マナー研修
- ・学校稼働日における個別指導など

進路支援室の活用

5号館 1Fにある進路支援室では個々の志望に合わせて企業求人票を閲覧、パソコンを用いた業界別データベースの検索もできます。また、就職活動に精通した教員が履歴書作成や面接練習など、学生一人ひとりの悩みに合わせた進路指導を行っています。



キャリアデザイン授業風景

キャリアデザイン授業

全学科のクラスにおいて、週1回のキャリアデザイン授業を担当教員と進路支援室職員がペアで担当。学科特性を踏まえた業界・仕事研究や履歴書、面接対策など進路を見据え、社会へ出る心構えと具体的な対策手法を伝授します。

求人企業一覧(一部抜粋) * 2016年3月卒業生対象

(株)IAO竹田設計、(株)浅川組、(株)浅野建築設計事務所、旭化成住宅建設(株)、(株)アスコラル構造研究所、岩井文彦建築研究所、(株)大阪ガスファシリティーズ、一般財団法人 大阪建築技術協会、大阪府住宅供給公社、大林ファシリティーズ(株)、(株)オカムラサポートアンドサービス、(株)オフィスインテリア、(株)鍛冶田工務店、金井大道具(株)、(株)柄谷工務店、カワサキロボットサービス(株)、紀の国住宅(株)、クボタ機械設計(株)、(株)九電工、(株)現代総合設計、コクヨエンジニアリング&テクノロジー(株)、(株)坂倉建築研究所、(株)坂田基禎建築研究所、三和シャッター工業(株)、(株)ジェイアール西日本ビルト、(株)昭和設計、新日鐵住金(株)、須賀工業(株)、(株)スペース、住友精密工業(株)、住友林業ホームエンジニアリング(株)、(株)住之江工芸、生和コーポレーション(株)、(株)船場、泉北ホーム(株)、(株)総合デザイン、ダイキンエアテクノ(株)、大末建設(株)、大和ハウス工業(株)、(株)高島屋サービス、タカスタンダード(株)、(株)匠設計コンサルタント、(株)TAK-QS、(株)堂宮木工寮、トヨタT&S建設(株)、南海辰村建設(株)、ナカバヤシ(株)、西日本高速道路ファシリティーズ(株)、(株)西原衛生工業所、一般財団法人 日本建築総合試験所、日本郵便(株)、パナホーム(株)、東日本旅客鉄道(株)、日立建機日本(株)、(株)フジキン、(株)フジタ、(株)樹谷設計、ミサワホーム近畿(株)、三井造船(株)、(株)御堂設計、(株)安井奎工務店、大阪府など地方公共団体、各種団体 他多数(順不同)

編入実績(一部抜粋)

OCTを卒業後、さらなる学びの場を求めて大学などへ編入学を希望する学生も少なくありません。編入学も進路のひとつです。継続した学びを希望する方にすすめています。

京都工芸繊維大学、滋賀県立大学、近畿大学、大阪芸術大学、大阪工業大学、大阪産業大学、摂南大学、神戸芸術工科大学、福井工業大学、他多数(順不同)



進路指導、求人票の閲覧スペース

OCT単独会社説明会、学内説明会

本学内で学校単独の会社説明会・見学会を積極的に開催しています。業界や採用職種、企業規模など、多様な企業群と共同し、業界・仕事研究の一環として、また就職活動を開始するためのきっかけづくりとして積極的に開催しています。

Voice

進路決定者の声

学びから芽生えたまちへの貢献。 府職員として夢を実現

内定先：

大阪府

に就職します

福田千尋さん

建築設計学科

神戸女子大学出身

大阪府立住吉高等学校出身



生まれ育った大阪を安全・安心なまちにしたいという想いで志望。OCTの対策講座や個別指導を通して、履歴書添削や論文対策などを徹底的に行い、その自信が合格につながりました。“公共”とはどうあるべきかを常に考えながら、まちや建物に携わっていきたいです。

キャリアデザインを見通し 自分の生かせる会社を選ぶ

内定先：

株式会社じょぶ

に就職します

久藤玲奈さん

インテリアデザイン学科

大阪市立工芸高等学校出身



家具や設備機器のコーディネートをするショールームに就職希望でしたが、先生や進路支援室の方々と相談する中で、より専門性を生かすべく注文住宅を手がける工務店を志望。3年間営業を経験し、その後設計部に配属されるため、着実に成長していきたいです。

大手企業だからこそ得られる、 ものづくりの醍醐味がある

内定先：

新日鐵住金株式会社

に就職します

平岡大祐さん

ロボット・機械学科

常翔学園高等学校出身



大手の会社でもものづくりに携わりたいという強い想いで就職活動に励みました。OCT単独の会社説明会に参加し、業界シェアトップクラスだからこそできるものづくりに惹かれ当社を第一志望に。得意分野である機械の知識を生かしながらレベルの高い技術者を目指します。

先生をものづくりの師匠に、 自身のエンジニア像を固める

内定先：

株式会社関西鐵工所

に就職します

中村篤哉さん

ロボット・機械学科

大阪偕星学園高等学校出身



オンリーワンのものづくりを行っている会社に就職するべく、独自の産業機械を製造する会社を志望しました。進路支援室で苦手な自己PRや志望動機について教えていただき、模擬面接を重ねることで、事前に話すことをイメージできたことが内定につながりました。

業界屈指のロボットメーカーで 世界に貢献

内定先：

株式会社安川電機

に就職します

櫻井耀大さん

ロボット・機械学科
仁川学院高等学校出身



OCTでは研究会に所属するなどロボットには強い想いがあります。面接ではこの想いを存分にぶつけました。論文講座にも積極的に参加し、考えを具体化できるようになったことが大きかったと思います。世界最高のロボットづくりに関わり、社会に貢献していきます。

世界にひとつの住宅づくりに 総監督として関わる

内定先：

株式会社笠谷工務店

に就職します

尾崎佑希也さん

建築学科
大阪府立りんくう翔南
高等学校出身



OCT主催の企業研修に参加したことが志望のきっかけ。高級注文住宅を数多く手がけており、実際の現場を見学した際にはスケール感の大きさと細部へのこだわりとにかく感動しました。そんな住宅づくりに携われるのか、不安とそれ以上の期待でいっぱいです。

建築設計を通じて 社会への影響力を育む

内定先：

鉄建建設株式会社

に就職します

坂下芽衣さん

建築学科
兵庫県立兵庫工業高等学校出身



高校生の頃から設計士になることが私の目標。OCTでの授業課題をきっかけに公共建築物にやりがいを持ち、大手ゼネコンへの就職を決意しました。面接対策に力を注ぎ、設計への強い想いをしっかりと訴えれば大丈夫という先生の言葉に自信をもつことができました。

職人として技術を磨き 文化財を守り伝える

内定先：

株式会社鳥羽瀬社寺建築

に就職します

大前佑司さん

大工技能学科
大阪府立阪南高等学校出身



授業で社寺建築を知り、釘を使わず何百年経っても倒れない木造建築の技術に興味をもちました。大工がもつさまざまな技術を積極的に学び、先生にご紹介いただいた厳島神社の修復にも関わる建築会社に内定。将来は国宝修復にも関われる一流の大工を目指します。

日々の綿密な就職指導が 自信につながる

内定先：

株式会社
西原衛生工業所

に就職します

森悠馬さん

設備環境デザイン学科
京都府立朱雀高等学校出身



建築物に命を吹き込む設備の仕事には最大のやりがいがあります。特に内定企業は“水”を扱っていることで社会貢献性も高いと感じています。就職活動では繰り返し面接練習を行い、多面的に自身をとらえるコツ、想いの伝え方などみっちり指導していただきました。

先生方を始め OB・OGの力も大きな助けに

内定先：

株式会社生原建築事務所

に就職します

別役美沙紀さん

建築士専科(建築学科出身)
星槎国際高等学校出身



敷地調査や建築計画から携わることのできる設計事務所を志望。進路支援室や内定先に勤めるOCTのOBに早い段階で相談し、面接・履歴書・ポートフォリオの準備を早くから進められたことが内定につながりました。実務経験を積み、次は一級建築士を目指します。

No.1 ハウスメーカーで 存分に家づくりを

内定先：

積水ハウス株式会社

に就職します

座光寺智之さん

建築設計学科
滋賀県立大学出身
滋賀県立石山高等学校出身



OCTと内定企業には強いつながりがあり、先生の勧めもあって第一志望に。大手企業だけに準備は十分に行いました。先生のアドバイスは就活マニュアルの伝授ではなく、住宅への想い、設計への想いをしっかりもてというもの。これを企業はしっかり評価してくれました。

自分の目指す働き方を 現場を通して見出す

内定先：

株式会社和光グループ
和光の家

に就職します

川本梨夏子さん

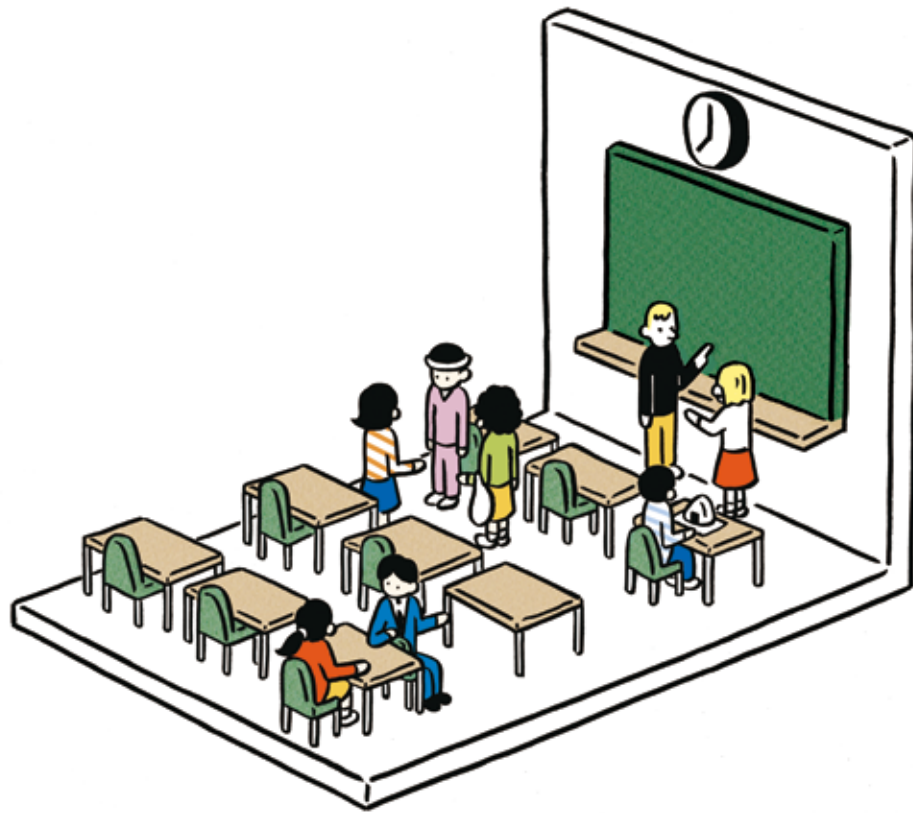
建築Ⅱ部
大阪市立東商業高等学校



住宅設計の仕事进行深入理解するために、1年から2年の春休みにOCTの研修制度を使って、設計事務所のオープンデスクとアルバイトに参加。自分に合う仕事を絞り込みました。内定先は、クライアントに寄り添う働き方のできる住宅の設計・施工会社です。

キャンパスライフ

さまざまな経歴や意志をもった学生が集まり、
ともに学ぶ環境がOCTにはあります。



岸上純子先生

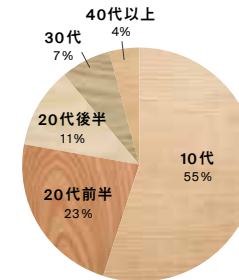
それぞれのバックグラウンドをもつ学生、
一人ひとりの学ぶ姿勢を大切にしています。

OCTには、高卒者、大卒者、社会人、フリーターなど、さまざまな経歴をもった人が集まっています。憧れの職に就きたい、一から学んでみたい、働きながら学びたいなど、想いも違うため、それぞれの学びたいという気持ちをバックアップする体制を整えています。意志をもった学生が集まり、ともに学ぶ環境は、自分自身の成長につながるはずです。OCTは、一人ひとりの道を応援します。

在校生アンケート

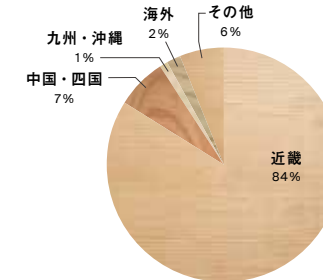
OCTに通うさまざまな学生に聞きました。

年齢を教えてください



幅広い年代の仲間と
ともに学べる！

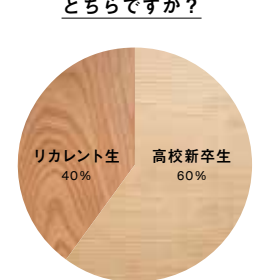
出身地はどこですか？



その他…北海道、東北、中部

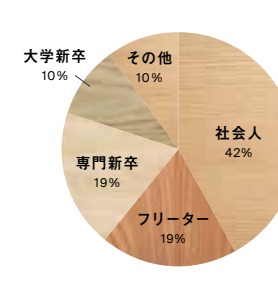
国内外から学生が
集まるOCT！

高校新卒生、リカレント生※
どちらですか？



約三人に一人は
リカレント生！

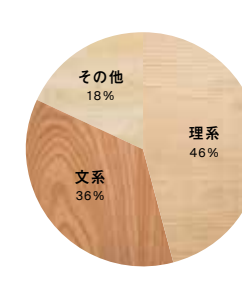
入学前は何をしていましたか？
(リカレント生※の方)



その他…ダブルスクール
短大新卒など

さまざまな経歴を
もつ学生が集う！

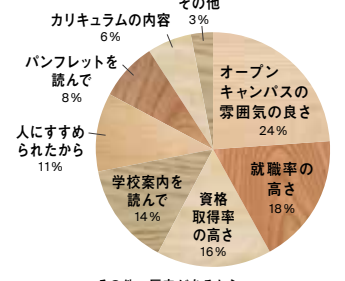
高校は理系、文系
どちらですか？



その他…工業系、建築系など

建築初心者も
安心して学べる！

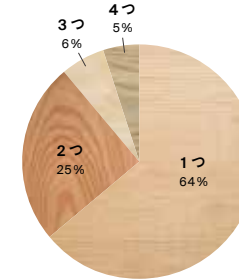
なぜこの学校を
選びましたか？



その他…歴史があるから
リカレントコースがあるから
立地条件が良かったから

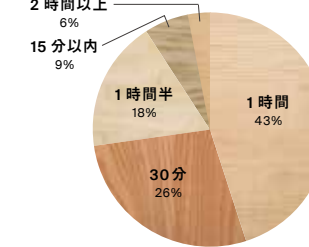
先生や先輩との出会いが
入学のきっかけ！

資格の取得数を教えてください



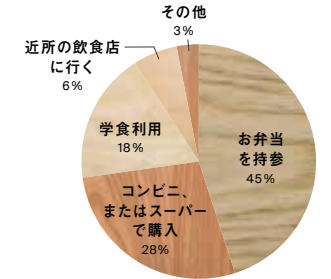
在学中に
資格がたくさんとれる！

通学にどれくらい時間か
かりますか？



電車で通う学生が大半！

昼食はどうしていますか？(複数回答)



お弁当を持参し、
こまめに節約！

※リカレント生とは社会人や大学・短期大学・専門学校卒業生・ダブルスクーラー・フリーター経験者などを意味します

Question

- 1 今、夢中になっていること
- 2 志望した理由
- 3 OCTの好きなところ
- 4 居住形態
- 5 アルバイト/職業
- 6 学校生活で楽しいと感じるとき
- 7 学校生活で大変だと感じる時
- 8 平均睡眠時間
- 9 おすすめの学食メニュー
- 10 5年後のあなた



福田千尋さん | 25歳 | 建築設計学科

大阪府出身 | 大阪府立住吉高等学校、神戸女子大学出身

- 1 課題 2 オープンキャンパスの雰囲気が良かった 3 第一線で活躍する先生がいる 4 実家暮らし 5 生活雑貨店 6 昼ごはん中 7 課題の提出前 8 4〜5時間 9 からあげ井 10 大阪府の建設課で働いている



西田直樹さん | 19歳 | 大工技能学科

大阪府出身 | 大阪府立布施工科高等学校出身

- 1 実習の大工作業や製図、バンド活動など 2 大工の作業を深く学べるから 3 丁寧な指導 4 実家暮らし 5 スーパー 6 友だちとの会話 7 製図を間違え、修正するとき 8 7-9時間 9 カツ丼 10 建築の仕事



中野寧々さん | 20歳 | インテリアデザイン学科

大阪府出身 | 大阪府立香里丘高等学校出身

- 1 インディーズバンドの音楽を聴く 2 設計がしなかった 3 学校の雰囲気が良い 4 実家暮らし 5 レコードショップ 6 友だちといるとき 7 課題があるとき 8 6時間 9 からあげ井 10 住宅の設計をしている



大森政信さん | 19歳 | ロボット・機械学科

大阪府出身 | 大阪市立工芸高等学校出身

- 1 エコマイチャレンジ部でアイデア出し 2 就職先に自動車会社があること 3 仲が良い 4 実家暮らし 5 コンビニ 6 実習での作業 7 課題の提出時期 8 6〜7時間 9 からあげ井 10 自動車の開発や設計



西嶋渉さん | 20歳 | インテリアデザイン学科

大阪府出身 | 大阪産業大学付属高等学校出身

- 1 モンスターストライク 2 学校の歴史が長いから 3 学食が美味しい 4 実家暮らし 6 模型をつくっているとき 7 課題が多いとき 8 7時間 9 からあげ井 10 家具に関わる仕事をしている



谷尾魁星さん | 19歳 | 建築学科

和歌山県出身 | 和歌山県立和歌山工業高等学校出身

- 1 通学中に聴く音楽 2 将来、建築士になるため 3 学校の居心地の良い雰囲気 4 実家暮らし 6 目標を達成して評価されたとき 7 課題をしている時間 8 6時間 9 からあげ井 10 プロの建築家として、設計事務所で働いている



栗栖圭史さん | 24歳 | 建築学科Ⅱ部

大阪府出身 | 大阪府立刀根山高等学校、森ノ宮医療大学出身

- 1 ラテアート 2 受験当時住んでいた家から近かった 3 経験豊富な先生がたくさんいるところ 4 ひとり暮らし 5 飲食店 6 授業終わりの飲み会 7 試験期間 8 5時間 10 好きなことを追求している



堀清花さん | 19歳 | 建築学科
大阪府出身 | 常翔啓光学園高等学校出身

1 レトロ建築めぐり 2 資格取得のサポートがしっかりしている 3 実務経験豊富な先生が多いこと 4 実家暮らし 5 塾の講師 6 友だちや先生との会話 7 スケジュール管理 8 6時間 10 一級建築士を目指している



藤田日菜子さん | 19歳 | ロボット・機械学科
京都府出身 | 京都府立城南菱創高等学校出身

1 小説 2 機械の勉強が楽しかった 3 みんな仲が良い 4 実家暮らし 6 実習作業をしているとき 7 アイデアが思い浮かばないとき 8 6時間 9 からあげ井 10 志望の仕事先で一生懸命働いている



西岡紗季さん | 22歳 | 建築士専科 (建築設計学科卒業)
奈良県出身 | 奈良県立香芝高等学校出身

1 車の運転練習 2 OCT卒業生の知り合いがいたから 3 授業が丁寧でわかりやすい 4 実家暮らし 5 設計事務所のアシスタント 6 友だちとの会話 7 ハードスケジュール 8 6-7時間 9 カツ井 10 建築士として仕事中



藤田季沙さん | 29歳 | 建築学科Ⅱ部
愛媛県出身 | 愛媛県立新居浜西高等学校、京都女子大学出身

1 散歩中に素敵な建物を発見すること 2 熱意ある先生が多い 3 わかりやすい授業 4 ひとり暮らし 5 建材メーカーで設計 6 同じ志をもつ仲間がいる 7 授業と仕事の両立 8 6.5時間 10 実家の建て直し



瓜生友佑さん | 25歳 | 設備環境デザイン学科
奈良県出身 | 橿原学院高等学校、阪南大学出身

1 映画鑑賞 2 父の母校だから 3 先生が気さくでユーモラス 4 実家暮らし 5 ガソリンスタンド 6 月1度の特別講習 7 課題の量が多いとき 8 6時間 9 カツカレー 10 実家の排水管業を継いでいる



伊藤愛さん | 19歳 | 大工技能学科
奈良県出身 | 奈良県立桜井高等学校出身

1 山部での活動 2 技能実習に魅力を感じたから 3 先輩方が親切 4 実家暮らし 6 放課後、先輩との会話しているとき 7 課題 8 6時間 10 女性が少ない大工という職業だけど、頑張っている業界で仕事をしている



寺本沙智さん | 26歳 | 建築設計学科
大阪府出身 | 帝塚山学院高等学校、京都精華大学出身

1 多肉植物を育てること 2 リカレント対象クラスがあったから 3 先生の実務体験談が面白い 4 実家暮らし 6 模型づくり 7 思い描いたイメージが表現できないとき 8 5-6時間 10 自分の芸術表現を探求している



高田桂輔さん | 24歳 | 建築設計学科
奈良県出身 | 上宮高等学校、同志社大学出身

1 読書や図書館巡り 2 父親の母校だから 3 実務に生きる授業が多い 4 実家暮らし 5 建設業 6 模型製作 7 期限付き課題に迫られているとき 8 5時間 9 カツカレー 10 父親の建設会社を受け継いでいる

ライフスタイル

ひとり暮らし

小橋郁也さん

学科：インテリアデザイン学科 出身地：岡山県
高校：岡山県立倉敷商業高等学校 通学：自転車

こだわりのインテリア

部屋のお気に入りには、緑の絨毯に白い椅子。帰宅するとまず、この特等席で一息つきます。この椅子はIKEAで購入したもので、今は、インテリア好きが高じて、IKEAでアルバイトもしています。週末はアルバイト、平日は課題に追われる日々ですね。

毎日を楽しむ趣味

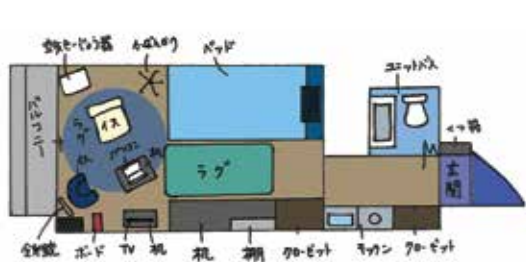
気になったことはまず、やってみる性格。だから、スケボーやスノボー、自転車などなど趣味は多いほうです。最近では教室に置いてあった剣玉にもはまっていて、自分用の剣玉もゲットしました。担任の大西崇之先生の影響です！



1. 一目惚れして購入した自転車。毎日の通学は、この自転車です。
2. 大好きなブランドはSTUSSY。高校生の頃から好きなブランドで、今でもよく難波のショップに行くそう。
3. 高度な練習はこわくてできないが、スケボーでまちをぶらぶらしたり、公園で遊んだりするのが好き。

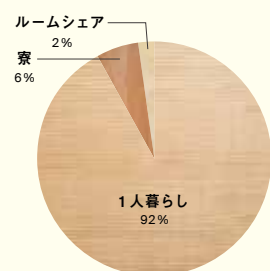
小橋さんの一日

①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧
7:30	8:30	9:20	12:30	13:20	16:30	17:00	21:00
起床	お気に入りの自転車に乗って、学校へ出発	学校に到着。授業に集中	友だちと学食へ。大好きなからあげ丼を注文！	授業開始。段ボールをつかって、自分の椅子を制作	授業が終わり、友だちと雑談	自転車車で散策。難波とアメ村のお気に入りのショップへ	帰宅



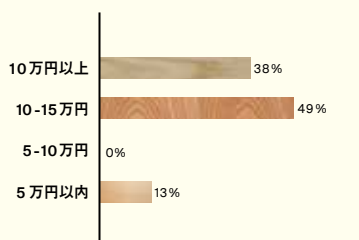
暮らしのアンケート

居住形態を教えてください (実家暮らし以外の方)



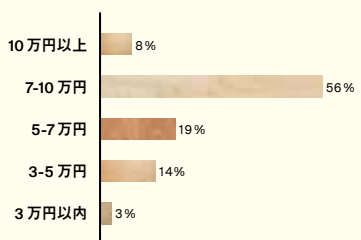
あこがれのひとり暮らし、寮暮らし！

1ヵ月の生活費はいくらですか？ (ひとり暮らし)



5万円前後の生活費が基本！

1ヵ月の家賃はいくらですか？ (ひとり暮らし)



5万円前後の家賃で大阪暮らし！

寮暮らし

合澤夕貴さん

学科：大工技能学科 出身地：大分県
高校：大分県立竹田高等学校 通学：電車

寮の友だちとお月見会

寮には、OCTだけでなく、他大学の学生や予備校生など、いろいろな人がいるのが魅力ですね。さまざまな分野を学ぶ友だちとラウンジや食堂で語り合う毎日です。先日は屋上でお茶をたてて、お月見をしたり。寮だからこそ広がった友だちです。



休日は建築を見に京都へ

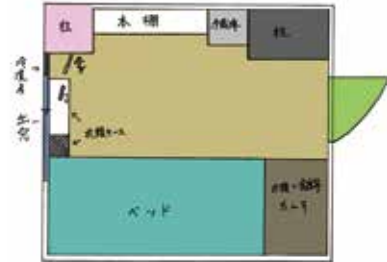
お寺や神社など、歴史ある建築を見るのが大好きです。日曜日には、OCTの大工技能学科の友だちや寮の子を誘って、よく京都に出かけます。お寺だけでなく、お気に入りのカフェに行って、ゆっくりするのも大切な時間です。



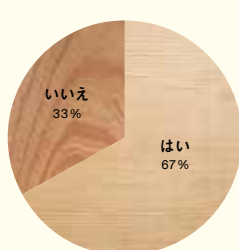
1. 実習でつくった本棚。お気に入りの小説や漫画を収納しており、自作のため、愛用している。
2. 動物を描くのが得意。放課後には、駅の近くにいるネコに会いに行ったら観察してスケッチ。
3. 寮からも近い行きつけの喫茶店。気さくなマスターと寮でも仲が良いりえちゃんが働いている。

合澤さんの一日

①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩
7:00	7:10	8:00	9:20	12:30	13:20	16:30	20:00	21:30	23:00
起床	寮で朝ご飯。毎日、和食を選択！	電車で学校へ	授業	他学科の友だちとランチ	構造の授業を受講	梅田に行って、道具を購入。その後は友だちとカフェへ	帰宅。夜ご飯は大好きなカレー！	部屋で友だちと団楽	小説を読みながらゆっくり

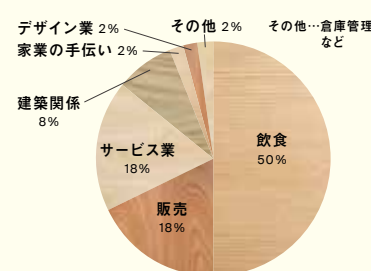


現在アルバイト or 仕事を していますか？



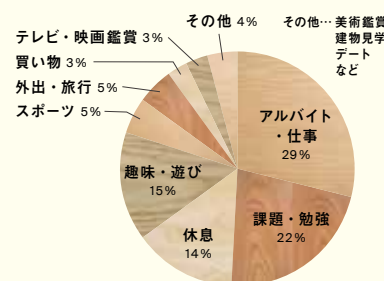
働きながら学べる！

どんなアルバイト or 仕事を していますか？



建築関係の仕事で現場を知る人も！

休日は何をして過ごしていますか？



課題にバイト、遊び……休日もアクティブに！

留学生紹介

OCTで建築、インテリア、機械を学ぶ留学生を紹介します。

Q1 留学先に日本を選んだ理由は何ですか？

Q2 OCTを選んだ理由は何ですか？

Q3 将来の目標を教えてください。



from Sweden

フーゴ・フロメルさん

建築設計学科卒業
SESAM(スウェーデン)
勤務

出身：スウェーデン



A1 スウェーデンの大学で1年半ほど日本語の勉強をしていたのがきっかけです。そこから、日本の料理や建築などの文化に興味をもつようになりました。

A2 日本への留学の申請をしたところ、文部科学省の勧めでこの学校へ来ることになりました。課題に追われて忙しいですが、この2年間

で友だちもたくさんでき、充実した日々を送っています。留学生同士とても仲が良いんです。

A3 建築を続けていきたいです。いつか日本の友だちとも建築の仕事ができたら嬉しいですね。卒業後は、スウェーデンの学校に編入して、母国と日本、両方の建築について勉強したいと思います。



from Mongol

バザルハンド
エルムーンさん

ロボット・機械学科卒業
大阪工業大学編入
神戸製鋼所 勤務
出身：モンゴル



A1 昔、日本に住んでいたことがあって、日本が大好きになったことがきっかけです。

A2 もともと機械を触ることが好きでした。だから、精密機械などの技術の高い日本で機械について学ぶため、OCTに入学しました。

A3 小さい頃、日本とアメリカに移住していました。その後、モンゴル

に帰ってきたのですが、祖国は全然発展しておらず、貧しいままで……。すごく悲しい想いをしたんです。その経験から、僕が大統領になって自国のGDPを100倍にして、経済的成長を遂げることを目標として掲げるようになりました。OCT卒業後は大学へ編入し、勉強を続けたいと考えています。



from Benin

マヨンデ・
コムラン・ギさん

建築設計学科

出身：ベナン共和国



A1 子どもの頃に、放送されていた日本のアニメを見て、この国の文化に興味をもちました。その後も、母国の先生から日本の魅力を教わり、この国で勉強をしたいと強く思うようになりました。

A2 世界の建築を巡るテレビ番組を観た際に刺激を受けたことがきっかけとなり、自分も建築の道へ

進もうと思っていました。そこで、文部科学省からOCTを推薦され、この学校に入学しました。

A3 卒業後は日本の大学に進学し、より深く建築学を研究したいと思っています。いずれは、日本の建築会社就職し、未だかつてない優れたデザインの建築物を設計できる建築家になりたいです。



from Korea

キム ドヨン
金度延さん

建築設計学科

出身：韓国



A1 叔母が日本に住んでおり、小さい頃からこの国を訪れていました。そのため、日本への親近感は強く、日本人がノーベル賞を受賞する度に、いずれは日本で勉強をしたいと思っていました。

A2 母国でイラストの勉強をしていたのですが、それでは就職が厳しく、もともと興味のあったインテ

リアの勉強をはじめようと決心したんです。学校の雰囲気や講師の方々の親切さが決め手となり、OCTへ進学することになりました。

A3 将来は日本の会社就職し、目に見える建築物をつくるだけでなく、社会や人の役に立てるような環境や空間をデザインできる立派な建築士になりたいです。

留学生向け「日本語対策講座」開講！

「より授業の理解度を高めてもらいたい！」という想いから、日本語の基礎が学べる講座を開講。



from Dominica

ブライアン・デロス・
サントス・リヴェロさん

ロボット・機械学科

出身：ドミニカ共和国



A1 16歳で電子工作に触れ、回路やロボットに興味をもち、もっと勉強したいと思いました。母国では電子技術が発展しておらず、エンジニアの勉強を追求するには、十分な環境がありません。そこで、先進国の中でも高度な電子技術をもつ日本への留学を志望しました。

A2 文部科学省の推薦でOCT

への入学を決めました。日本にきて1年半経ち、周りの友達にも恵まれ、楽しく学校生活をおくっています。

A3 小さい頃からの憧れであった電子関連に就職したいと思っています。日本の高度な技術や文化もまだまだ研究したいので、難しいビジネス用語も理解できるよう、日本語の勉強にも励んでいます。



from Cambodia

ティア・キムチェンさん

建築設計学科卒業
国立福井大学編入

出身：カンボジア



A1 2010年に「JENESYS」というアジア青年交流会を通して、日本を訪れたのがきっかけです。そのときに見た風景は、カンボジアとまったく違って、日本はすごい技術力をもっている国だと思いました。

A2 オープンキャンパスが決め手です。模型づくりを体験して、興味をもちました。日本にきて、日本

語学校で1年間勉強をして、OCTに入学することができました。

A3 いつか日本と世界とカンボジアの架け橋になりたいと思っています。そのためにまずは、日本で就職して、経験を積んでから、自分の得た技術や知識を生かした仕事をしていきたい。チャンスがあれば海外の建築も学びたいです。



from Spain

ゴンザロ・
ガルシアロセスさん
ロボット・機械学科卒業
昭和電機(株)勤務

出身：スペイン



A1 日本のニュース番組で取り上げられていた災害ロボットに興味をもち、日本でロボットの勉強がしたいと留学。ロボット工学者の石黒浩さんがつくる人型アンドロイド・ロボットにぞっこんです。A2 文部科学省の試験に合格して国費留学生となり、さまざまな学校を紹介してもらいました。

その中でもOCTは、ロボットづくりに打ち込むことのできる学校だと思い、入学を決めました。A3 ロボットづくりの技術やノウハウを応用し、よりスムーズかつ自由に動く義手や義足をつくるのが夢です。先天性の障がいや事故などで手足を失ってしまった人の役に立ちたいと思います。



from Taiwan

ト ハイブン
都沛文さん

建築設計学科

出身：台湾



A1 台湾の建築はどれも似通ったものが多く、あまり見栄えがしない印象です。日本の建築は光や自然を取り入れたものが素敵で、特に安藤忠雄さんの作品に刺激を受け、日本で学ぶことを決めました。A2 日本の建築学校を探していたときにWebでOCTを知ったのがきっかけです。評判もとても良く、

日本語学校の先生に相談して入学を決めました。課題の模型づくりなど、大変で辛いときもありますが、先生が丁寧に教えてくださるので、充実した学びがあります。A3 卒業後、一級建築士の資格を取得します。プロの建築家として台湾に戻り、日本の繊細な感覚が反映された建築物を建てたいです。

Foreign student 留学生の方へ

Please check the following site for more information.

<http://www.oct.ac.jp/foreigner/>

ENGLISH
中文
한국어

OCTでの1年間の流れ

OCTでは1年間でさまざまなイベントやプロジェクトが行われています。

- 全

全学科
- I

I部のみ
- 建

建築学科
- 備

設備環境デザイン学科
- 大

大工技能学科
- イ

インテリアデザイン学科
- 計

建築設計学科
- II

建築学科II部
- フ

フレックス建築学科
- 専

建築士専科
- ロ

ロボット・機械学科



入学式

4月

全 入学式

5月

全 前期中間試験

大 学外実習旅行、神戸[相楽園・竹中大工道具館]、岡山[後楽園・関谷学校]

イ IKEA見学



IKEA見学

6月

建 大阪環状線プロジェクト

計 課題敷地&建築見学(1年)、マンションリフォーム実践プロジェクト・コンペ(2年)

ロ Hondaエコマイレージチャレンジ



大工技能検定試験対策

7月

全 前期末試験

I オープンキャンパス

備 柴島浄水場見学、水道記念館見学

大 棟上実習(1年)、巨椋プロジェクト「結いの東屋」

イ 暑中お見舞いdeスポーツ大会

計 PDP(パーソナルデザインプログラム)開始【プログラム期間:7月~1月】

専 二級建築士学科試験、後期開講、夏期製図合宿



夏期製図合宿

8月

全 夏期休暇

大 骨組み譲渡棟上(2年)

ロ Ene-one GP SUZUKA ロボコング



大阪ガス生活誕生館ディリバ見学

9月

全 後期開講

備 大阪ガス生活誕生館ディリバ見学

大 学外実習旅行[白川郷、飛騨古川・高山方面]

計 PDP作品展示会(1年)

専 二級建築士製図試験

ロ 彩都まちなみ10周年記念イベント



学外実習旅行[白川郷、飛騨古川・高山方面]



ロボマラソンIN大阪

10月

備 鴻池水みらいセンター見学

大 学外実習旅行(1年)[投入堂・浄土寺]

ロ ロボマラソンIN大阪

11月

全 後期中間試験

建 施工管理(建築生産)コース学外見学会開催

備 交流ソフトボール大会、大阪市立阿倍野防災センター見学



大阪市立阿倍野防災センター見学

12月

全 冬期休暇、ボーリング大会

建 計 工業高校との連携授業「強い構造物のしくみを学ぶ」

大 卒業制作提出(2年)、半坪ハウス組立て(1年)

ロ 全国専門学校ロボット競技会

専 後期終了



2・3級建築大工技能検定試験対策

1月

I 卒業制作提出(2年)

大 2・3級建築大工技能検定試験

計 PDP成果発表会【プログラム期間:7月~1月】



OCT卒業制作展

2月

全 後期末試験、春期休暇、OCT卒業制作展

全 企業研修

大 お茶会

全 OB・OGと行く海外建築視察旅行



ボーリング大会



OB・OGと行く海外建築視察旅行

3月

II フ 建築ツアー

全 卒業式

専 入学式、前期開講、春期合宿

大 布引ハーブ園高床式倉庫組立



布引ハーブ園高床式倉庫組立



卒業式

学科紹介 & 作品紹介



OCTの学びは質の高い“基礎から丁寧に”

OCTには高校・大学・短期大学・専門学校卒業生、ダブルスクーラー、社会人、フリーターなど、さまざまな経歴をもつ学生がいます。そのため「建築、機械の分野を学ぶのははじめて」「授業についていけるか心配」という声も。本学に通う学生に学びの場を開くべく、OCTの理念である“基礎から丁寧に”をモットーに指導を行っています。

① クラスの担任がしっかりとサポート

／ 学びのサポートが充実！ ／

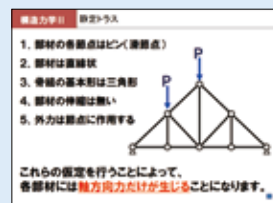
OCTではクラス担任制を導入し、日々の授業の指導から就職支援まで行っています。学生一人ひとりの適性や習熟度をとらえながら、卒業後をともに考えます。

② 個々のレベルに合わせた指導や補習システムの完備

時間の制約が多い学生、建築系のアルバイトを希望する夜間学生など、学生それぞれのレベルに合わせ、補習授業を行っています。

③ いつでも、どこでも学べる授業支援システム(e-ラーニング)

スマートフォンやタブレット、パソコンなどから本校専用の授業支援Webサイトにアクセスすれば、授業プリントの閲覧や動画視聴、小テストの受験など、時間や場所を問わず専門科目の学習ができます。



▲ 授業プリントの閲覧



▲ 授業の動画視聴



▲ 小テストの実施

授業内容を把握することはもちろんですが、目的意識をもち、毎日の授業に積極的に臨む姿勢を大事にしています。授業の中で「学ぶ意思をもつこと」や、授業以外において教科書や資料などから自分自身で学ぶこと、すなわち「自ら学ぶ」ということも同時に育みます。

④ 補習講座

新入生のための「資格対策スタート講座」、留学生のための「日本語対策講座」、「公務員、大学編入者向け論作文、自己PR・志望動機対策講座」「国語基礎力・数学基礎力&新聞読解力育成講座」の4講座を開講。→くわしくは.p.132

学科インデックス

建築、大工、インテリア、設備、機械を学べる9学科が揃っています。

建築学科

設計専攻
施工専攻
意匠コース
構造コース
管理コース
技術コース

建築を総合的に学び、専門分野を深める

p.70

建築学科Ⅱ部

夜間

働きながら学べる環境で、効率的に建築を学ぶ

p.102

設備環境デザイン学科

設備環境と建築の知識・技術を総合的に学ぶ

p.78

フレックス建築学科

夜間 単位制

ライフスタイルに合わせて建築を学ぶ

p.106

大工技能学科

大工技能と建築知識・技術を総合的に学ぶ

p.84

建築士専科

リカレント

二級建築士資格取得に特化した徹底指導の1年制

p.112

インテリアデザイン学科

建築をベースに空間デザインを幅広く学ぶ

p.90

ロボット・機械学科

ロボット機械専攻
電気機械専攻
ロボットコース
機械技能コース
電気コース

機械と電気を総合的に学び、専門分野を見つけ深める

p.118

建築設計学科

リカレント

建築設計力を強化し、建築を総合的に学ぶ

p.96

リカレント とは？

リカレント生とは社会人や大学・短期大学・専門学校卒業生・ダブルスクーラー・フリーター経験者などを意味します。なんと、OCTの40%がリカレント生。昼間部の建築設計学科、建築士専科、夜間部の建築学科Ⅱ部、フレックス建築学科には多彩な経歴をもつ学生が建築の勉強に励んでいます。

※ リカレント の表示がない学科でもリカレント生は在籍しています

建築学科

デザイン、構造、施工、現場監督など

建築の幅広い領域を習得する建築学科。

建築との関わり方を探りながら、段階的に学び、

学生一人ひとりが専門性を深めます。



関連資格

一級建築士 / 二級建築士 / 木造建築士 / 専門士 / 建築施工管理技士(1,2級) / 造園施工管理技士(1,2級) / 測量士・測量士補 / 技術士・技術士補 / 福祉住環境コーディネーター / インテリアコーディネーター

卒業後の職種

建築意匠設計(建築デザイン) / 建築構造設計 / 建築設備設計 / 建築コンサルティング / 建築施工管理 / 造園施工管理 / インテリアデザイン / インテリアコーディネート

基本的な知識、技術に加え、企画力、設計力、
プレゼンテーション能力、発想力を身につけ、
さまざまな分野の人々と協働できる人材を育みます。

学科のポイント

1 総合的な建築技術者の育成

構造、計画、施工、法規などの建築知識と技術を幅広く習得し、建築全般を学びます。総合的に建築を学び、自分の適性に合う専門分野を探りながら、将来、広く業界で活躍することのできる建築技術者を目指します。



2 専門性を深める2専攻・4コース

学生それぞれの適性を掘り下げるため、建築の基礎を学んだ後、1年次後期からは、設計・施工専攻の2専攻に分かれます。2年次では、設計専攻は意匠・構造コース、施工専攻は管理・技術コースの4コースから選択します。



3 卒業後を見据えたキャリア教育

日々の授業から自らの適性と努力目標を知り、業界で求められる仕事力を身につけると同時に、学生をよく知る担任による進路指導、進路支援室のキャリアサポートで、卒業後の進路を確実なものにしていきます。



専攻 / コース紹介

1年次後期から設計・施工専攻に分かれ、2年次から意匠・構造・管理・技術コースの4コースのうち1つを選択し、専門性を深めます。

1年次

設計専攻



設計者に必要な構造や設備、施工や法規など、幅広い知識を学びます。また、設計者は施工者(工事会社)の間に入り、施主の代理者として両者の橋渡し(監理)を行います。これらの仕事をイメージしながら、課題などを通じて設計の基礎を学びます。

施工専攻



建築物をつくり上げるには、材料の調達、専門工事業者への発注、建設機器の調達、工程・品質・安全・予算の管理が必要です。施工専攻では、建築生産のしくみから各種専門工事業者の仕事内容までを学び、仕事への理解を深めることを目的としています。

2年次

意匠コース

建物をつくるには複雑な設計条件の把握、整理や基本計画図の制作が必要です。そのため、さまざまな用途のビルディングタイプを課題とした設計演習を実施。また、CADでの作図技術の習得にも力を入れ、即戦力として期待される人材の育成を目指します。

卒業後の進路

建築設計事務所 / デザイン事務所 / 住宅メーカー / リフォーム会社 / 工務店 / 建築会社 / 建設会社 / 不動産開発会社 / 建築コンサルタント など

構造コース

すべての建築には、「安全性」「快適性」が求められます。構造力学の基礎をベースに、さまざまな実験を通して耐震や免震のしくみを学び、さらには構造デザインの技術、知識を習得。構造力学への理解を深め、より優れた構造設計技術者を育てます。

卒業後の進路

建築構造設計事務所 / 建築設計事務所 / 住宅メーカー / リフォーム会社 / 工務店 / 建築会社 / 建設会社 / 不動産開発会社 / 建築コンサルタント など

管理コース

設計図をもとに安全な建築物をつくるために必要な、実施図や施工図の製図技術、施工計画、積算技術など、生産に関する技術を習得。さらに、現場に携わる人たちをまとめ上げる施工管理者(現場監督)としての要素を磨き、活躍できる人材を養成します。

卒業後の進路

建設会社 / 建築会社 / 工務店 / リフォーム会社 / 住宅メーカー / 不動産開発会社 / 建築コンサルタント など

技術コース

足場の組立や鉄筋の配筋、造園、測量などの実習を通じて、現場に必要な技術を身につけます。ほかのコースに比べ、最も実務的な内容が多く、よりリアルな現場で経験を積み、さまざまな技術が集結することで1つの建築物が完成するしくみを学びます。

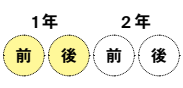
卒業後の進路

建設会社 / 建築会社 / 工務店 / リフォーム会社 / 住宅メーカー / 不動産開発会社 / 建築コンサルタント など

	1年		2年	
	前期	後期	前期	後期
建築系共通科目	建築基礎・設計製図トレーニングで基礎力を養成	設計基礎力の強化、設計専攻・施工専攻のいずれかの専門分野を学ぶ	意匠・構造・管理・技術コースの中から1つを選択し、専門性を強化	卒業制作…2年間の集大成としての設計制作、プレゼンテーションを実施
	建築製図Ⅰ		建築製図Ⅱ	
	設計製図Ⅰ		設計製図Ⅱ	
	建築製図Ⅰ 文字の描き方、線の引き方の練習からはじめ、建築図面の作図・読図を習得します。これから学ぶすべての製図実習における基本となる技術を身につけます。		設計製図Ⅱ 発想法やプレゼンテーションを学び、より良い建築のための設計手法を習得します。さらにグループ設計によりコミュニケーション力やマネジメント力を養います。	
	建築計画Ⅰ	建築計画Ⅱ	建築材料科学Ⅰ	建築材料科学Ⅱ
	建築法規Ⅰ	建築法規Ⅱ	建築環境工学	建築設備
	建築史Ⅰ	建築史Ⅱ	建築積算	
	建築一般構造Ⅰ	建築一般構造Ⅱ	建築積算 建築における積算の位置づけを考察し、実際の建築工事に関わる設計図面から工事費などを予測する積算の技術を習得。 	
	構造力学Ⅰ	構造力学Ⅱ		
	情報処理演習	CAD設計製図Ⅰ		
専門科目	建築史Ⅰ 西洋と日本、それぞれの時代の建築について学習し、建築の変遷を理解。現代に通じる建築の歴史を学びます。	CAD設計製図Ⅰ 建築施工法Ⅰ	CAD設計製図Ⅱ	建築施工法Ⅱ
	建築史Ⅱ 西洋と日本、それぞれの時代の建築について学習し、建築の変遷を理解。現代に通じる建築の歴史を学びます。	CAD設計製図Ⅱ 建築施工法Ⅱ	建築環境工学 望ましい室内環境を形成するための知識を学習し、地球環境と省エネルギーについての理解を目標とします。	
	2専攻・4コース それぞれの専攻コースでは、現場見学会やワークショップ、実技課題など業界のニーズに対応した多彩な要素を取り入れ、各分野の理解を深めます。	(設計専攻) 設計特論Ⅰ (施工専攻) 施工特論Ⅰ	(意匠コース) 意匠特論Ⅰ (構造コース) 構造特論Ⅰ (管理コース) 管理特論Ⅰ (技術コース) 技術特論Ⅰ	意匠特論Ⅱ (卒業制作) 構造特論Ⅱ (卒業制作) 管理特論Ⅱ (卒業制作) 技術特論Ⅱ (卒業制作)
	計画演習Ⅰ	計画演習Ⅱ	CAD設計製図Ⅲ	建築計画Ⅲ (環境デザイン)
	構造力学演習 構造設計分野では構造力学の知識が重要となります。ここでは、演習を交えながら基礎から解説。習得を目指します。 	計画演習Ⅰ・Ⅱ 描写力、表現力を身につけ、発想力や構成力を高めるとともに、基本的な図法やプレゼンテーションの表現方法を学習します。	意匠・構造・管理・技術コース 設計専攻は意匠・構造コース、施工専攻は管理・技術コースの4コースに分かれ、学生それぞれの適性を掘り下げます。 	

※ 2018 年度開講科目と異なる場合があります

授業 PICK UP 設計製図Ⅰ

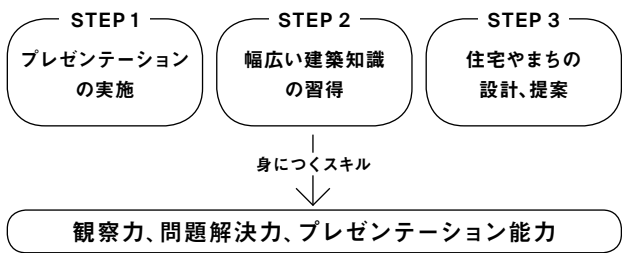


担当教員：荒井圭一郎先生、魚谷剛紀先生、大西崇之先生、梶純子先生、左海晃志先生、中平勝先生、吉田訓子先生

比べて、発見して、伝え、
プレゼンテーションの極意を身につける



アタッシュケースと風呂敷どちらが優れているかをプレゼンテーションする授業です。本やWeb、フィールドワークなどさまざまな調査から情報を収集し、チーム内での議論を経て、代表者がプレゼンテーションを行います。



Voice / 担当教員の声

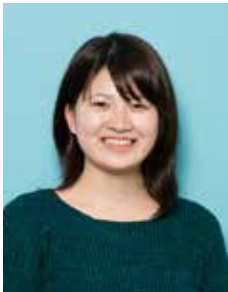
吉田訓子先生

「さまざまな人とつくる建築業界。人に伝え、議論し、そこから発見して考えを形にしていこうという過程はとても大切です。」



Voice / 受講者の声

「敷地調査、コンセプト立案から製図まで、空間設計を一から経験しました。実際の設計でも、この学びを生かしたいです。」



建築学科
坂下芽衣さん

時間割(例)	(月)	(火)	(水)	(木)	(金)
1 9:20 ~ 10:50	建築史Ⅰ	構造力学Ⅰ	建築一般構造Ⅰ	建築製図(補習)	設計製図Ⅰ
2 11:00 ~ 12:30	造形演習	建築計画Ⅰ	計画演習Ⅰ		
3 13:20 ~ 14:50	建築法規Ⅰ	情報処理演習	構造力学演習	建築製図Ⅰ	特別講義(不定期)
4 15:00 ~ 16:30	—	キャリアデザイン	—		

授業PICK UP

CAD設計製図Ⅰ

1年

2年

前

後

前

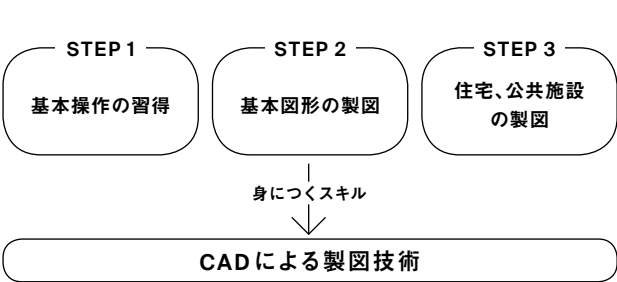
後

担当教員：大塚悦子先生、斎木勝代先生、志水久雄先生、鳥居久晃先生

パソコンを使って、
住宅や公共施設の設計を行う



建築業界で一般的に使用されているCADによる製図技術をマスターする授業です。まずは、線を引く、消すことから始め、CADの基本操作を習得し、ツールを理解。その後は、住宅や公共施設などの製図を行います。



Voice / 担当教員の声

斎木勝代先生

「CADでの作業をマスターすると、自分の頭で考えて描く力が身につきます。それが、さまざまな要望にも応える力になりますよ。」



建築学科
森田 伶さん

Voice / 受講者の声

「CADを使用して作図作業をすることが楽しいです。手描き図面と同じで練習すればするほど速度も精度も上がり、成長が実感できます。」

時間割(例)	(月)	(火)	(水)	(木)	(金)
1 9:20～10:50	建築史Ⅱ	計画演習Ⅱ	CAD設計製図Ⅰ	設計特論Ⅰa (設計専攻)	設計製図Ⅰ
2 11:00～12:30	建築法規Ⅱ	構造力学Ⅱ			
3 13:20～14:50	建築計画Ⅱ	建築一般構造Ⅱ			
4 15:00～16:30	建築施工法Ⅰ	キャリアデザイン	建築製図Ⅰ	設計特論Ⅰb	特別講義 (不定期)

授業PICK UP

意匠特論Ⅱ a、b

1年

2年

前

後

前

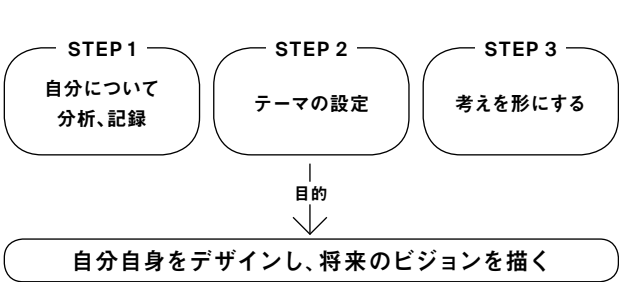
後

担当教員：魚谷剛紀先生、大西崇之先生、中平勝先生

卒業制作を通して、
これまでとこれからを考える



学生生活の最後を締めくくる卒業制作の授業です。これまで培ってきた好奇心や興味、卒業後の進路を視野に入れ、研究や制作、資格取得などのテーマを設定。自ら思考し、向き合うことで、2年間の集大成となる制作を行います。



Voice / 担当教員の声

大西崇之先生

「卒業制作は、自分自身について分析し、これからの未来を描く時間です。社会や業界につながる授業を行います。」



建築学科
渡邊 光紀さん

Voice / 受講者の声

「他校を交えた作品講評会が、先生の事務所など学外で開かれることも。先生との距離が近く、濃密なカリキュラムで学べることが嬉しいです。」

時間割(例)	(月)	(火)	(水)	(木)	(金)
1 9:20～10:50	CAD設計製図Ⅲ	意匠特論Ⅱ a	建築積算	設計製図Ⅱ	建築製図Ⅱ
2 11:00～12:30			建築設備		
3 13:20～14:50	建築計画Ⅲ	意匠特論Ⅱ b	建築材料科学Ⅱ	卒業制作 (自主作業)	特別講義 (不定期)
4 15:00～16:30	キャリアデザイン		—		

設備環境デザイン学科

建築設備を基礎から学ぶとともに、
地球環境を視野に入れた学びを展開。
建築全般の技術や知識も習得し、
地球と人に優しい設備環境をデザインします。

関連資格

一級建築士/二級建築士/建築設備士/
建築施工管理技士(1,2級)/消防設備士/
電気工事士/空調和衛生設備士/建築
物環境衛生管理技術者/水利用設備環境
衛生士/技術士・技術士補/環境プラン
ナー/建築設備検査資格者/認定ファシ
リティマネジャー

卒業後の職種

建築意匠設計(建築デザイン)/建築設備
設計/建築コンサルタント/建築設備施
工管理/インテリアデザイン/インテリア
コーディネーター/住宅設備メーカー
販売・営業/設備検査・メンテナンス

人々の暮らしを快適にするための空気や水など
日常生活に関わるすべてのエネルギーを考え、
時代に対応した建築設備技術者を育成します。

学科のポイント

1 社会背景を考慮した学び

近年、注目されている環境問題への取り組みや、建築設備のリフォームなどを学び、今の時代に適応した技術や知識を習得。これからの社会を見据え、環境設備の役割を担う次世代の建築設備技術者を育成します。



2 設備設計技術の強化

CADでの設備設計を習得し、設備技術者としての技術を身につけるとともに、空調、給排水、電気など、さまざまな現場に対応できる能力を育成します。また仕事としての発想力、コミュニケーション能力も養います。



3 基礎から専門性まで

設備環境と密接に関わる建築全般を基礎から学ぶだけでなく、給排水衛生設備設計、空調設備設計などの授業から専門性を高めた学習を展開。また、資格取得対策にも力を入れ、就職力と仕事を合わせて獲得します。



カリキュラム

	1 年		2 年	
	前期	後期	前期	後期
	基礎知識・技術の習得、危険物乙4種受験・2級ボイラー技士(技能講習受講)	設備教育…職業意識をもたせる、第3種冷凍機械技術者受験	企業研究…消防設備士受験、建築設備図面の理解、就職活動、電気工事士受験	2級管工事施工管理(学科)、卒業制作…学びの定着を目指す
建築系共通科目	建築製図Ⅰ		建築製図Ⅱ	
	設計製図Ⅰ		設計製図Ⅱ	
	建築製図Ⅰ 文字の描き方、線の引き方の練習からはじめ、建築図面の作図・読図を習得します。これから学ぶすべての製図実習における基本となる技術を身につけます。		設計製図Ⅱ 発想法やプレゼンテーションを学び、より良い建築のための設計手法を習得します。さらにグループ設計によりコミュニケーション能力やマネジメント力を養います。	
	建築計画Ⅰ	建築計画Ⅱ	建築材料学Ⅰ	建築材料学Ⅱ
	建築法規Ⅰ	建築法規Ⅱ	建築積算	
	建築史Ⅰ	建築史Ⅱ	建築材料学Ⅰ 前半は主要建築材料コンクリート、後半は鋼材(鉄骨や鉄筋など)について学習。適切な廃材処理方法・環境配慮の理解も深めます。	
	建築一般構造Ⅰ	建築一般構造Ⅱ	建築施工法Ⅱ	
	構造力学Ⅰ	構造力学Ⅱ	建築積算 建築における積算の位置づけを考察し、実際の建築工事に関わる設計図面から工事費などを予測する積算の技術を習得。	
	情報処理演習	建築施工法Ⅰ		
	建築史Ⅰ 西洋と日本、それぞれの時代の建築について学習し、建築の変遷を理解。今に通じる建築の歴史を学びます。	建築法規Ⅰ 建築基準法の単体規定について、実例を交えて体系や構成、各規定を学習します。		
専門科目	建築設備設計製図Ⅰa		建築設備設計製図Ⅱa	
	建築設備設計製図Ⅰb (CAD)		建築設備設計製図Ⅱb (CAD)	
		給排水衛生設備特論Ⅰ	給排水衛生設備特論Ⅱ	給排水衛生設備特論Ⅲ
		空気調和設備特論Ⅰ	空気調和設備特論Ⅱ	空気調和設備特論Ⅲ
		電気設備特論Ⅰ	電気設備特論Ⅱ	電気設備特論Ⅲ
	設備環境デザイン概論		設備環境デザイン特論	卒業制作
	設備環境実験実習		リフォーム・メンテナンス工学	
		資格対策講座	ファシリティマネジメント基礎	
			資格対策講座	
	建築設備設計製図Ⅰa 建築設備図面における給排水設備および空気調和設備の設計図や、施工図を描くための、基礎力を身につけます。		給排水衛生設備特論Ⅱ 実際に仕事で行う設計に生かせるよう、消防法とその関連法規、および消防設備についての知識を学びます。	

※ 2018 年度開講科目と異なる場合があります

授業PICK UP

リフォーム・メンテナンス工学

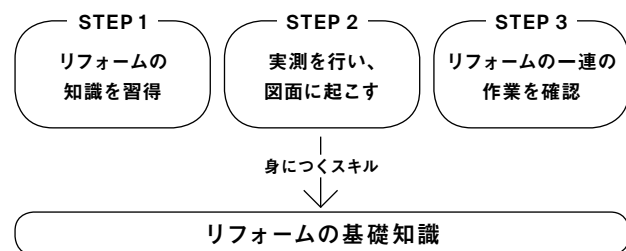
1年 2年
前 後 前 後

担当教員：原田総一郎先生

時代のニーズをとらえ、 リフォームの基礎を学ぶ



建築業界で注目されているリフォームを学ぶ授業です。建築設計を学び、リフォームの役割を理解。また、校内の施設を実測し、図面に起こすことから始める実践的な課題で一連の作業を基礎から学びます。



Voice / 担当教員の声

原田総一郎先生

「キッチンやお風呂など、特に依頼の多い水回りのリフォーム。建築における設備の役割を十分に理解しておきましょう。」



設備環境デザイン学科
田村和也さん

Voice / 受講者の声

「校内にあるトイレの実測などを通し設備環境が果たす役割を学び、お施主さまの要望を理解する細やかなやりとりの重要性も体感しました。」

時間割(例)	(月)	(火)	(水)	(木)	(金)
1 9:20～10:50	建築設備設計 製図Ⅱa	ファシリティ マネジメント基礎	給排水衛生 設備特論Ⅱ	建築設備設計 製図Ⅱb(CAD)	建築施工法Ⅱ
2 11:00～12:30		設備環境 デザイン特論	空気調和設備 特論Ⅱ		建築材料学Ⅰ
3 13:20～14:50	キャリアデザイン	建築製図Ⅱ	電気設備特論Ⅱ	リフォーム・ メンテナンス工学	特別講義 (不定期)
4 15:00～16:30	自主作業		—	資格対策講座	

授業PICK UP

設備環境デザイン概論

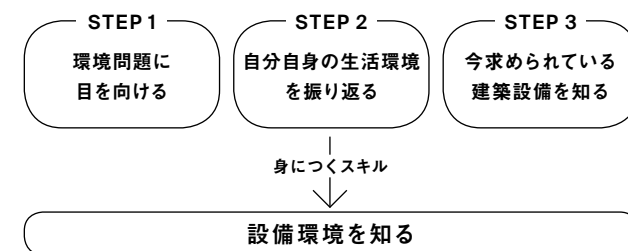
1年 2年
前 後 前 後

担当教員：岩岸克浩先生、原田総一郎先生、山口陽昇先生

地球環境を知り これからを考える



地球温暖化や省エネルギー、資源の有効利用など地球環境と建築環境は建築設備に密接に関係しています。建築の環境要素である、空気環境、温熱環境、水環境、光環境、音環境を学び、環境性能を整えるための役割を理解します。



Voice / 担当教員の声

山口陽昇先生

「地球環境に配慮することはもちろんですが、実際のまちなみを教科書として、感覚的な発見も大事にしていきたいです。」



設備環境デザイン学科
井上治樹さん

Voice / 受講者の声

「熱や光など、さまざまな角度から“配管”について学びました。ここで身につけた基礎知識を大切に、実際の現場でも生かしていきたいです。」

時間割(例)	(月)	(火)	(水)	(木)	(金)
1 9:20～10:50	建築法規Ⅰ	建築設備設計 製図Ⅰa	設備環境 デザイン概論	建築史Ⅰ	設計製図Ⅰ
2 11:00～12:30	建築計画Ⅰ		建築一般構造Ⅰ	構造力学Ⅰ	
3 13:20～14:50	情報処理(PC)	建築設備設計 製図Ⅰb(CAD)	建築製図Ⅰ	設備環境 実験実習	特別講義 (不定期)
4 15:00～16:30	キャリアデザイン				

大工技能学科

プロが使う道具や実寸大の材料を使用し、
現役の大工職人[※]の指導のもと技術を習得。
製図や計画など建築の基礎知識も身につけ、
技術と知識をバランスよく学びます。

※一級建築大工技能士



関連資格

一級建築士 / 二級建築士 / 木造建築士 / 専門士 / 建築大工技能士(2,3級) / 測量士・測量士補 / 技術士・技術士補 / 福祉住環境コーディネーター(2,3級) / CAD利用技術者

卒業後の職種

大工 / 左官 / 内装 / 建築施工管理 / 建築構造設計 / 建築意匠設計(建築デザイン) / 建築コンサルティング

専門教員による実践的な指導で、
さまざまな現場に対応できる能力を備えた、
プロの建築技術者を育みます。

学科のポイント

1 総合的な建築技術者の育成

大工技能の実習だけではなく、木造やRC造の建築図面の読解、製図を習得。また、建築の構造、計画、施工、法規などの建築知識を基礎から学び、大工技能を軸に広く業界で活躍することのできる建築技術者を目指します。



2 現場で働く親方からの指導

大工技能学科専用の実習場で、現場さながらの師弟関係の中、技術を磨きます。リアルな授業を通して、社会人としての規律、チームワーク、マネジメント力など現場で生かせる能力を養い、仕事力を育みます。



※木造建築物の組立て等作業主任者技能講習、丸のこ等取扱い作業従事者修了済の教員により、安全に配慮した実習を行っています。また親方は全員、一級建築大工技能士です。

3 建築大工技能士資格の取得

1年次では3級、2年次では2級の建築大工技能士（国家資格）の試験を受験。合格するためのカリキュラムを授業に組み込み、実践的な練習を行います。また、受験を通して自らの大工技能の習熟度を計ります。



※本校は、大阪府建築大工技能士の実技試験会場です。

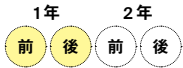
カリキュラム

	1年		2年	
	前期	後期	前期	後期
	基礎知識・実習(道具の扱い)・技能実習における昇級テスト…学ぶ姿勢づくり、基礎スキル	グループ実習(ものづくり)…職業意識をもたせる、建築大工技能検定3級受験	実物大実習…1年次からの準備(図面・基礎)+基礎実習をベースにした棟上実習(公開授業)	卒業制作…1年半の実習の集大成・新しい技能への挑戦、技能検定2級受験
建築系共通科目	建築製図Ⅰ		建築製図Ⅱ	
	設計製図Ⅰ		設計製図Ⅱ	
	建築製図Ⅰ 文字の描き方、線の引き方の練習からはじめ、建築図面の作図・読図を習得します。これから学ぶすべての製図実習における基本となる技術を身につけます。		設計製図Ⅱ 発想法やプレゼンテーションを学び、より良い建築のための設計手法を習得します。さらにグループ設計によりコミュニケーション能力やマネジメント力を養います。	
	建築法規Ⅰ	建築法規Ⅱ	建築環境工学	建築設備
	建築一般構造Ⅰ	建築一般構造Ⅱ		建築積算
	構造力学Ⅰ	構造力学Ⅱ	建築材料科学Ⅰ	建築材料科学Ⅱ
	建築計画Ⅰ	建築計画Ⅱ	CAD設計製図Ⅰ	CAD設計製図Ⅱ
	建築史Ⅰ	建築史Ⅱ		
	情報処理演習	建築施工法Ⅰ	建築施工法Ⅱ	
	建築史Ⅰ 西洋と日本、それぞれの時代の建築について学習し、建築の変遷を理解。現代に通じる建築の歴史を学びます。	建築法規Ⅰ 建築基準法の単体規定について、実例を交えて体系、構成、各規定を学習し、設計にどのように関係しているかを学びます。	CAD設計製図Ⅰ 基本練習を中心として建築図面の作成までを課題を通して学び、業界で通用するCADの基本操作について習得します。	建築積算 建築における積算の位置づけを考察し、実際の建築工事に関わる設計図面から工事費などを予測する積算の技術を習得します。
専門科目	木構造設計製図		建築技能実習Ⅳ	
	建築技能実習Ⅰ		建築技能実習Ⅴ	
	建築技能実習Ⅱ		建築技能実習Ⅵ	
	建築技能実習Ⅲ			卒業制作
	建築技能実習Ⅰ 道具の機能や手入れの方法、道具の使い方を学びます。その後、実作業を通して、建築技術者としての素養を養います。		建築技能実習Ⅳ 1年次の設計製図で描いた図面を実際に組み立てる授業です。一連の作業を通して、より実務に近いものづくりを経験します。	
	木構造設計製図 実物と図面の相互関係を理解し、木造軸組工法の木組を学びます。その後、建築生産システムについての知識を育みます。		卒業制作 これまで学んできた知識と技術を集結し、制作する作品を決定。個々またはチーム一丸となって制作に取り組みます。	

※2018年度開講科目と異なる場合があります

授業PICK UP 木構造設計製図

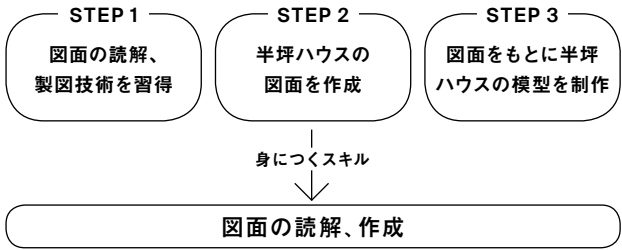
担当教員：金子和宏先生



製図をマスターして、 半坪ハウスを建てる



図面の読解、製図という建築の基礎を学んだ後、授業「建築技能実習」で制作する建物、半坪ハウスの図面を作成。実際に建つ建物を図面化します。建物が建つまでの工程を体験し、製図技術の習得と理解を深めます。



Voice / 担当教員の声

金子和宏先生

「図面、模型を制作し、建物を建ててみる。この一連の作業を目で確かめながら行うことで、一つひとつの工程を理解します。」



大工技能学科
辻林頌章さん

Voice / 受講者の声

「製図、図面の読解は、大工にとっても重要な作業です。この授業をきっかけに、金具を使わない建物づくりにも興味をもちはじめました。」

時間割(例)	(月)	(火)	(水)	(木)	(金)
1 9:20～10:50	木構造設計製図	建築技能実習Ⅱ	設計製図Ⅰ	建築法規Ⅰ	建築計画Ⅰ
2 11:00～12:30				構造力学Ⅰ	建築史Ⅰ
3 13:20～14:50	建築技能実習Ⅰ	建築技能実習Ⅲ	情報処理演習	建築製図Ⅰ	特別講義(不定期)
4 15:00～16:30			建築一般構造Ⅰ		
5 16:40～18:10	キャリアデザイン	—	—	—	—

授業PICK UP 建築技能実習

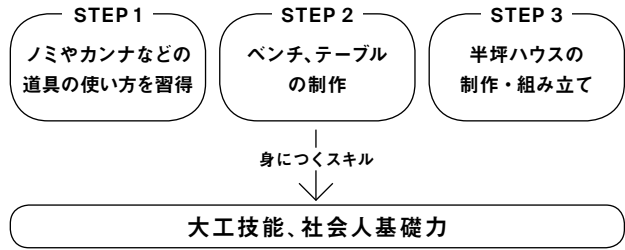
担当教員：左海晃志先生、荒井圭一郎先生



親方から学ぶ 本物の技術と仕事力



親方や大工技能に詳しい教員から知識・技術を学ぶ授業です。ノミやカンナなどの道具の使い方、研ぎ方をはじめとする基礎から、ベンチ、テーブルの制作、半坪ハウスの制作・組み立てまでを行い、実務を視野に入れた授業を行っています。



Voice / 担当教員の声

左海晃志先生

「プロとして、戦略を立て制作を行うこと。作業の時間や工程を考えながら、手を動かすことのできる技術者を目指しましょう。」



大工技能学科
吐田匠さん

Voice / 受講者の声

「計画や役割分担を決め、チームでものづくりを行います。1つのものをつくり上げたとき、一人では味わえない感動がありますね。」

時間割(例)	(月)	(火)	(水)	(木)	(金)
1 9:20～10:50	木構造設計製図	建築技能実習Ⅱ	設計製図Ⅰ	建築法規Ⅰ	建築計画Ⅱ
2 11:00～12:30				構造力学Ⅰ	建築施工Ⅰ
3 13:20～14:50	建築技能実習Ⅰ	建築技能実習Ⅲ	建築史Ⅰ	建築製図Ⅰ	特別講義(不定期)
4 15:00～16:30			建築一般構造Ⅰ		
5 16:40～18:10	キャリアデザイン	—	—	—	—

インテリアデザイン学科

人の暮らしや時代を考え、提案するために、
企画からデザインまでを学ぶインテリアデザイン学科。
プロダクト、住宅設計、店舗デザイン、まちづくりまで、
幅広い視野で学びを展開しています。

関連資格

一級建築士 / 二級建築士 / 木造建築士 /
専門士 / インテリアコーディネーター / イン
テリア設計士 (1,2級) / インテリアプラン
ナー / 福祉住環境コーディネーター (2,
3級) / 商業施設士 / 色彩コーディネーター
/ 照明コンサルタント / キッチンスペシャ
リスト / リビングスタイリスト (1,2級)

卒業後の職種

インテリアデザイン / インテリアコーディネ
ーター / プロダクトデザイン / 商品アドバ
イザー / 店舗設計 / 建築デザイン / 接客・
販売・営業

人の暮らしとともにある空間を生み出すため、
多様な視点からものごとを創造できる力を養い、
さまざまな提案ができる人材を育成します。

学科のポイント

1 考え、創造し、伝える力を習得

さまざまな知識や技術をもとに、創造し、提案
していくインテリアデザイン。実践的な授業
を通して、実務現場においても求められる情
報収集能力、設計力、プレゼンテーション力、
パソコン技法などを習得します。



2 インテリアコーディネーター資格取得

業界のプロを目指すためには、インテリアデ
ザインに関するあらゆる知識や技術を習得す
る必要があります。授業内で取り組むインテ
リアコーディネーター資格取得対策を通し
て、業界における基礎知識を学びます。



3 2年間の学びを将来につなげる

2年間での制作を振り返りながら、適性や考え
方を客観的に分析し、就職活動のためのポ
ートフォリオ(自分の作品集)を作成。卒業制作
では、それぞれの進路に合わせ、卒業後につな
がるテーマを設定し、制作に取り組みます。



カリキュラム

1年		2年	
前期		前期	
建築基礎・技術知識の習得、インテリアコーディネーター一次(学科)対策		ポートフォリオ制作・就職活動…外部、業界との接触、インテリアコーディネーター二次(実技)対策	
後期		後期	
クリエイティブ教育…職業意識と応養力を育む		卒業制作…学びの定着を目指す	
建築製図Ⅰ		建築製図Ⅱ	
設計製図Ⅰ		設計製図Ⅱ	
建築製図Ⅰ 文字の描き方、線の引き方の練習からスタートし、建築図面の作図・読図を習得します。これから学ぶすべての製図実習における基本となる技術を身につけます。		設計製図Ⅱ 発想法やプレゼンテーションを学び、より良い建築のための設計手法を習得します。さらに、グループを組んでの設計によりコミュニケーション力やマネジメント力を養います。	
建築計画Ⅰ		建築材料科学Ⅰ	
建築法規Ⅰ		建築環境工学	
建築史Ⅰ		建築設備	
建築一般構造Ⅰ		建築積算	
構造力学Ⅰ		建築環境工学	
情報処理演習		建築施工法Ⅱ	
建築史Ⅰ 西洋と日本、それぞれの時代の建築について学習し、建築の変遷を理解。現代に通じる建築の歴史を学びます。		建築材料科学Ⅰ 主要建築材料のコンクリート、鋼材(鉄骨や鉄筋など)について学習し、適切な廃材処理方法・環境配慮の理解も深めます。	
建築計画Ⅱ		建築材料科学Ⅱ	
建築法規Ⅱ		建築設備	
建築史Ⅱ		建築積算	
建築一般構造Ⅱ		建築環境工学	
構造力学Ⅱ		建築施工法Ⅰ	
建築施工法Ⅰ		建築環境工学 望ましい室内環境を形成するための知識を学習し、地球環境と省エネルギーについての理解を目標としています。	
建築施工法Ⅱ		建築積算 建築における積算の位置づけを考察し、実際の建築工事に関わる設計図面から工事費などを予測する積算の技術を習得します。	
特別講義		特別講義	
インテリア概論		インテリア特論	
デザイン基礎演習		スペースデザインa(卒業制作)	
テクニカルⅠ		スペースデザインb(卒業制作)	
テクニカルⅡ		CAD応用演習Ⅰ	
CAD基礎演習		CAD応用演習Ⅱ	
デザイン基礎演習 インテリアデザインに関する幅広い基礎知識を、講義と演習課題を通じて学びます。		特別講義 業界や職種、業種を知るための学外見学や第一線で活躍する専門家を学校に招き、講演会などを行います。	
CAD基礎演習・CAD応用演習 CADやグラフィックの基本から応用までの操作を学び、実践的なプレゼンテーションテクニックを身につけます。		卒業制作 これまで学んできた知識と技術を生かし、卒業後を見据えたテーマを決定。作品制作に取り組めます。	
インテリア概論		インテリア特論	
デザイン基礎演習		スペースデザインa(卒業制作)	
テクニカルⅠ		スペースデザインb(卒業制作)	
テクニカルⅡ		CAD応用演習Ⅰ	
CAD基礎演習		CAD応用演習Ⅱ	
特別講義		特別講義	
卒業制作		卒業制作	

※2018年度開講科目と異なる場合があります

授業PICK UP **スペースデザインa、b**

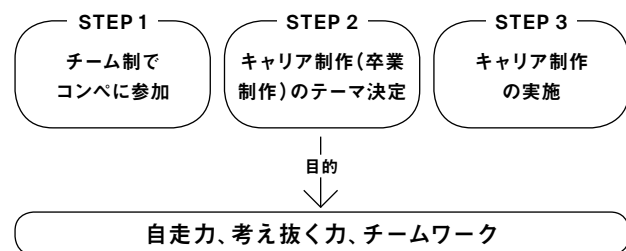
担当教員：木村吉成先生、室谷孝太郎先生



コミュニケーションから
新しい発見が生まれる



将来を思い描きながら、自分の不足スキルの強化や特性を自覚し、卒業制作のテーマを設定。また、制作の段階ではプレゼンテーションや意見交換をすることで、常に仲間とテーマを共有し、さまざまな視点をもとに制作を行います。



Voice / 担当教員の声

木村吉成先生

「建築の仕事はチーム作業です。最終成果だけではなく、どのように取り組んだかを共有し、友だちと対話をしながら探究しましょう。」



インテリアデザイン学科
藤岡瑞希さん

Voice / 受講者の声

「私自身が住んでいることもあり、卒業制作では二世帯住宅を設計。授業を通して、そこに住む人を第一に考え設計する大切さを実感しました。」

時間割(例)	(月)	(火)	(水)	(木)	(金)
1 9:20～10:50	設計製図Ⅱ	スペースデザインa	卒業制作作業	特別講座	建築製図Ⅱ
2 11:00～12:30		スペースデザインb	CAD応用演習Ⅱ	建築積算	特別講義(不定期)
3 13:20～14:50	建築材料科学Ⅱ				
4 15:00～16:30	キャリアデザイン			—	

授業PICK UP **インテリア概論**

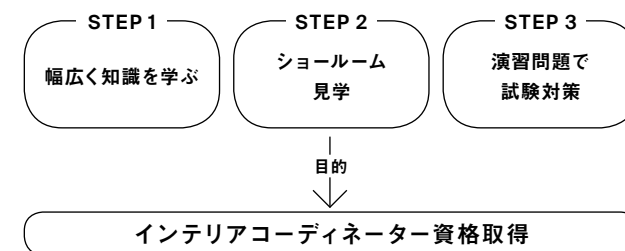
担当教員：石川貴子先生



インテリアコーディネーター資格対策で
幅広い知識を習得する



8年前に受験資格の年齢制限がなくなり、誰でも受験が可能になったインテリアコーディネーター。試験には、経済から建築、エクステリア、ガーデニングなどインテリアに関わるすべてのことが出題されるため、幅広い知識を学ぶことができます。



Voice / 担当教員の声

石川貴子先生

「実際に見て、触れることができるショールーム見学を通して、知識を現場で増やし、興味の幅を広げる学生がたくさんいます。」



インテリアデザイン学科
若林達也さん

Voice / 受講者の声

「家具の採寸、素材について知ることによって、いつも使う机や椅子など身近な家具も、インテリアを学ぶ視点から見つめてみる習慣ができました。」

時間割(例)	(月)	(火)	(水)	(木)	(金)
1 9:20～10:50	建築法規Ⅰ	インテリア概論	建築一般構造Ⅰ	デザイン基礎演習	設計製図Ⅰ
2 11:00～12:30	建築史Ⅰ		構造力学Ⅰ		
3 13:20～14:50	建築計画Ⅰ	テクニカルⅠ	建築製図Ⅰ	テクニカルⅡ	特別講義(不定期)
4 15:00～16:30	情報処理演習	キャリアデザイン		—	

建築設計学科

リカレント

社会人経験者や大卒生などを対象とし、

本格的に建築を学べるカリキュラムを用意。

建築を基礎から学ぶとともに、これまでの経験を生かし、

企画、提案できる能力を育成します。

関連資格

一級建築士 / 二級建築士 / 木造建築士 / 専門士 / 建築施工管理技士 (1,2級) / 造園施工管理技士 (1,2級) / 測量士・測量士補 / 技術士・技術士補 / 福祉住環境コーディネーター / インテリアコーディネーター / インテリアプランナー

卒業後の職種

建築意匠設計 (建築デザイン) / 建築構造設計 / 建築設備設計 / 建築コンサルティング / 建築施工管理 / 設備施工管理 / 土木施工管理 / 造園施工管理 / インテリアデザイン / インテリアコーディネーター

知識や技術、真の仕事力を身につけるとともに、
さまざまな問題に対して、本質的な答えを見つけだし、
新しい価値づくりのできる能力を育みます。

学科のポイント

1 社会で求められる仕事力を育成

本気で建築の仕事力を身につけたいリカレント生のために、一般的な建築系学科と比較して、2～3倍の量の設計授業を行う、独自のプログラムを用意。業界で活躍する専門教員による質の高い設計トレーニングを行っています。



2 産学連携授業で仕事力の強化

マンションリフォームの設計から竣工までを行う産学連携プロジェクトなど、実践的な授業を実施するほか、さまざまな分野で活躍するプロを招く特別講義や現場の仕事を体験できる企業研修を積極的に取り入れています。



3 パーソナルデザインプログラム

これまでの経験をリセットすることなく、個々の能力を認識、再編集し将来を意識した制作を行うPDP（パーソナルデザインプログラム）を実施。社会で必要とされる能力を理解し、自身のキャリアデザインを積極的に進めます。



カリキュラム

	1年		2年	
	前期	後期	前期	後期
	設計基礎力の強化…建築設計の基礎からプロセス・手法までを習得	広義の設計基礎力の強化…建築の専門知識およびマネジメント力の強化→仕事力の強化	企業研修、設計・仕事力の強化…広義の設計トレーニング継続、企業連携課題	PDP（パーソナルデザインプログラム）…将来必要なスキル・制作研究連携課題
建築系共通科目	建築製図Ⅰ		建築製図Ⅱ	
	建築製図Ⅰ 文字の描き方、線の引き方の練習からはじめ、建築図面の作図・読図を習得します。これから学ぶすべての製図実習における基本となる技術を身につけます。		建築製図Ⅱ 木造・鉄筋コンクリート造の建築設計製図の知識・技術を、基礎から応用まで丁寧に学び、実務に必要な技術を磨きます。	
	建築計画Ⅰ	建築計画Ⅱ	建築材料科学Ⅰ	建築材料科学Ⅱ
	建築法規Ⅰ	建築法規Ⅱ	建築環境工学	建築設備
	建築一般構造Ⅰ	建築一般構造Ⅱ	建築積算	
	構造力学Ⅰ	構造力学Ⅱ		
	情報処理演習	CAD設計製図Ⅰ	CAD設計製図Ⅱ	
	建築史Ⅰ	建築史Ⅱ	建築施工法Ⅱ	
		建築施工法Ⅰ		
	建築計画Ⅰ 建築計画の概略から住宅設計や学校教育施設の設計計画までを学習し、総合的に建築を計画・設計する知識を習得します。	CAD設計製図Ⅰ 基本練習を中心として建築図面の作成までを課題を通して学び、業界で通用するCADの基本操作について習得します。	建築積算 建築における積算の位置づけを考察し、実際の建築工事に関わる設計図面から工事費などを予測する積算の技術を習得。	
専門科目	設計製図Ⅰ・設計演習Ⅰ		設計製図Ⅱ・設計演習Ⅱ	
	特別講義 業界のプロによる講義 年に5～6回		特別講義 業界のプロによる講義 年に5～6回	
	構造力学演習	意匠設計特論Ⅰ	意匠設計特論Ⅱ	意匠設計特論Ⅲ
	図学	構造設計特論Ⅰ	構造設計特論Ⅱ	構造設計特論Ⅲ
	図学 建築設計の初歩として、立体図の立ち上げ方、透視図などの技法を習得。空間の描法を短期の演習の中で習得します。	設計製図Ⅰ・設計演習Ⅰ 建築設計のプロセスの理解から発想法、プレゼンテーション力、マネジメント力までを短期間で習得。他学科よりも多くの設計課題に取り組むのも特徴です。	建築計画Ⅲ（環境デザイン） 建築デザインと環境デザインの関係性、都市における環境デザインの必要性、ランドスケープデザインの手法などを学習します。	CAD設計製図Ⅲ 建築計画Ⅲ（環境デザイン） PDP（パーソナルデザインプログラム）
			意匠設計特論Ⅱ 実務に対応した現地調査・模型・プレゼンテーション・発表までの一連の流れを経験することにより実践的な意匠設計を学びます。	
			PDP（パーソナルデザインプログラム） 将来に向けての卒業制作の授業です。これから必要となるスキルの上達や目標を明確にとらえるために設計・制作を行います。	
	特別講義 業界のさまざまな分野のプロを招き、実際の仕事現場についてお話いただきます。現場の生の声を聴くことで、学生自身のキャリアデザインにもつなげることを目的としています。			

※2018年度開講科目と異なる場合があります

授業PICK UP

CAD 設計製図Ⅲ

1年

2年

前

後

前

後

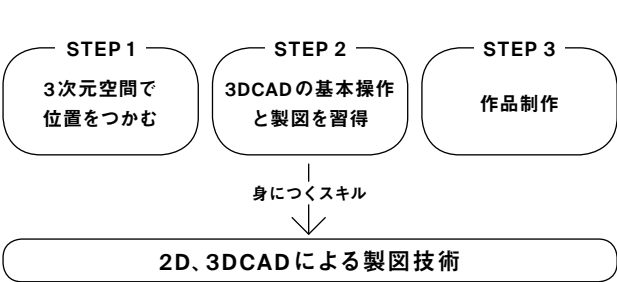
担当教員：鳥居久晃先生

インテリアまでも表現できる

3D-CADの技術をマスター



建築設計における2Dの基本的な製図技術を習得後、3D-CADを用いて立体的な製図を行う授業です。3D-CADでは、光の入り方やインテリアまでも設計できるため、建築物を細部まで表現できます。



Voice / 担当教員の声

鳥居久晃先生

「立体的に建物が立ち上がる3Dの空間をつくることで、ものができていく喜びや楽しさを実感することができます。」



建築設計学科
上田彰穂さん

Voice / 受講者の声

「建物だけでなく、内装もすべて製図するのですが、わかりやすい指導のおかげで、パソコンが苦手な私も楽しんで学ぶことができました。」

時間割(例)		(月)	(火)	(水)	(木)	(金)
1 9:20～10:50	建築材料学Ⅱ	建築製図Ⅱ	意匠/構造設計 特論Ⅲa	—	建築設備	
2 11:00～12:30	建築計画Ⅲ			建築積算	建築士試験演習Ⅱ	
3 13:20～14:50	設計製図Ⅱ	CAD設計製図Ⅲ		意匠/構造設計 特論Ⅲb	特別講義 (不定期)	
4 15:00～16:30	キャリアデザイン					

授業PICK UP

設計製図Ⅰ

1年

2年

前

後

前

後

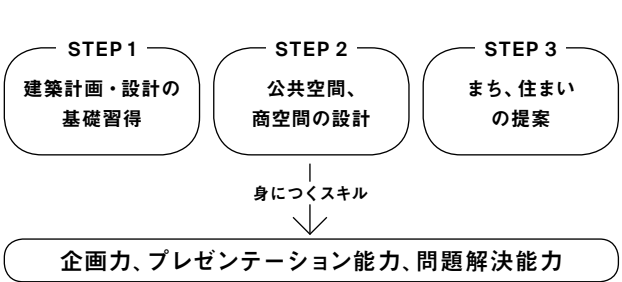
担当教員：片岡慎策先生、岸上純子先生、赤代武志先生、八木千恵先生、吉井歳晴先生、吉田裕彦先生

実践同様、お施主さまに対して、

ヒアリングからプランの提案を行う



打ち合わせの記録の取り方、接客マナー、ヒアリングの仕方など、実際の仕事さながらの授業を実施。最終日には、設計した住宅の模型、コンセプトシートを用意し、お施主さまや建築家の講師へ向けたプレゼンテーションを行います。



Voice / 担当教員の声

岸上純子先生

「お施主さまにプラン提案などを行う実践的な授業です。だからこそ、実際の現場で起きたエピソードを交えて指導を行っています。」



建築設計学科
中村幸平さん

Voice / 受講者の声

「「人それぞれに“イメージの原風景となる空間”があり、それが各人のデザインの基礎となっていく」という先生の言葉が印象に残っています。」

時間割(例)	(月)	(火)	(水)	(木)	(金)
1 9:20～10:50	建築材料学Ⅱ	構造力学演習	—	建築製図Ⅰ	設計演習Ⅰ
2 11:00～12:30	建築計画Ⅲ	設計製図Ⅰ	建築計画Ⅰ		
3 13:20～14:50	設計製図Ⅱ		構造力学Ⅰ	建築一般構造Ⅰ	特別講義 (不定期)
4 15:00～16:30	—		情報処理演習	—	
5 16:40～18:10	—		キャリアデザイン	—	

建築学科Ⅱ部 夜間

夜間の短時間の中で、建築知識と技術を学べる
独自のカリキュラムを提供する建築学科Ⅱ部。
学びたい気持ちのある、すべての人に門戸を開き、
建築の基礎から専門分野までを学びます。

関連資格

一級建築士 / 二級建築士 / 木造建築士
/ 専門士 / 建築施工管理技士(1,2級) /
造園施工管理技士(1,2級) / 技術士・技
術士補 / 測量士・測量士補 / 福祉住環境
コーディネーター / インテリアコーディネーター / インテリアプランナー

卒業後の職種

建築意匠設計(建築デザイン) / 建築構
造設計 / 建築設備設計 / 建築コンサル
ティング / 建築施工管理 / 設備施工管理
/ インテリアデザイン / インテリアコー
ディネート

いつ学びはじめても遅くはない建築の分野。
資格取得や建築の業界で働きたいという人々に向け
業界に通用する人材を育成しています。

学科のポイント

1 短い時間で効率的に学ぶ

夜間の短い時間に集中して学ぶため、ポイントを押さえた質の高い独自のカリキュラムを提供し、確実に建築知識と技術を習得。授業の前後には、時間の制約が多い学生それぞれの習熟度に合わせたサポートを行っています。



2 いつでも学べる授業支援システム

働きながら学ぶ学生が多いため、講義内容の確認、資料の閲覧、演習課題ができる専用Webサイトで予習、復習ができる環境を整えています。また、文系出身者や設計事務所でのアルバイト希望者のための補習授業も行っています。



3 個々に合わせたキャリアサポート

これから建築業界を目指す人だけでなく、既に業界で活躍する学生も在籍するため、進路支援室と教員が連携し、学生のキャリアや人生設計に合わせたキャリアサポートを実現。一人ひとりと向き合いながら指導を行います。



カリキュラム

	1年		2年	
	前期	後期	前期	後期
	建築設計の基礎力をトレーニング	設計基礎力の強化	設計力・仕事力の強化…設計製図を軸としたトレーニングの継続	2年間の集大成としての設計製図、プレゼンテーション
建築系共通科目	設計製図 I		設計製図 II	
	設計製図 I 文字の描き方、線の引き方の練習からはじめ、建築図面の作図・読図を習得します。これから学ぶすべての製図実習における基本となる技術を身につけます。		設計製図 II 木造・鉄筋コンクリート造の建築設計製図に関する知識・技術を基礎から応用まで丁寧に学びます。	
	建築計画 I	建築計画 II	CAD設計製図 I	CAD設計製図 II
	構造力学 I	構造力学 II	建築材料科学 I	建築材料科学 II
	建築一般構造 I	建築一般構造 II		建築積算
	建築法規 I	建築法規 II		建築設備
	建築史 I	建築史 II	建築環境工学	
		建築施工法 I	建築施工法 II	
	建築計画 I 建築計画の概略から住宅の計画手法、学校教育施設の計画まで、基本的な考え方を身につけて応用につなげます。	建築法規 II 建築計画の概略から住宅の計画手法、学校教育施設の計画まで、基本的な考え方を身につけて実践に生かします。	建築材料科学 I 前半は主要建築材料のコンクリート、後半は鋼材(鉄骨や鉄筋など)について学習。適切な廃材処理方法・環境配慮の理解も深めます。	
	建築一般構造 I 地盤の基礎知識、木構造の構成方法(在来工法)やし組み、部位、材料を学び、そして設計や施工に必要な知識を習得します。		建築積算 建築における積算の位置づけを考察し、実際の建築工事に関わる設計図面から工事費などを予測する積算の技術を習得します。	建築設備 建築の機能を維持し、安全、快適、利便性を確保するため電気、給排水、空気、昇降機、防災設備などの建築設備について学びます。
専門科目	建築史 I 西洋と日本、それぞれの時代の建築について学習し、建築の変遷を理解。現代に通じる建築の歴史を学びます。		CAD 設計製図 I 建築業界で幅広く活用されている CAD の基本操作を習得し、住宅や公共施設などの建築図面の作成までを行います。	建築環境工学 望ましい室内環境を形成するための知識を学習し、地球環境と省エネルギーについての理解を目標とします。
	建築基礎演習 I		建築基礎演習 II	
	構造力学演習 I	構造力学演習 II	構造演習 I	構造演習 II
	計画基礎演習 I	計画基礎演習 II	計画演習 I	計画演習 II
	構造力学演習 I 数学や物理の基礎学習をスタートとし、段階的に構造力学を習得後、演習を交えながら基礎から解説します。		建築設計演習 I 建築設計の初歩として、計画の立ち上げ方、技法のバリエーション、空間のとらえ方を短期の演習の中で習得します。	建築設計演習 II

※ 2018 年度開講科目と異なる場合があります

授業PICK UP

設計製図Ⅰ

1年

2年

前

後

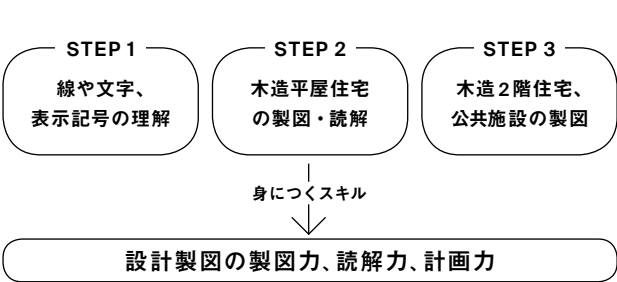
担当教員：竹中智司先生

設計製図の基礎を学び

お施主さまの要望から図面を作成



設計製図の基礎を習得し、木造住宅、鉄筋コンクリート造コミュニティ施設の図面一式を作成する授業です。また、お施主さまの要望を理解しながら、条件に見合う住宅の設計を行う、実践的な課題にも取り組みます。



Voice / 担当教員の声

竹中智司先生

「製図の基礎はもちろん、お客さまが提示する条件の中で設計するという仕事ながらの授業で応用力も身につけていきます。」



建築学科Ⅱ部
西原さゆりさん

Voice / 受講者の声

「図面の描き方だけでなく、間取りや構造などの読み取り方もわかるようになりました。練習を重ねて、建築士の資格取得に挑戦したいです。」

時間割(例)	(月)	(火)	(水)	(木)	(金)
1 18:00 ～ 19:50 (授業開始時20分間は課題研究時間)	建築計画Ⅰ	建築史Ⅰ	構造力学演習Ⅰ	設計製図Ⅰ	建築法規Ⅰ
2 19:55 ～ 21:45 (授業開始時20分間は課題研究時間)	建築一般構造Ⅰ	情報処理演習	構造力学Ⅰ		計画基礎演習Ⅰ

授業PICK UP

構造力学Ⅰ

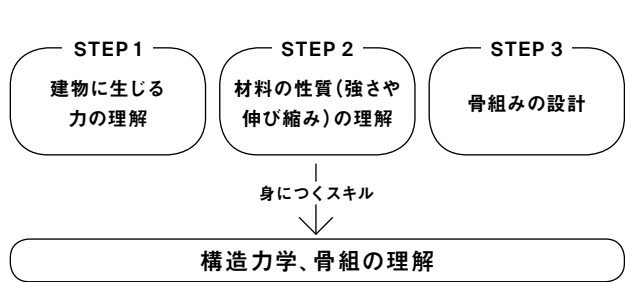
担当教員：笹田優先生、宗林功先生

安心、安全な暮らしを支える、

構造の基本を理解する



地震や風圧など、さまざまな外力に耐える建築の骨組みには、どのような力が生じるのかなど、構造設計の基本を学びます。物理の初歩的な知識を利用し、建築物の骨組みに関する問題解決方法を学びながら、構造の役割を知ります。



Voice / 担当教員の声

宗林功先生

「人の生活を支え、安全を確保するために構造設計があります。目には見えませんが、人命にも関わる、大切な分野です。」



建築学科Ⅱ部
山口淳史さん

Voice / 受講者の声

「公式をもとに問題を解く時間が好きです。また建物にかかる負荷は、建物全体に対して均等ではなく、場所により異なることを知りました。」

時間割(例)	(月)	(火)	(水)	(木)	(金)
1 18:00 ～ 19:50 (授業開始時20分間は課題研究時間)	建築計画Ⅰ	建築史Ⅰ	構造力学演習Ⅰ	設計製図Ⅰ	建築法規Ⅰ
2 19:55 ～ 21:45 (授業開始時20分間は課題研究時間)	建築一般構造Ⅰ	情報処理演習	構造力学Ⅰ		計画基礎演習Ⅰ

フレックス建築学科

夜間 単位制

「建築を学びたい！」という気持ちさえあれば、
今からでも遅くはないのです。

学科のポイント

1 ライフスタイルに合わせた時間割を

ライフスタイルに合わせて、開講科目の中から半期ごとに受講科目を選択。オリジナルの時間割を組むことができます。将来の進路や資格取得を視野に入れ、「働きながら」「大学に通いながら」など、それぞれのキャリアや目的に合わせて授業を選ぶことが可能です。



2 二級建築士の受験資格を取得

本学科では、建築士受験資格の要件に関わる専門科目や、実務に即した実技科目(合計54単位)を取得すると、卒業後に二級建築士資格の受験が可能です。また、これまでの経歴と、OCTで学んだ専門的な知識や技術も生かせる、業界への就職をバックアップしていきます。



3 建築系科目の取得済み単位を活用

すでに大学・短大や専修学校で建築系科目の単位を取得している場合、取得済みの単位を本校の単位として認定します。そのため、残りの単位数を取得するだけで卒業が可能に。各種学校を中退していても、これまでの学びを生かし、学習の再スタートができる学科です。



✦ 単位制とは？

一定の単位取得を卒業条件とする制度で、学ぶペースも学生自身に任せられています。また、学費も年度ごとではなく、半期ごとの履修科目数によって決まるため、学費(予算)と学びの時間に合わせて、卒業までの履修計画(2年～4年間)が立てられます。

カリキュラム/モデルケース

それぞれのペースに合わせて、在学年数も調整できます。

		1年	2年	3年	4年
じっくりと 学びたい Aさんの場合	在学年数 3年	20単位	18単位	16単位	卒業
最短の年数で 卒業したい Bさんの場合	在学年数 2年	34単位	20単位	卒業	
自分のペース で学びたい Cさんの場合	在学年数 4年	10単位	16単位	16単位	12単位 卒業

計54単位で、
二級建築士受験
資格を取得

学びのサポート

＼OCTの学びのサポートを活用すれば、単位制でも安心して学べます／

授業支援システムで予習復習！

スマートフォンやタブレット、パソコンなどから、本校専用の授業支援Webサイトにアクセスすることで、時間や場所を問わず専門科目の学習ができます。毎回の講義内容のファイル・資料の閲覧、授業動画の視聴、演習問題・解答プリントのダウンロードなどさまざまなサービスにより、みなさんの学びを支援します。



就職に強い！

OCTでは経験豊富な教職員がマンツーマンの指導で就職に関する支援を行っており、高い就職率と業界就職決定率を誇っています。また、働きながら学べるフレックス建築学科の学生には、建築業界を中心としたアルバイト求人も積極的に紹介。働きながら学ぶ意欲をもつ学生に対する企業の評価は高く、就職に強い学科です。



Voice / 担当教員の声



左海晃志先生

多様な働き方、学び方を応援します！

仕事をもつ社会人の方は毎日の確実な通学は難しいかもしれませんが、現在まったく違う分野に身を置く社会人や大学生の方々にとっては、はじめて建築を学ぶことに不安もあるでしょう。ですが、単位制のため留年がないフレックス建築学科であれば、その可能性を広げてくれます。また、すべての授業において、専門的な内容も基本から段階的に進めますし、もし授業で理解できない点や不明箇所があれば、少し早めに登校し直接質問することも可能です。そのため文系出身者も安心して学べます。各自の履修計画にのっとり確実に授業に出席し、製図実習ではしっかり課題に取り組みながら卒業を目指しましょう！そしてその先にある建築士資格取得に向けスタートしてください。

モデルケース 1



フレックス学科
手古祥太さん

常翔学園高校
愛媛大学卒業
株式会社 金山工務店 アルバイト
Design Direct構造設計事務所オープンデスク（不定期）

— なぜフレックス建築学科を選んだのですか？ フレックス建築学科に入るまで

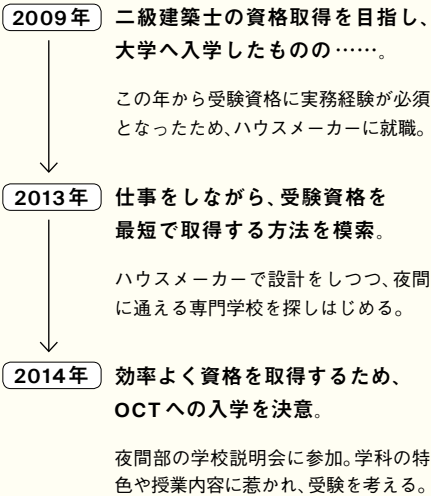
働きながらも通いやすいカリキュラムに惹かれました。建築士を目指して設計の仕事をしていましたが、ここで学べば、より短い時間で効率良く資格が取得できると思ったんです。

— 仕事と学業を両立するメリットは？

建築現場で働きながら学校に通っていると、職人さんの作業効率など、座学だけでは知り得ない面もわかります。実務と知識をバランスよく吸収できる点が一番のメリットです。

— 将来の目標を聞かせてください。

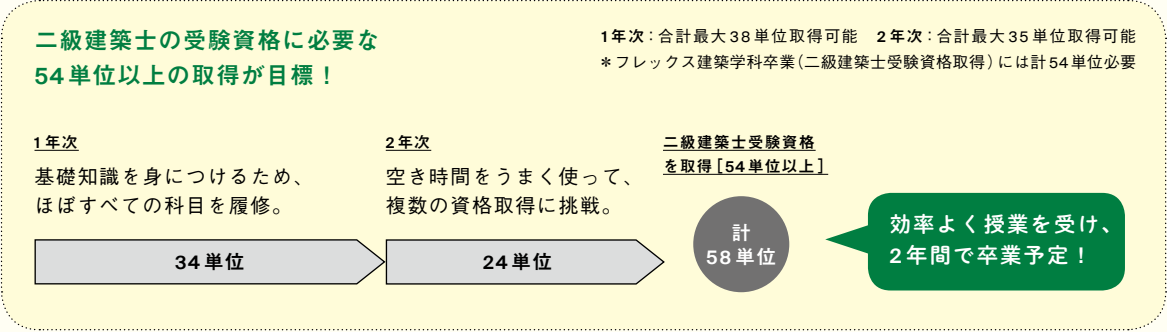
独立して構造設計事務所を開業することが夢です。そのためにも、授業で興味を抱いた構造についての知識を深め、建築士や構造設計士の資格を計画的に取得したいと思います。



1週間の流れ

時間割	(月)	(火)	(水)	(木)	(金)
8:00 ~ 17:00	現場監督補佐 *週4日以上勤務。不定期で、構造設計事務所のオープンデスクに通う。				
17:30 ~ 18:00	移動				
18:00 ~ 19:50 (授業開始時20分間は課題研究時間)	建築計画Ⅰ	建築史Ⅰ	構造力学演習Ⅰ	設計製図Ⅰ	建築法規Ⅰ
19:55 ~ 21:45 (授業開始時20分間は課題研究時間)	建築一般構造Ⅰ	—	構造力学Ⅰ		計画基礎演習Ⅰ

わたしの2ヵ年計画



モデルケース 2



フレックス学科
片山奈津子さん

八尾北高校
関西芸術短期大学卒業
建築学科Ⅱ部出身
設計事務所アルバイトなど

— なぜフレックス建築学科を選んだのですか？ フレックス建築学科に入るまで

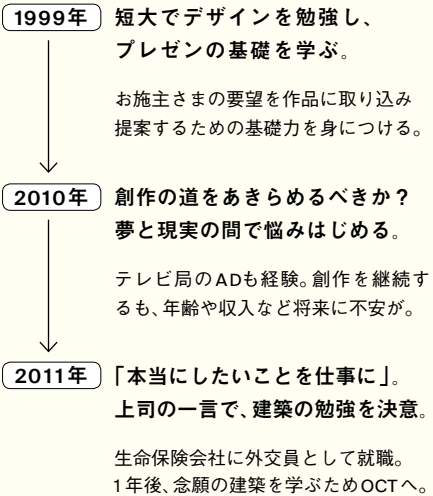
4年前、建築学科Ⅱ部に入学するも、家庭の事情で通学が困難になり休学。学び続けたいという気持ちが強かったので、制度が充実しているフレックス建築学科に復学しました。

— Ⅱ部とフレックス学科の一番の違いは？

自分で時間の使い方を決められること。一方で、単位取得など先の予定を決めてしまうと、気が緩みがち。目標までの計画をしっかりと組み立てることが大事だと感じています。

— 将来の目標について聞かせてください。

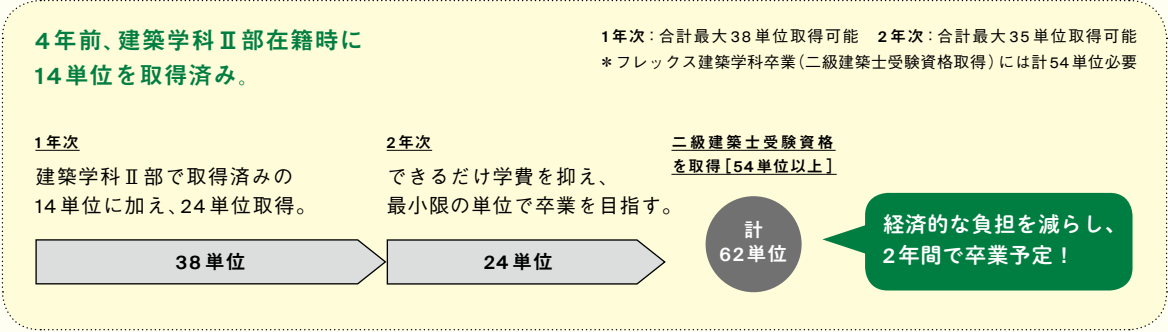
建物や空間が、人や環境に与える影響について観察した上で、住宅やビルなど多様な建物を設計したいです。まずは施工管理技士の資格を取得して、基礎を固めたいと思います。



1週間の流れ

時間割	(月)	(火)	(水)	(木)	(金)
9:00 ~ 17:00	設計事務所アルバイト、授業復習など				
17:00 ~ 18:00	移動	移動			
18:00 ~ 19:50 (授業開始時20分間は課題研究時間)	—				
19:55 ~ 21:45 (授業開始時20分間は課題研究時間)	建築材料学Ⅰ	建築環境工学		設計製図Ⅰ	

わたしの2ヵ年計画



建築士専科

リカレント

独自のカリキュラムで試験対策を行い、

二級建築士資格取得に導く建築士専科。

資格は就職や夢を叶えるステップアップととらえ、

学生一人ひとりの道を切り拓きます。

関連資格

二級建築士 / 2級建築施工管理技士(学科) / 危険物取扱者 / 積算士補 / 建設機械運転免許

卒業後の職種

建築意匠設計(建築デザイン) / 建築構造設計 / 建築設備設計 / 建築コンサルティング / 建築施工管理 / インテリアデザイン / インテリアコーディネート

二級建築士資格受験対策を通して、
建築の基礎知識、製図技術を学ぶと同時に、
仲間とともに学ぶ姿勢を育みます。

学科のポイント

1 二級建築士資格取得を目指す

試験に向けて徹底した講義・指導と、仲間とともに勉強する合宿や日々のグループ学習などを通し、学ぶ姿勢と強い心を培い、合格を目指します。また、学生それぞれの習熟度に合わせて教員が細かくフォローしていきます。



2 建築士以外の資格の取得

二級建築士資格試験後の10～12月の2ヵ月間で、2級建築施工管理技士(学科)をはじめ、危険物取扱者、積算士補などいくつかの資格取得にも挑戦。卒業後の進路を見据え、自信と経歴を強化します。



3 卒業後の就職をサポート

二級建築士資格試験の勉強に取り組む4月からの数ヵ月は、一般的な就職活動時期です。資格取得のみに専念することなく、就職活動を積極に行える環境を整え、資格を生かした就職のサポートを行っています。



カリキュラム

	1年		
	前期	後期(前半)	後期(後半)
	4月から6月までの3ヵ月間で二級建築士学科試験の合格を目指します。また、自己評価の機会を取り入れ、自ら学び、学生自身の取り組みにより学科試験の合格レベルに到達することを支援します。	製図試験対策として、7月から9月までの約2ヵ月間で製図試験の合格を目指します。また、自宅課題や模擬試験を通して、学生自身が自ら学び、自己評価を行います。	一部科目を選択必修科目とし、学生自身が卒業後を見据え、資格試験対策や企業研修などに取り組みます。資格試験対策としては、2級施工管理技士学科試験、危険物取扱者、積算士補の資格試験やビジネス検定の2級取得に向けた授業を実施しています。
二級建築士試験対策	建築計画Ⅰ 建築計画Ⅱ 建築一般構造Ⅰ 建築一般構造Ⅱ 建築法規Ⅰ 建築法規Ⅱ 構造力学/建築材料 建築施工Ⅰ 建築施工Ⅱ 課題演習 課題演習 二級建築士学科試験合格を目標に、毎週月曜日に模擬試験を実施。毎回学習の到達点を確認し試験に備えます。	建築設計製図 設計課題演習 建築法規Ⅱ 建築基準法の単体規定について、実例を交えて体系、構成、各規定を学習します。 建築設計製図 二級建築士製図試験の合格を目標に、講義と演習を通じて設計、製図の能力を習得します。短期間に集中して製図技術を学び、試験に出題される問題に制限時間を意識しながら取り組みます。	建築計画Ⅰ 建築計画の概略から住宅の計画手法、学校教育施設の計画まで、設計の基本的な考え方を身につけ、建築についての総合的な知識を習得できます。 建築一般構造Ⅰ 「建築物とは」からはじめ、地盤の基礎知識、木構造の構成方法(在来工法)、そして設計や施工に必要な知識を習得します。 建築施工 二級建築士学科試験の合格を目標とし、二級建築士学科Ⅳの出題範囲から基本、重要事項までの講義と演習を通じて学習します。
	資格試験対策科目	2級建築施工管理技士(学科) 二級建築士学科対策で学んだ内容を基礎として、2級建築施工管理技士(学科)本試験合格を目標に、対策の模擬試験を行い、さらなる資格取得を目指します。 特別講義(製図合宿) 二級建築士学科試験対策として春(1泊2日)と夏(2泊3日)の2回、合宿を行い、合格に向けて仲間とともに学びます。	危険物取扱者講座 2級建築施工管理技士(学科) 特別講義 建築積算 建築デザイン演習 建築積算 建築における積算の位置づけを考察し、実際の建築工事に関わる設計図面から工事費などを予測する積算の技術を習得します。 危険物取扱者講座 基礎的な物理や科学の学習からはじまり、危険物取扱者資格の概要を学ぶとともに、危険物取扱者乙種4類試験の資格取得を目指します。

※2018年度開講科目と異なる場合があります

授業PICK UP

建築法規Ⅰ、Ⅱ

1年

前

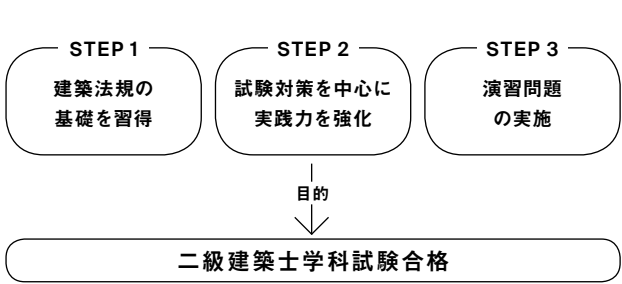
後

担当教員：竹中智司先生

法令集を理解すると同時に、
自ら学ぶ姿勢を身につける



二級建築士学科試験では、法令集の持ち込みが可能なため、法令集を要領よく引き、応用問題にも対応できる力を身につけます。また、建築業界では法令知識が業務の大半をカバーするため、卒業後も必要な知識となります。



Voice / 担当教員の声

竹中智司先生

「建築は、さまざまな分野の協働で生まれます。相手を理解し、興味を探究する姿勢、それが現場監督のセンスにつながります。」



建築士専科
岩瀬早輝さん

Voice / 受講者の声

「「法令集は綺麗に使うものではない」という先生の言葉を信じ、線を引き、付箋を貼り……。今や欠かすことのできない大事な相棒です。」

時間割(例)	(月)	(火)	(水)	(木)	(金)
1 9:20～10:50	構造力学・ 建築材料	—	キャリアデザイン	—	—
2 11:00～12:30		建築一般構造Ⅰ	建築法規Ⅰ	建築計画Ⅰ	建築施工Ⅰ
3 13:20～14:50	課題演習	建築一般構造Ⅱ	建築法規Ⅱ	建築計画Ⅱ	建築施工Ⅱ
4 15:00～16:30			—	—	—
5 16:40～18:10		—	—	—	—

授業PICK UP

建築設計製図

1年

前

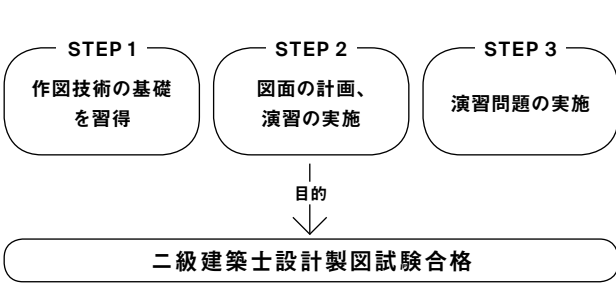
後

担当教員：北山雄士先生

設計製図を集中的に特訓し、
二級建築士設計製図試験合格を目指す



7月下旬から9月上旬までの約2ヵ月間に集中して行う授業です。夏期合宿では、図面の基礎や平面図、立面図、断面図などを理解。その後、図面の作成演習、計画、講義、作図時間短縮特訓などを行い、専科生全員を合格へ導きます。



Voice / 担当教員の声

北山雄士先生

「根気強く勉強に励むことで、忍耐力がついたという学生が多います。合格に向けて仲間とともに乗り越えていきましょう。」



建築士専科
松坂朋矢さん

Voice / 受講者の声

「合宿で集中して設計製図を学べたのが良かったです。1つの設問から、さまざまな図面が浮かぶようになって、授業がより楽しめました。」

時間割(例)	(月)	(火)	(水)	(木)	(金)
1 9:20～10:50	建築設計製図	設計課題演習	建築設計製図	設計課題演習	建築設計製図
2 11:00～12:30					
3 13:20～14:50					
4 15:00～16:30					
5 16:40～18:10	演習	—	キャリアデザイン	—	—

ロボット・機械学科

生活のあらゆる場面で使われる電気・機械を
基礎から習得するロボット・機械学科。

自分の手でつくることの楽しさを体験しながら
技術や仕事における基礎から応用までを学びます。



関連資格

専門士 / 機械設計技術者(2,3級) / 組み
みソフトウェア技術者(クラス2) / CAD
利用技術者(2D,3D) / 電気主任技術者
(1~3種) / 電気工事士(1,2種) / 家電製
品エンジニア / 家電製品アドバイザー /
ITパスポート

卒業後の職種

ロボット設計 / 機械設計 / 電気・電子回
路設計 / 生産・製造 / 工業デザイン / 機
械メンテナンス

21世紀の社会において期待が高まるロボット・機械の分野。

実践的な授業から知識と技術を習得するとともに、

仕事に必要なマネジメント能力、問題解決能力を養います。

学科のポイント

1 専門性を深める2専攻・3コース

機械・電気の基礎を習得後、1年次後期からロボット機械・電気機械専攻の2専攻に、2年次からはロボット・機械技能・電気コースの3コースに分かれます。それぞれの興味を掘り下げ専門性を高めていきます。



2 ものづくりの精神を養う

全国専門学校ロボット競技会など、さまざまなプロジェクトに参加。設計や理論だけでなく、現場での対応力やチームでのマネジメント力、コミュニケーション力など、ものづくりの現場で必要な力を養います。



3 日々の授業で仕事力を身につける

授業やプロジェクトなどから、業界で働くための仕事力を育成するとともに、自分の適性を見極めます。授業への取り組みをよく知る担任、進路支援室など多方面で就職活動をサポートし、卒業後の進路を導きます。



専攻 / コース紹介

1年次後期からロボット機械・電気機械専攻に分かれ、2年次からロボット・機械技能・電気コースの3コースのうち1つを選択し、専門性を深めます。

1年次

ロボット機械専攻



さまざまなロボットをつくるプロセスを体験しながら、産業社会において必要となる機械工学全般の知識や技術を習得。工場をはじめとする製造現場で重要な、加工技術や機械のしくみ(機構)について幅広く知ることを目的としています。

電気機械専攻



デジタル時計などの電気製品の製作をテーマとし、つくりながら機械工学の技術全般を学びます。電気概論や電子回路の講義で学んだ知識を用いて、家電製品を分解。もののしくみを学びながら技術を習得していきます。

2年次

ロボットコース

製作実習の授業ではロボット制御を学ぶことを目的としています。センサ、マイコン、プログラミングといった基本を学び、さまざまなロボットを一から製作。産業社会で行われる設計から製造までのプロセスを幅広く学びます。

卒業後の進路

産業用ロボット設計 / 産業用ロボットメンテナンス / 機械設計 / 総合エンジニアリング機械設計 / 計測機器メンテナンス / プラント設計 / 組込プログラム開発

機械技能コース

旋盤やボール盤、フライス盤、溶接の技術を学びます。またヤスリや鉄用ノコギリなどを使った手作業による金属素材の加工・切削技術も学習。その後、応用として溶接構造物(車などのフレーム)、スターリングエンジン、風力・水力発電装置などを製作します。

卒業後の進路

産業機械製造全般 / NC工作機械オペレーター / 金型製造 / 工作機械 / 自動車設計製造 / 油圧機器製造

電気コース

電気の理論を基礎から学び、その後、簡単なリレーシーケンス回路などの電気回路を製作。ステップアップしながら複雑な回路設計へと進んでいきます。またその中でトランジスタやコンデンサ、LEDなどの電子部品の使用方法やそのしくみについても学びます。

卒業後の進路

電気主任技術者 / 電気部品製造 / 電気工事士 / 計測機器メンテナンス / 電子部品設計製造 / 家電製品エンジニア

コース選択

	1年		2年	
	前期	後期	前期	後期
	基礎図面の描き方、製作実習での材料加工、工作機械の使い方などの基礎力を養成	ロボット機械専攻、電気機械専攻の2つの専攻に分かれ、それぞれの分野を学ぶ	ロボット機械専攻からロボットコース、機械技能コース、電気機械専攻は電気コースへと進み、専門性を高める	卒業制作では各コースでの学びを生かし、テーマ設定、材料の調達まで行い作品を製作
基礎科目	基礎製図 CAD実習Ⅰ 製作実習基礎		CAD実習Ⅱ	卒業制作 総合製作実習
	基礎製図 機械図面の読図や作図の基礎能力を習得することが目標です。機械製図の規格および関連の法規を理解し、製図能力を育みます。		CAD実習Ⅰ CADによる図面作成を基礎から応用まで学び、現代の技術者にとって不可欠なCADの基礎知識を習得します。	
コース科目	2専攻・3コース それぞれの専攻・コースでは、現場見学会、実技課題など業界のニーズに対応した多彩な要素を取り入れて各分野の理解を深めます。	〈ロボット機械専攻〉 製作実習Ⅰ 〈電気機械専攻〉 製作実習Ⅰ	〈ロボットコース〉 製作実習Ⅱ 〈機械技能コース〉 製作実習Ⅱ 〈電気コース〉 製作実習Ⅱ	
選択科目	コンピュータ演習 材料力学Ⅰ テクニカルイラスト 機械概論 電気概論 工業材料 工業数理	ソフトウェア演習 材料力学Ⅱ 図学 要素設計 電子回路 加工技術 流体力学	3D-CAD 産業機械 プロダクトデザイン 機械設計 マイコン制御 ロボット概論	工業英語 熱力学 機械力学 センサ技術
	材料力学Ⅰ 機械設計の基本は動きをどうつくるか。ロボットに関連する力学の基本を学び、材料力学につなげていきます。	テクニカルイラスト 自分のアイデアを正確に伝えるためフリーハンドでスケッチする力を養います。	産業機械 産業界のさまざまな機械を取り上げ、解説するとともにその歴史や時代背景なども学び製作に生かします。	工業英語 専門的な雑誌やカタログなどで使われている機械・メカトロニクス・電気分野などの工業英語を学びます。
	機械概論 機械業界に携わる者の基本知識として、機械にまつわるさまざまな事柄を総合的に学びます。		プロダクトデザイン 3Dソフトでモデリングをし、ものを三次元で考え、デザインできる力を習得。またデザイン系ソフトの操作も学習します。	
	加工技術 製作方法や原理原則を知ることが機械設計の基礎になります。製作品種に応じ、業態に適するよう各種加工法を学びます。		ロボット概論 ロボットの歴史を学習した上で、ロボットの各しくみ、構造、考え方などを学びます。	センサ技術 今や、あらゆる場所で自動制御の技術が応用されています。機械制御の基礎として、自動化技術の基本と応用技術を学習します。

※2018年度開講科目と異なる場合があります

授業PICK UP

製作実習Ⅰロボット機械専攻

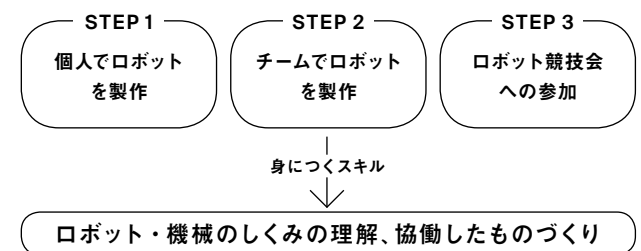


担当教員：大田清人先生、和田実先生

ゼロからロボットをつくり、
全国専門学校ロボット競技会出場



障害物を察知し、敵のロボットをセンサーで見つけ、追い出して競うロボット競技会。どのようなロボットを製作するべきか、チームで試行錯誤しながら取り組み、ロボットのしくみ、ものづくりの楽しさを体験します。



Voice / 担当教員の声

大田清人先生

「ロボット競技会に向けての製作、スケジュール管理、仲間との協力、ものづくりに必要な工程のすべてが、この授業にあります。」



Voice / 受講者の声

「普通科の高校出身なので、旋盤などを用いた金属加工の授業がとても新鮮でした。先生へ気軽に質問できる、親密な雰囲気も嬉しいですね。」



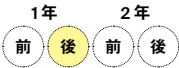
ロボット・機械学科
櫻井耀大さん

時間割(例)		(月)	(火)	(水)	(木)	(金)
1	9:20～10:50	材料力学Ⅱ	加工技術	—	基礎製図	コンピュータ演習
2	11:00～12:30	流体力学	ソフトウェア演習	キャリアデザイン		テクニカルイラスト
3	13:20～14:50	CAD実習Ⅰ	製作実習Ⅰ	製作実習Ⅰ	電子回路	特別講義 (不定期)
4	15:00～16:30				要素設計	

授業PICK UP

製作実習Ⅰ電気機械専攻

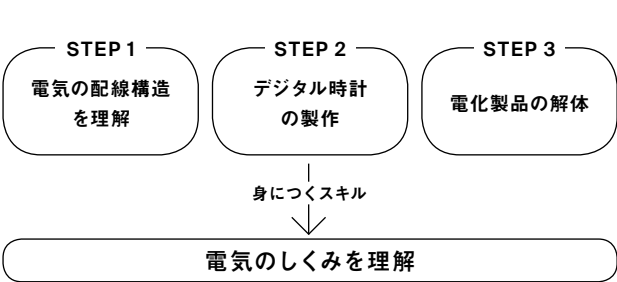
担当教員：宮川八州美先生



デジタル時計から 電気のしくみを知る



デジタル時計を一から製作し、デジタルのしくみや配線の構造を習得する授業です。デジタル時計の製作を通して、身のまわりの電気がどのようにできているのかを知り、電気の基礎への理解を深めます。



Voice / 担当教員の声

宮川八州美先生

「見えない電気はどのように動いているのか。自分の目でしっかり確かめて知ることが、これから電気と付き合う上で大切なことです。」



ロボット・機械学科
森内愛里さん

Voice / 受講者の声

「実家の設計会社で作図経験はありましたが、電気の製図は初めて。自宅の電気配線を再現して、電源が入った瞬間の喜びは忘れられません。」

時間割(例)	(月)	(火)	(水)	(木)	(金)
1 9:20～10:50	材料力学Ⅱ	加工技術	—	基礎製図	テクニカルイラスト
2 11:00～12:30	流体力学	ソフトウェア演習	キャリアデザイン		コンピュータ演習
3 13:20～14:50	CAD実習Ⅰ	製作実習Ⅰ	製作実習Ⅰ	電子回路	特別講義 (不定期)
4 15:00～16:30				要素設計	

授業PICK UP

製作実習Ⅱ

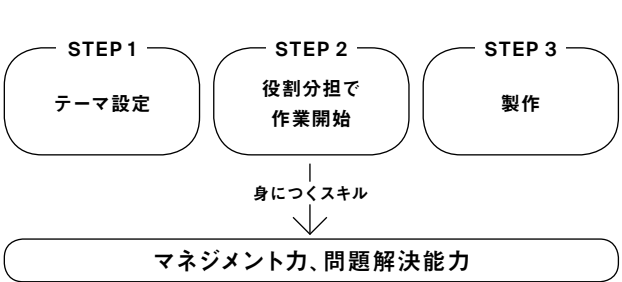
担当教員：岩井伸郎先生、堀部達夫先生、宮川八州美先生



部品の加工から製作まで 1年間かけてチームでつくる



これまで学んできた知識・技能を応用し、卒業制作に臨みます。チームを組み、アイデア出し、設計、加工、測定などを実施するほか、予算、完成までのスケジュールを立てることで、現場で働くことを想定し、進行も意識して製作を行います。



Voice / 担当教員の声

堀部達夫先生

「実際に社会に出て製作する工程と同じように、完成した後の製品の性能、チームでのものづくりを学ぶことができます。」



ロボット・機械学科
北岡弘之さん

Voice / 受講者の声

「これまで学んだことを活用して、チームで1つの作品を製作。実際に図面にしてみることで、はじめてわかることがたくさんありました。」

時間割(例)	(月)	(火)	(水)	(木)	(金)
1 9:20～10:50	工業英語	製作実習Ⅱ (卒業制作)	総合製作実習 (卒業制作)	キャリアデザイン	CAD実習Ⅱ
2 11:00～12:30	熱力学		産業機械	機械設計Ⅱ	
3 13:20～14:50	製作実習Ⅱ (卒業制作)	機械力学	機械設計Ⅱ	CAD実習Ⅱ	特別講義 (不定期)
4 15:00～16:30					

作品紹介

2年間の集大成となる卒業制作を紹介します。

建築学科



山之内一成さん
『community market』

地域交流が希薄な現代、生まれ育った愛媛県西条市の温かい人間関係を守りたい！と思い、地域の人たちが交流できるスーパーマーケットを提案しました。



池志保美さん
『卒業制作図面集』

建具の収まりや部材寸法を理解するため、図面をトレースした作品集。建具や屋根の詳細図をトレースすることで、実践力の養成に努めました。

設備環境デザイン学科



川下慎也さん
『小豆島と農業集落排水事業』

テーマは、地元である小豆島の雑排水問題。環境省と農林水産省が提示する、農業集落排水事業を参考にしながら、島の特性を考慮し、解決案を提示しました。



田村和也さん
『シティホテル設備設計』

設備設計士を目指す準備として設計の流れを経験。機械や電気設備など、設備関係の計算にミスがないよう注意を払い、図面の見やすさにも気を配りました。

大工技能学科



木下翔さん
『すまいの設計 外部との繋がり 図面集』

1年生のときに設計した住まいの図面集と1/30スケールの模型を制作。卒業する前に、設計と施工のつながりを明確にすることを目標に取り組みしました。



宮堂拓也さん
『隠れ部屋のある家』

2階建木造住宅の屋根を急勾配にして屋根裏部分に居住空間を確保し、隠れ部屋を設けました。木造軸組構造模型を作成し、構造計画に重点を置いています。



許成さん、清水開基さん、菅雅人さん、道端力さん
『茶室』

大工道具館で見た茶室と、実家にある和室の造作を組み合わせました。ポイントとなる窓は入念に制作。最後まで妥協せず、完成度の高いものがつくれたと思います。



西川淳哉さん、浜中和志さん
『入母屋造屋根』

棟上げ実習で習った技法・軸組みという技法を用いて、柱と梁を組み合わせ、屋根をつけた作品。屋根を支える垂木と屋根の勾配を計算し、寸法を調整しました。

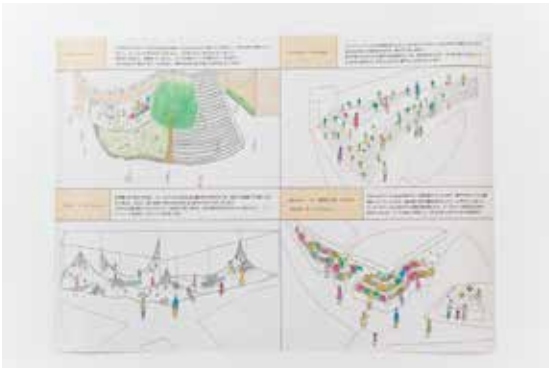
インテリアデザイン学科



平田彩香さん

『Time of design』

ある限られた時間、地域の中に開かれる場を設計。周辺環境から人の流れを読み、異なる世代・立場の人たちが交流するためのデザインを提案。



山本美由さん

『Made in あまがさき プロジェクト』

「メイドイン尼崎」の店舗リノベーションを提案。建築的視点で地元・尼崎の魅力をさらに発信し、人が集まる場へと変えようと考えました。

建築設計学科



初井雅弘さん

『緑陰広場～まちの様相がにじみ出る公園風景～』

地元・西淀川区の緑陰道路を一部公園化する計画。工場の多い地域に特徴的な建材を遊具へと用い、まちの風景と連続させた広場を立ち上げました。



山本美咲さん

『村のありかた～Next Time～次の時代へのアップデート』

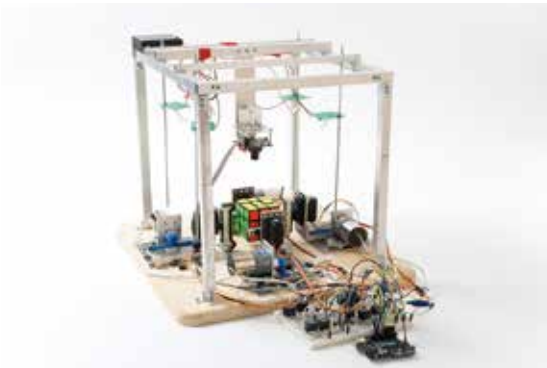
大阪・松原の地域インフラ整備&新旧住民の集う場づくり。入り組んだ路地の動線を編集し、作物を干す什器や倉庫を活用した交流の場を計画。

ロボット・機械学科



蘇 偉誌さん、野村和也さん、藤井晃一さん、
藤田大輝さん、藤村崇弘さん、松本雅哉さん
『電動スケートボード』

アニメ『名探偵コナン』の、ターボジェット付きスケートボードがモデル。リモコンに付けたツマミを動かすと、運転中も自由に速度が変えられます。



尾坂航さん、川那边研弥さん、酒井健さん、常岡飛鳥さん、
徳永光彦さん、ブライアン・デ・ロス・サントス・リヴェロさん
『全自動ルービックキューブ』

キューブの色面を自動で揃えるロボット。効率の良い揃え方をプログラムで設定するのが難しく、試行錯誤して、今では約30分で完成します。



岡部光晴さん、澤田雄策さん、友原好将さん、瓢林和也さん、
福田秀明さん、安田匡志さん、米谷尚之さん
『ヘリコプター』

人が入れないような狭い場所でも動画撮影が可能なヘリコプターを製作。メンテナンス性を考慮するため、シンプルな構造を目指しました。



中澤友太さん、山城雅登さん、洪尚賢さん、
西大毅さん、櫻井耀大さん
『サソリン』

災害偵察ロボットを製作。人が立ち寄れない場所での活動を想定し、無線でカメラの映像を飛ばすことのできるプログラミングを組んでいます。

高校教員および保護者の方へ
& データ



高校教員および保護者の方へ

高校教員、保護者の方から多く寄せられる質問にお答えします。

Q1 専門学校と大学の一番の違いはなんですか？

大学の多くは、学問の専門家から幅広く知識を学びます。一方、専門学校は実務的な授業が多くあります。OCTでは、現場での実習をはじめ、技術や知識をものづくりのプロから直接学べるのが特徴です。

Q2 アルバイトをしながらでも、勉強はできますか？

OCTでは「自立しながら学びたい」という人のために、働きながら通学できるサポート体制を整えています。専門の教職員が相談に応じ、それぞれに合った就学スタイルを見つけることができます。

Q3 二級建築士の合格率はどれくらいですか？

OCTの建築士専科に所属する学生の場合、2016年度実績は、学科試験では90%、製図試験は77%、総合合格率71%と全国平均25.4%をはるかに越える合格率となりました。試験対策も充実しています。

Q4 就職はできますか？

OCTでの業界就職率は100%です。また、OCT生ひとりあたりの求人倍率は14.2倍。業界を知る専門的な教員からのアドバイスを参考にしながら、それぞれに合った道を見つけることができます。

Q5 今、業界はどのような状態でしょうか？

建築、製造、機械の業界では、オリンピック開催を控え、ここ数年、需要が急増。求人率も好調です。いつの時代も必要とされる仕事でもあり、専門的な知識・技術を学んだ学生は、さまざまな現場で活躍しています。

Q6 就職指導はどのようにされていますか？

学生一人ひとりが自分の将来を考え、どのような道に進みたいのかを導き出すためのマンツーマンのサポートを行っています。その上で、面接の練習など就職に向けての具体的な指導を実施しています。

Q7 就職先は関西が多いですか？

学生の約70～80%が関西出身者ですので、関西地区の企業へ就職する学生はたくさんいますが、最近では求人も増加し、関東・中部方面の企業からの求人も多くあります。Uターン希望者も個別対応しています。

Q8 文系出身者もいますか？

OCTでは現在40%が文系出身者です。ものづくりをしていく上で必要となる基礎知識は早期の集中授業で取得します。そこから段階的に専門技術を身につけていくので心配はいりません。

Q9 女子学生の割合はどれくらいですか？

例年、入学者の約30%が女子学生です。建築を学びたい、インテリアのセンスを磨きたい、大工として活躍したいという女性は年々増加する傾向にあります。今や建築業界で活躍する女性はたくさんいます。

Q10 寮はありますか？

OCTには毎年全国から入学生が集まります。そのため、学生寮・マンションなどのお部屋探しの相談・紹介から入居後のアフターケアまで、サポート体制が充実。安心して学校生活が送れます。

学費について

建築学科 / 設備環境デザイン学科

インテリアデザイン学科 / ロボット・機械学科

1年	2年	2年間の合計
1,204,000円	1,032,000円	2,236,000円

再進学サポート給付A 社会人経験者給付B利用の場合

1年	2年	2年間の合計
1,104,000円	932,000円	2,036,000円

その他必要経費

教科書代・教材費	約70,000～110,000円
----------	------------------

大工技能学科

1年	2年	2年間の合計
1,354,000円	1,182,000円	2,536,000円

再進学サポート給付A 社会人経験者給付B利用の場合

1年	2年	2年間の合計
1,254,000円	1,082,000円	2,336,000円

その他必要経費

教科書代・教材費	約130,000円
----------	-----------

建築設計学科

1年	2年	2年間の合計
1,304,000円	1,132,000円	2,436,000円

再進学サポート給付A 社会人経験者給付B利用の場合

1年	2年	2年間の合計
1,204,000円	1,032,000円	2,236,000円

※建築設計学科に入学する方の多くが対象となります

その他必要経費

教科書代・教材費	約70,000円
----------	----------

建築学科Ⅱ部

学費

1年	2年	2年間の合計
606,000円	484,000円	1,090,000円

その他必要経費

教科書代・教材費	約60,000円
----------	----------

フレックス建築学科(Ⅱ部・単位制)

学費

履修登録料(半期)	25,000円
受講料(1単位)	11,500円
入学金(初年度)	100,000円
施設設備費(半期)	30,000円

その他必要経費

教科書代・教材費	約60,000円
----------	----------

※上記以外に校友会費 22,000円(初年度) 学生生活補償管理費 8,000円(履修年度)が必要となります。

建築士専科

学費

1年	889,000円
----	----------

その他必要経費

教科書代・教材費・研修費	約50,000円
--------------	----------

※教科書代・教材費は初年度必要経費です。
※詳しくは「募集要項」をご覧ください。

あなたの夢を学費でサポート！

①特別学費支援制度 OCTドリームサポート
高校在学時に「日本学生支援機構」の奨学金(予約採用)の決定者を対象に、入学後4月より入学手続金および学費を分割(月払い)にて納付対応を行う制度です。
※入学までに必要となる経費は、50,000円(入学金の一部)と教材費のみとなります。

②リカレント生対象学費支援制度
4年制大学・短期大学・専門学校を卒業の方、および高等学校卒業後に社会人としての経歴をもつ方に対して学習支援の一環として学費の一部を給付する制度です。

2018年度入試方法一覧

AO入試(専願)	卒業生・在校生推薦入試(専願)	一般入試(大学・短大・専門学校)
高校推薦入試(専願)	一般入試(一般)	特待生入試
高校指定校推薦入試(専願)	一般入試(社会人)	

補習プログラム

「専門技術を身につけたい」「日本語がうまくなりたい」「公務員職へ就職したい」「大学へ編入してさらに勉強したい」など、積極的に学びたいと願う人のために、4つの講座を用意。授業で学んだことをさらに深め、自身の力にできるプログラムです。

「資格対策スタート講座」

資格取得を目指す学生を対象に、週1回、対策講座を開催します。

期間：①建築系学科1年生向け：4月～7月（前期）

②ロボット・機械学科1年生向け：4月～11月〔各資格5回程度〕

対象資格：福祉住環境コーディネーター、建築施工管理技士、宅地建物取引士、CAD利用技術者試験、第2種電気工事士、家電製品エンジニアなど



「公務員、大学編入者向け論作文、自己PR・志望動機対策講座」

卒業後に公務員職へ就職を志望、または大学編入を考える学生へ向けて、それぞれの試験・就職対策講座を開講します。

期間：4月～7月、週1回（毎週金曜日、全15コマ）

実施内容：論作文、自己PR、志望動機の添削指導



「日本語対策講座」

日本語の基礎となる「読む」「書く」「聞く」「話す」を学び、各所属クラスの授業理解度を高め、より深く学ぶ状況を整えます。

期間：4月～7月（前期）、週1回（90分）

対象者：留学生（1年生必修〔原則〕、2年生希望者）



「国語基礎力・数学基礎力&新聞読解力育成講座」

日本語の読み書きや基礎計算、英単語、そして新聞の読み方や社会構成、仕事のやりがいや責任に至るまで幅広く学ぶカリキュラム。

期間：9月～1月（後期）、週1回（90分）

対象者：在校生



自立応援プログラム

アルバイト入寮制度

飲食店「平八亭」と提携。放課後に京橋など大阪市内にある店舗でアルバイトすることで、会社が提供する寮に安く住むことができます。学費や授業料の分割払いができる「ドリームサポート」との併用も可能です。

※詳しくは事務局までお問い合わせください。

アルバイト紹介

建築関係の仕事を中心に常時多数のアルバイト情報を提供しています。実践的なアルバイトとして多くの学生が活用中。勤務時間や曜日などを十分に加味していただける求人が揃っています。

※アルバイト求人は、進路支援室にて常時公開

新聞奨学生制度

早朝や放課後の時間を使って新聞配達をする代わりに、新聞社（朝日、産経、毎日、読売各社）が奨学金給付（学費、生活費ほか）や寮の提供などを行う制度です。募集先によって支援内容が異なります。

※詳しくは各社にお問い合わせください。

OCTエクステンション

本校在校生、卒業生に加え、一般の方々にも幅広く学ぶ機会をご提供いたします。

本校エクステンション事業では、主に資格取得を目的とした各種講座をご用意。建築、電気系を中心に複数の講座を開講しています。在校生を中心に卒業生、業界、企業、団体などに対し、今求められている「学び」を展開しています。

二級建築士対策講座（学科・製図）
宅地建物取引主任者講座 など

◎基本的にこれらの講座は、平日の夜間（概ね18:30～21:30）土、日の昼間（概ね10:00～17:00）に開講しており、働きながら学ぶ方にも受講していただきやすいプログラムです。

企業様、団体様向けの
技術研修プログラムを
提供しています！

合同技術研修

地域、業界、連携企業など複数の企業様が一同に会する合同形式で技術研修をご提供いたします。コスト面でのメリットに加え、同業界で働く社員同士が会社を超えてコミュニケーションをはかる場にもなり、新たなビジネスチャンスの可能性をも秘めています。充実した研修の場をご活用ください。

1社単独オリジナル技術研修

企業様1社1社が取り組まれている研修目的、求めておられる成果はさまざま。ノウハウを生かし、この多種多様なニーズに的確に対応する、オリジナル技術研修を実施いたします。新入社員研修、リーダー研修や管理職研修まであらゆる目的・属性に応じた研修プログラムに対応可能です。

エクステンション事業に関するお問い合わせ
大阪工業技術専門学校（エクステンション室）
TEL: 06-6352-0091

出身校一覧

高等学校(工業系&デザイン系以外)

北海道
〈 北海道 〉 釧路湖陵、札幌新川、札幌自由が丘学園三和、札幌東、室蘭大谷、星槎国際、北海道滝川、クラーク記念国際
東北
〈 青森 〉 青森山田、八戸北、浪岡 〈 宮城 〉 東北学院榴ヶ岡 〈 秋田 〉 能代 〈 山形 〉 楯岡
関東
〈 群馬 〉 新島学園 〈 千葉 〉 中央学院 〈 東京 〉 久留米、国士館、東京学芸大学教育学部附属、日本放送協会学園、麻布 〈 埼玉 〉 南校 〈 茨城 〉 鉾田第一、水戸農業、緑岡、茨城キリスト教学園、総和、第一学院、ルネサンス、鹿島学園 〈 栃木 〉 作新学院高等部 〈 神奈川 〉 海老名、金井、聖光学院
中部・北陸
〈 新潟 〉 新津、長岡大手 〈 富山 〉 井波、桜井、高岡第一、水橋、大門、砺波、水見、富山国際大学付属、富山商業、富山中郡、福岡 〈 石川 〉 敎明館高等部、金沢錦丘、金沢向陽、金沢、金沢桜丘、金沢西、金沢伏見、金沢北陸、鹿西、珠洲実業、小松市立、松任、星棧、翠星、大聖寺、大聖寺実業、藤花学園、尾山台、内灘、富来、野々市明倫、遊学園、輪島 〈 福井 〉 羽水、金津、啓新、高志、鯖江、三国、若狹、大野、藤島、道守、敦賀、丹生、美方、武生東、福井南、福井農林、北陸、嶺南学園敦賀気比 〈 山梨 〉 駿台甲府、日本航空 〈 長野 〉 伊那北、塩尻志学館、軽井沢、須坂、地球環境、長野市立早月 〈 岐阜 〉 加納、加茂農林、岩村、岐阜、岐阜藍川、飛騨高山、瑞浪、益田清風、郡上、関商工、大垣工業、大垣商業、斐太、鶯谷 〈 静岡 〉 下田北、吉原、三島南、森、静岡北、相良、藤枝東、二俣、浜松湖南、浜松湖北
〈 愛知 〉 愛知教育大学附属、愛知産業大学三河、旭陵、安城、安城南、安城農林、惟新、岡崎北、市邨学園、時習館、春日丘、小牧南、長久手、熱田、碧南、豊川、豊田西、豊田大谷、北、明和、昭和、屋久島おおぞら(名古屋)
近畿
〈 三重 〉 いなべ総合学園、稲生、宇治山田、海星、紀南、久居、高田、三重、四日市南、松阪、上野、上野農業、相可、長島、鳥羽、津、津商業、津西、津東、徳風、日生学園第二、飯野、尾鷲、名張桔梗丘、名張、名張西、木本、鈴鹿 〈 滋賀 〉 愛知、伊吹、近江、河瀬、玉川、近江兄弟社、栗東、堅田、光泉、甲西、甲南、高島、国際情報、滋賀学園、信楽、水口、水口東、瀬田、草津、草津東、大津、大津清陵、長浜、東大津、日野、能登川、八日市、八幡、八幡商業、比叡山、彦根翔陽、米原、北大津、野洲、山守北 〈 京都 〉 ノートルダム女学院、鴨沂、綾部、乙訓、加悦谷、花園、亀岡、久御山、久美浜、京都すばる、京都学園、京都暁星、京都廣学院、京都橘、京都共栄学園、京都女子、京都文教、京都両洋、京都翔英、桂、向陽、山城、朱雀、城南、城南菱創、城陽、須知、聖母学院、西乙訓、西山、西城陽、西舞鶴、大江、大谷、鳥羽、田辺、つくば開成(京都校)、塔南、東宇治、東山、東舞鶴、桃山、同志社国際、南京都、南八幡、南陽、日吉ヶ丘、日星、八幡、福知山成美、平安、北桑田、北嵯峨、北棧、堀川、網野、木津、宮津、洛水、洛西、洛東、洛南、洛北、立命館宇治、菟道 〈 大阪 〉 阿倍野、阿武野、旭、磯島、茨田、茨木西、茨木東、羽衣学園、羽曳野、英真学園、茨木、園芸、横山、偕生学園、懐風館、

加納、河南、KTC中央(大阪キャンパス)、秋桜、花園、芥川、ウイザスナビ、科学技術学園大阪分室、開明、貝塚、貝塚南、関西創価、関西大学第一、関西大倉、関西福祉科学大学、かわち野、岸和田、岸和田市立産業、久米田、狹山、興国、玉川、近畿情報高等専修学校、近畿大学附属、金岡、金蘭千里、金光大阪、金光八尾、金光籐蔭、YMCA学院、金剛、金蘭会、啓光学園、建国、賢明学院、交野、向陽台、港、香里丘、高石、高津、高槻、高槻南、高槻北、東洋学園高等専修学校、今宮、佐野、城南学園、砂川、阪南、阪南大学、堺上、堺西、堺東、桜宮、桜塚、三国丘、三島、山田、山本、四条畷、四条畷北、四天王寺羽曳丘、四天王寺国際仏教、四天王寺、常翔学園、四條畷学園、市岡、市岡商業、柴島、守口東、守口北、住吉、住吉商業、住之江、渋谷、春日丘、盾津、初芝、初芝富田北、北摂つばさ、勝山、少路、松原、樟蔭、樟蔭東、上宮、上宮太子、上神谷、城星学園、食品産業、信太、寝屋川、吹田、吹田東、清教学園、清水谷、成美、清風、清風南海、清明学院、清友、生野、精華、聖母被昇天学院、西浦、西、西寝屋川、西成、摂津、早稲田摂陵、千代田、千里、千里青雲、千里国際学園高等部、宣真、扇町、扇町総合、泉大津、泉島取、泉北、泉南、泉尾、泉陽、相愛、大冠、大阪国際滝井、大阪学院大学、大阪学芸、大阪教育大学教育学部附属天王寺校舎、大阪桐蔭、大阪薫英女学院、大阪、大阪国際大和田、大阪市立、大阪女学院、大阪女子学園、大阪女子、大阪産業大学附属、大阪商業大学、大阪商業大学堺、大阪成蹊女子、大阪星光学院、大阪青凌、大阪体育大学浪商、大阪朝鮮高級学校、大阪府教育センター付属、大阪ビジネスフロンティア、大阪夕陽丘学園、大阪YMCA学院、大手前、大商学園、大正、大谷、大塚、大東、大和川、池田、池島、中央、長吉、長尾、長尾谷、長野、長野北、鳥飼、追手門学院、追手門学院大手前、第一学院、帝塚山学院泉ヶ丘、天王寺、天王寺商業、天王寺学園、登美丘、刀根山、島上、島本、東海大学付属仰星、東明高等専修、東、東住吉、東商業、東寝屋川、東大谷、東百舌鳥、東豊中、東淀川、桃山学院、桃谷、藤井寺、同志社香里、南寝屋川、日根野、能勢、農芸、梅花、伯太、日新、東大阪大学柏原、柏原東、八洲学園、八尾、八尾東、八尾南、八尾北、八尾翠翔、汎愛、飛翔館、みどり清風、美原、美木多、富田林、布施、布施北、福井、福泉、プール学園、平野、豊中、豊島、鳳、北千里、北野、北陽、牧野、枚岡樟風、枚方、枚方西、枚方津田、枚方なぎさ、野鶴、箕面学園、箕面、箕面自由学園、箕面東、岬、南、明浄学院、明星、門真なみはや、門真、門真西、門真南、野鶴、夕陽丘、淀之水、履正社、浪速、和泉、りんくう翔南、ルネサンス大阪 〈 兵庫 〉 愛徳学園、明石清水、芦屋大附属、芦屋南、芦屋学園、有馬、伊川谷、伊川谷北、伊丹西、伊丹北、育英、科学技術、加古川西、加古川東、加古川南、加古川北、香住、関西学院高等部、吉川、琴丘、近畿大学附属豊岡、県立芦屋、県立伊丹、県立神戸商業、県立西宮、県立尼崎、御影、KTC中央(神戸キャンパス)、甲南、甲南女子、甲陽学院、高砂南、住用、三原、三田学園、三田西陵、三田祥雲館、三木、三木東、三木北、山崎、市立芦屋、市立尼崎、篠山鳳鳴、社、洲本、夙川学院、出石、淳心学院、松陽、飾磨、神戸海星女子学院、神戸弘陵学園、神戸高塚、神戸、神戸国際大学附属、神戸西、神戸朝鮮高級学校、神戸北、神戸野田、神戸常盤女子、神港学園、神港、神崎、親和女子、仁川学院、須磨学

園、須磨東、須磨翔風、須磨友が丘、丘陵、生野、西宮甲山、西宮香風、西宮今津、西宮東、西宮南、西脇、青雲、赤穂、川西北陵、川西明峰、相生、村岡、多可、滝川第二、但馬農業、淡路、猪名川、東瀬、東播磨、東洋大学附属姫路、尼崎福岡、尼崎小田、尼崎西、尼崎東、尼崎北、園田学園、尼崎双星、農業、播磨南、柏原、八鹿、姫路、姫路商業、姫路南、姫路別所、水上西、浜坂、武庫川女子大学付属、舞子、葦合、兵庫商業、報徳学園、宝塚、宝塚西、宝塚東、宝塚北、豊岡、豊岡南、北須磨、摩耶兵庫、夢前、明石、明石西、明石城西、明石南、鳴尾、津名、網干、柳学園、龍野、龍野北、鈴蘭台、鈴蘭台西、六甲アイランド、和田山、三田松聖 〈 奈良 〉 飛鳥未来、育英西、一条、檀原学院、橿原、郡山、鹿島学園、関西中央、五條、広陵、香芝、榛生昇陽、高円、高取、高田、高田商業、高田東、桜井、桜井商業、青翔、法隆寺国際、山辺、志貴、耳成、室生、上牧、城内、信貴ヶ丘、西和清陵、榛原、生駒、西の京、大寺院、大淀、智辯学園、帝塚山、天理教校学園、天理、添上、田原本農業、登美ヶ丘、東大寺学園、奈良大学附属、奈良育英、奈良学園、奈良、奈良北、奈良商業、奈良文化女子短期大学付属、二階堂、斑鳩、富雄、平城、法隆寺国際、片桐、北大和、北和女子、大和中央 〈 和歌山 〉 伊都、海南、海南(大成校舎)、開智、神島、笠田、紀の川、紀北農芸、貴志川、慶風、橋本、桐蔭、近畿大学附属和歌山、串本、熊野、県立和歌山商業、向陽、国際開洋第二、市立和歌山、市立和歌山商業、初芝橋本、新宮商業、耐久、大成、智辯学園和歌山、田辺、田辺商業、那賀、南部、日高、粉河、箕島、有田中央、和歌山、和歌山西、和歌山東、和歌山北
中国
〈 鳥取 〉 岩美、青谷、倉吉産業、倉吉北、鳥取商業、鳥取城北、鳥取西、鳥取東、八頭、米子、米子白鳳、米子松蔭、米子西、米子北、由良育英 〈 島根 〉 安来、隠岐、隠岐水産、益田、益田産業、益田翔陽、益田東、横田、江の川、江津、三刀屋、出雲商業、出雲北陵、松江東、松江北、大社、大田、大東、津和野、浜田、浜田商業、浜田水産、明誠、遼寧、立正大学淞南 〈 岡山 〉 おかやま山陽、井原、岡山学芸館、岡山県作陽、岡山県美作、岡山大安寺、岡山朝日、岡山東商業、岡山西、岡山芳泉、岡山理科大学附属、岡山商科大学附属、関西、吉備高原学園、久世、弓削、興譲館、琴浦、金光学園、玉島、就実、勝間田、勝山、新見、倉敷古城池、倉敷、倉敷商業、倉敷翠松、総社南、津山、津山東、備前緑陽、蒜山、邑久、林野、真庭、明誠学院 〈 広島 〉 安芸南、盈進、賀茂、神辺、祇園北、熊野、呉宮原、広陵、三原、三原東、三次、三次青陵、神辺旭、崇徳、瀬戸田、大門、竹原、東林館、如水館、尾道北、武田、山手葦陽、福山誠之館、福山明王台、並木学院福山、因島 〈 山口 〉 宇部西、宇部中央、下関西、下松、香川、山口、小野田、水産、西京、誠英、奈古、萩
四国
〈 徳島 〉 海南、穴喰商業、小松島、城ノ内、城西、城東、城南、城北、生光学園、川島、池田、徳島市立、富岡西、徳島商業、徳島文理、徳島北、那賀、日和佐、美馬商業、名西、鳴門、鳴門第一、三好 〈 香川 〉 英明、観音寺第一、笠田、観音寺中央、香川県藤井、香川西、香川中央、高松桜井、高松商業、高松中央、高松北、高松南、高松東、高瀬、坂出第一、三本松、志度、小豆島、尽誠学園、善通寺第一、大川東、津田、土庄、藤井学園

寒川 〈 愛媛 〉 愛媛大学農学部附属農業、今治北、宇和、宇和島南、弓削、今治西、今治南、今治精華、三崎、三島、三瓶、小松、松山商業、松山東、松山西、松山北、上浮穴、新居浜東、新田、西条、西条農業、川之江、川之石、大洲、大洲農業、長浜、津島、帝京第五、土居、南宇和、伯方、北宇和、野村 〈 高知 〉 岡豊、宿毛、高岡、高知、高知商業、高知小津、高知中央、高知追手前、高知東、高知南、高知農業、山田、室戸岬水産、須崎、清水、土佐塾、土佐女子、明徳義塾、嶺北
九州・沖縄
〈 福岡 〉 糸島、鞍手、三池、修猷館、小倉西、西鞍手、築上東、筑紫丘、東鷹、東福岡、八幡、福岡大学附属大濠、福智、明治学園 〈 佐賀 〉 小城、致遠館 〈 長崎 〉 口加、佐世保商業、佐世保中央、島原翔南、上五島、西陵、創成館、北松西、瓊浦 〈 熊本 〉 玉名、九州学院、熊本市立、熊本北、鹿本、人吉、専修大学玉名、東稜、湧心館 〈 大分 〉 安岐、大分、臼杵、佐伯鶴城、竹田、藤蔭、楊志館、昭和学園 〈 宮崎 〉 延岡東、宮崎商業、高鍋、佐土原、日向、日南、飯野、富島 〈 鹿児島 〉 阿久根、奄美、沖永良部、喜界、古仁屋、指宿、鹿児島、鹿児島実業、鹿児島城西、鹿児島情報、樟南第二、大島、種子島中央、中種子、徳之島、入来商業、枕崎、有明 〈 沖縄 〉 コザ、伊良部、浦添、西原、宮古、宮古農林、興南、糸満、前原、南部農林、八州学園国際、八重山、八重山農林、普天間、本部、名護

愛媛大学農学部附属農業

〈 北海道 〉 おといねっぷ美術工芸 〈 栃木 〉 宇都宮工業 〈 山梨 〉 甲府工業 〈 富山 〉 高岡工芸、富山工業 〈 石川 〉 羽咋工業、金沢学院東、金沢工業高等専門学校 〈 福井 〉 大野東、科学技術、啓新、春江工業、福井工業高等専門学校工業、福井工業大学附属福井、若狹東 〈 岐阜 〉 高山工業 〈 静岡 〉 掛川工業、静岡工業、浜松工業、浜松城北工業、修善寺工業、沼津工業高等専門学校 〈 愛知 〉 愛知工業大学名電、豊田工業 〈 三重 〉 伊勢工業、伊賀白鳳、上野工業、津工業、松阪工業 〈 滋賀 〉 安曇川、瀬田工業、長浜北星、八幡工業、彦根工業 〈 京都 〉 京都芸術、工業、舞鶴工業高等専門学校校、伏見工業、生野第二工業、立工業高等専門学校工業、泉尾工業、和泉総合、茨木工科、今宮工科、大阪工業大学、大阪電気通信大学、工芸、港南造形、此花総合、堺工科、堺市立堺、堺市立工業、佐野工科、城東工科、星翔、成城、太成学院大学、西野田工科、東住吉総合、東淀工業、藤井寺工科、布施工科、都島工業、淀川工科、成城工科、生野第二工業、立工業高等専門学校工業、都島第二工業、淀川工業定時制 〈 兵庫 〉 明石工業高等専門学校、相生産業、小野工業、県立尼崎工業、篠山産業、市立神戸工業、洲本実業、龍野実業、豊岡総合、西脇工業、飾磨工業、東播工業、姫路工業、兵庫工業、御影工業、武庫荘総合、神戸村野工業、科学技術工業 〈 奈良 〉 王寺工業、御所実業、奈良朱雀、奈良工業、奈良大学附属、吉野、奈良工業高等専門学校 〈 和歌山 〉 紀北工業、新宮、田辺工業、和歌山工業、和歌山工業高等専門学校、紀史館、和歌山第二工業 〈 鳥取 〉 倉吉工業、境港総合技術、鳥取工業、鳥取西工業、米子工業、米子工業高等専門学校 〈 島根 〉 出雲工業、江津工業、益田工業、松江工業
--

〈 岡山 〉 県立岡山工業、津山工業、新見北、東岡山工業、水島工業、倉敷工業 〈 広島 〉 県立広島工業、市立広島工業、広島県尾道、福山工業、府中東、呉工業 〈 山口 〉 宇部工業、小野田工業、下関中央工業、多々良学園、田布施工業、徳山工業、南陽工業、萩工業 〈 徳島 〉 阿南工業、貞光工業、徳島工業、徳島東工業、鳴門工業、阿南工業高等専門学校 〈 香川 〉 高松工芸、高松南、多度津工業、三豊工業、高松工業高等専門学校 〈 愛媛 〉 今治工業、東予、新居浜工業、松山工業、松山聖陵、八幡浜工業、吉田、国立新居浜工業高等専門学校 〈 高知 〉 安芸桜ヶ丘、高知工業、高知東工業、宿毛工業、須崎工業 〈 福岡 〉 久留米工業大学附属、香椎工業、戸畑工業 〈 佐賀 〉 佐賀工業、有田工業 〈 長崎 〉 長崎工業、島原工業 〈 熊本 〉 小川工業、熊本工業、八代工業 〈 大分 〉 中津工業 〈 宮崎 〉 延岡工業、都城工業、宮崎工業 〈 鹿児島 〉 出水工業、岩川、大島工業、鹿児島工業、川内商工、薩南工業 〈 沖縄 〉 沖縄工業、美里工業、八重山商工

岡山県立岡山工業

徳島県立徳島工業

高松工業高等専門学校

高松工業高等専門学校

高松工業高等専門学校

高松工業高等専門学校

高松工業高等専門学校

高松工業高等専門学校

高松工業高等専門学校

高松工業高等専門学校

高松工業高等専門学校

高松工業高等専門学校

高松工業高等専門学校

高松工業高等専門学校

高松工業高等専門学校

高松工業高等専門学校

高松工業高等専門学校

高松工業高等専門学校

高松工業高等専門学校

高松工業高等専門学校

高松工業高等専門学校

高松工業高等専門学校

高松工業高等専門学校

高松工業高等専門学校

高松工業高等専門学校

高松工業高等専門学校

高松工業高等専門学校

高松工業高等専門学校

高松工業高等専門学校

高松工業高等専門学校

高松工業高等専門学校

高松工業高等専門学校

高松工業高等専門学校

高松工業高等専門学校

高松工業高等専門学校

高松工業高等専門学校

高松工業高等専門学校

高松工業高等専門学校

高松工業高等専門学校

高松工業高等専門学校

高松工業高等専門学校

高松工業高等専門学校

高松工業高等専門学校

高松工業高等専門学校

高松工業高等専門学校

高松工業高等専門学校

高松工業高等専門学校

高松工業高等専門学校

高松工業高等専門学校

高松工業高等専門学校

高松工業高等専門学校

高松工業高等専門学校

高松工業高等専門学校

高松工業高等専門学校

高松工業高等専門学校

高松工業高等専門学校

高松工業高等専門学校

高松工業高等専門学校

高松工業高等専門学校

高松工業高等専門学校

高松工業高等専門学校

高松工業高等専門学校

高松工業高等専門学校

高松工業高等専門学校

高松工業高等専門学校

高松工業高等専門学校

高松工業高等専門学校

高松工業高等専門学校

高松工業高等専門学校

高松工業高等専門学校

高松工業高等専門学校

高松工業高等専門学校

高松工業高等専門学校

高松工業高等専門学校

高松工業高等専門学校

高松工業高等専門学校

高松工業高等専門学校

高松工業高等専門学校

高松工業高等専門学校

高松工業高等専門学校

高松工業高等専門学校

高松工業高等専門学校

高松工業高等専門学校

高松工業高等専門学校

高松工業高等専門学校

高松工業高等専門学校

高松工業高等専門学校

高松工業高等専門学校

高松工業高等専門学校

高松工業高等専門学校

高松工業高等専門学校

高松工業高等専門学校

高松工業高等専門学校

高松工業高等専門学校

高松工業高等専門学校

高松工業高等専門学校

高松工業高等専門学校

高松工業高等専門学校

高松工業高等専門学校

高松工業高等専門学校

高松工業高等専門学校

高松工業高等専門学校

高松工業高等専門学校

高松工業高等専門学校

高松工業高等専門学校

高松工業高等専門学校

高松工業高等専門学校

高松工業高等専門学校

高松工業高等専門学校

高松工業高等専門学校

高松工業高等専門学校

高松工業高等専門学校

高松工業高等専門学校

高松工業高等専門学校

高松工業高等専門学校

高松工業高等専門学校

高松工業高等専門学校

高松工業高等専門学校

高松工業高等専門学校

高松工業高等専門学校

高松工業高等専門学校

高松工業高等専門学校

高松工業高等専門学校

高松工業高等専門学校

高松工業高等専門学校

高松工業高等専門学校

高松工業高等専門学校

高松工業高等専門学校

高松工業高等専門学校

高松工業高等専門学校

高松工業高等専門学校

高松工業高等専門学校

高松工業高等専門学校

高松工業高等専門学校

高松工業高等専門学校

高松工業高等専門学校

高松工業高等専門学校

高松工業高等専門学校

高松工業高等専門学校

施設紹介・クラブ紹介

学生や教員が集う5・6号館、実践的な授業を行う3号館がOCTの学び舎です。

3号館

実験実習室 (B1)



セメントや砂利、鉄筋など、実際の建築資材に触れる実習を行う実験室。ノミやカンナ、電動工具など、さまざまな大工道具も揃っています。

技能実習室 (1F)



原寸大の2階建て木造建築の骨組みが建てられる階高5メートルの実習室です。大工技能学科の実習をはじめ、多目的に使用されます。

設計ルーム (2F)



製図専用デスクで本格的な設計活動が可能。一人での製図作業からグループでのプラン打ち合わせなど、多様な設計活動に対応しています。

デザインルーム (2F)



インテリアデザイン学科の製図や模型制作をはじめ、さまざまな実技・実習が行われる教室です。旋盤や研磨機も完備しています。

学生ラウンジ (3F)



授業の合間や放課後に学生同士が語り合うコミュニティスペース。学生や先生が集まり、くつろぎの場になっています。

ライブラリー (3F)



専門の技術書や雑誌、貴重な洋書など約2万5千冊が閲覧できるライブラリー。インターネット環境が備わったパソコンも設置しています。

教室 (5F)



建築・インテリア、設備機械系の幅広い知識を習得するための講義や製図の授業が行われる教室です。多くの学科で利用されます。

ガーデニングスペース (RF)



屋上にあるガーデニングスペース。造園科目では、植栽や庭園のアプローチといったエクステリア全般の実習に使用します。

5・6号館

機械実習室 (B1)



機械実習室には、加工から溶接用具まで行える設備が完備されています。主に、ロボットやエコランカーなどが製作されています。

進路支援室 (1F)



多くの求人企業などのデータを整理、保管。学生が自由に資料を閲覧でき、自らの将来と向き合える環境が整っています。

コンピュータ・CAD実習室 (4F)



コンピュータを数多く設置。CADだけでなくイラストレーターやフォトショップなどデザインのためのソフトも充実しています。

café GRAD (2F)



定食類、麺類など、豊富なメニューがリーズナブルな価格でラインナップ。たくさんの学生たちに愛されている学生食堂です。

主なクラブ紹介



建築技術研究会 (山部)

建築技術研究会(通称、山部)は、山小屋づくりや古民家の改修、野菜づくりまで幅広く活動中です。



野球部

関西大会優勝、全国大会ベスト8の戦歴をもつ。「楽しく、仲良くやろう」が合言葉。



エコランクラブ

「1リットルの燃料で何kmを走行できるか?」を競う「ホンダエコランレース」に参加。

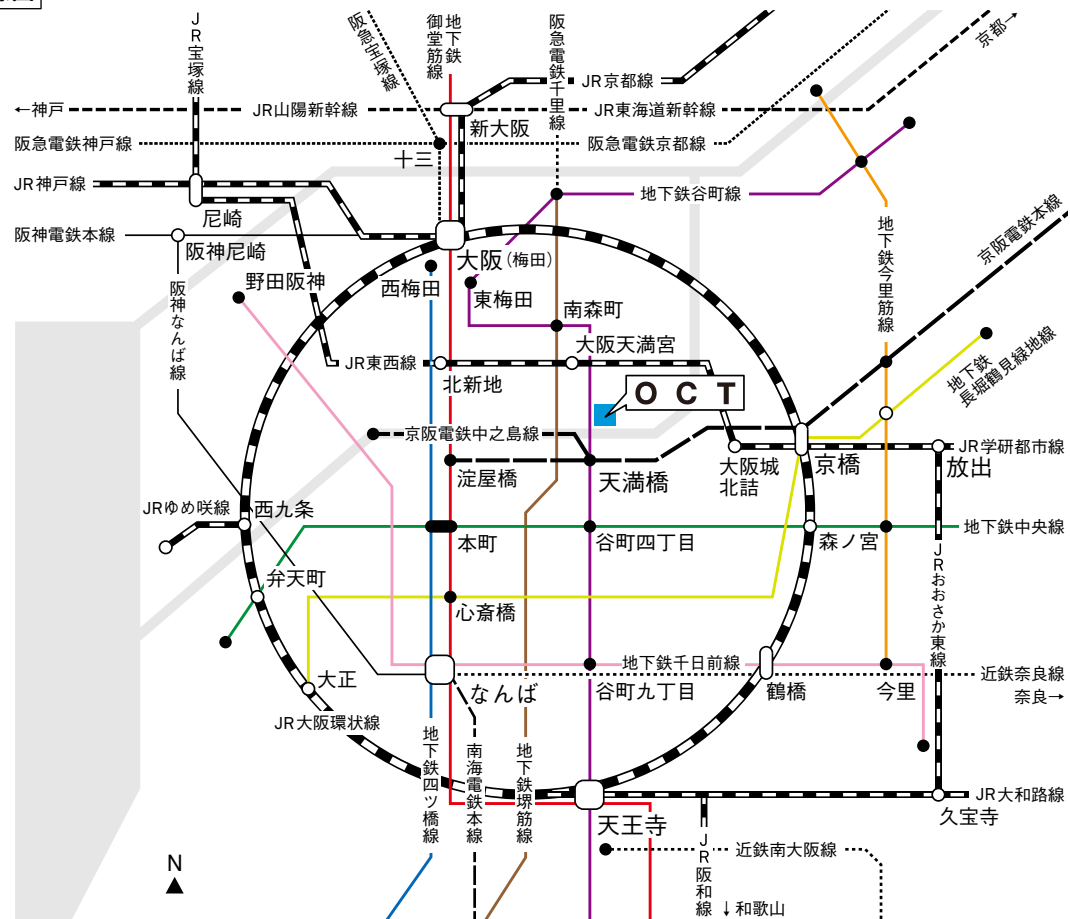


写真部

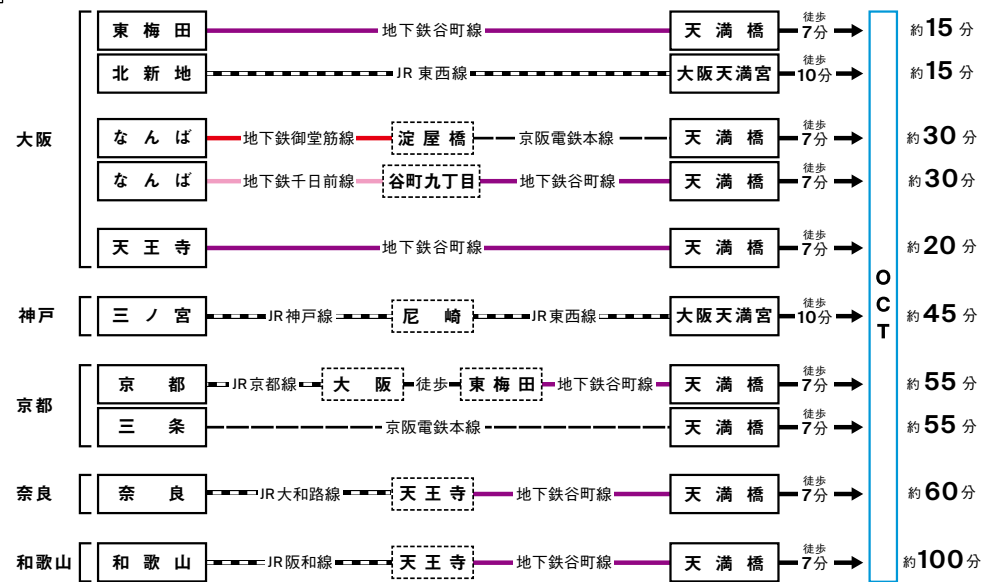
写真の撮影方法をメンバーで勉強し合い、まちやさまざまな場所に行き、写真を撮ります。

アクセスマップ

路線図



経路図



周辺マップ



地下鉄谷町線「天満橋」駅から(徒歩約7分)

2番出口から京阪改札方面へ。13号階段をあがり、左手に見える天満橋を渡って、1つめの信号を右に渡り川沿いに進み、3つめの角を左へ曲がる。

京阪電鉄「天満橋」駅から(徒歩約7分)

13号階段をあがり、左手に見える天満橋を渡って、1つめの信号を右に渡り川沿いに進み、3つめの角を左へ曲がる。

JR東西線「大阪天満宮」駅から

地下鉄堺筋線・谷町線「南森町」駅から徒歩約10分

JR 2番出口を出て、そのまま1号線沿いに進み、東天満の交差点を渡り、右へ曲がり谷町筋に入る。田淵医院を左へ曲がり、3つめの角を右へ曲がる。

JR東西線「大阪城北詰」駅から徒歩約10分

3番出口を右へ出て、大阪市公館を右手に見ながら歩き、川崎橋を渡って左へ曲がり、2つめの角を右へ曲がる。

学校法人 福田学園

OCT 大阪工業技術専門学校

OSAKA COLLEGE OF TECHNOLOGY

建築学科

設備環境デザイン学科

大工技能学科

インテリアデザイン学科

建築設計学科

建築学科Ⅱ部

フレックス建築

建築士専科

教員ブログ・就職内定速報・
卒業生&在校生インタビュー・
作品紹介、オープンキャンパス
情報・学校説明会情報など新
しい情報をキャッチするなら
OCT Web サイトへ

入学に関するお問い合わせは

0120-0910-19

(携帯電話・スマートフォンからでもご利用いただけます)



OCT と社会の122 年

「製図夜学館」の名称で創立したOCTは、今年で122周年を迎えます。
絶えず科学や工学の発展に合わせ、時代とともに学びを更新してきたOCT。
その歴史を、大阪を代表する建築物の推移、社会の大きな流れと合わせて紹介します。



社会と技術の122年

工業化社会の基礎づくり

1901 ノーベル賞制定。第1回物理学賞にX線の発見者レントゲン。1901 マルコーニが大西洋横断無線電信に成功。1903 ライト兄弟、ライトフライヤー号で人類初の操縦による動力飛行を行う。1904 日露戦争はじまる。1905 アインシュタインが特殊相対性理論を発表。1907 日本初の国産自動車「タクリー号」完成。1908 エッフェル塔から初めての長距離無線電信連絡に成功。1909 日本で電話の普及台数が11万を超える。1910 フォッカーが飛行機を発表。1914 第一次世界大戦はじまる。1915 ベルが初の北米大陸横断（サンフランシスコ〜ニューヨーク）電話通話に成功。1916 アメリカで自動車生産台数100万台突破。1920 カレル・チャペックが、戯曲「R.U.R.」の中で「ロボット」を創作。1920 国際連盟が発足。

科学技術の発展、戦争技術の高度化

1922 フリードマン、一般相対性理論にもとづき膨張宇宙モデルを考案。後の「ビッグバン」理論のもとに。1923 関東大震災発生。1925 日本で初の普通選挙法成立。1927 リンドバーク、世界ではじめて単独で大西洋無着陸横断飛行に成功。1928 ロンドンで開かれた「機械展示会」に、立ち上がってあいさつするロボット「エリック」が出演。1929 ニューヨークのウォール街で株価大暴落、世界大恐慌はじまる。1931 満州事変起こる。1934 ジュリオ・キュリー夫妻が、人口放射性元素を発見。1937 盧溝橋事件を発端に日中戦争はじまる。1939 ドイツで世界初のジェット機「ハインケルHE178」の飛行実験に成功。1939 ヨーロッパで第二次世界大戦はじまる。1941 アメリカとソ連でテレビ放送開始。1941 太平洋戦争はじまる。

高度経済成長を背景に、地球から宇宙へ

1942 アメリカ、原爆開発のマンハッタン計画に着手。1943 朝永振一郎、量子電磁気学の基礎となる超多時間理論を発表。1945 第二次世界大戦終結。この時期から、アメリカとソ連の対立深まる。1949 湯川秀樹、日本人初のノーベル物理学賞受賞。1950 朝鮮戦争はじまる。1951 ショックレー、接合型トランジスタを発表。1951 アメリカ、原子炉発電実験に成功。1953 ワトソンとクリックがDNAの二重らせん構造を提唱。1954 電気冷蔵庫、電気洗濯機、電気掃除機が「三種の神器」と呼ばれる。1955 アメリカが初の産業用ロボットを設計。1957 ソ連が史上初の人工衛星スプートニク1号の打ち上げに成功。宇宙開発時代はじまる。1958 クレイが初の完全なトランジスタ式スーパーコンピュータ「CDC1604」を完成。

私立大阪製図学館、大阪製図学校、大阪製図専門学校を経て現在の校名に。広く工業技術全般を教える。

社会人経験をもつ人や他大学を出てから新たに学び直したい人向けの制度。主に「建築設計学科」が対象。



IT革命を背景にした社会の発達

1961 有人宇宙船ボストーク1号のガガーリン少佐、史上初の地球一周有人飛行に成功。1962 キューバ危機勃発。核戦争の危機に直面。1963 NASAが世界初の通信用静止衛星シンコム2号打ち上げ、衛星通信が本格的にはじまる。1964 第18回夏季オリンピック東京大会開催。1965 日本、原発による商業用発電を開始。1967 日本で産業用ロボットが導入。1968 日本初の超高層建築、三井霞ヶ関ビル竣工。1969 アポロ11号が月面着陸に成功。アームストロング船長が人類初の月面歩行。1970 日本万国博覧会開催。ワイヤレスフォン展示。1973 第1次石油危機。1976 アメリカの火星探査バイキング1号、2号が火星表面に軟着陸。1981 アメリカが世界初の有人再使用型ロケット「スペースシャトル」打ち上げ。

グローバル化社会の幕開け

1981 マイクロソフト社がパソコン用のOS「MS-DOS」発表。1983 アメリカとフランスでそれぞれエイス・ウィルスを発見。1985年NTTが初のポータブル電話機「ショルダーホン」発売。1986 チェルノブイリ原子力発電所が爆発。1987 ニューヨーク株式市場で株価大暴落。1989 ベルリンの壁崩壊。東西冷戦終結。1991 湾岸戦争はじまる。史上初のハイテク兵器による戦争。1992 スペースシャトル「エンデバー号」で毛利衛が宇宙遊泳。1994 世界各国でインターネット普及。アメリカン・オンライン(AOL)の利用者が100万人以上に。1995 阪神・淡路大震災発生。1995 Windows95発表。1996 クローン羊ドリー誕生。1998年 国際宇宙ステーション建設開始。1999 ソニーが大型パーソナルロボット「AIBO」を発表。

社会の転換期

2000 BSデジタル放送開始。2001 ホンダが「ASHIMO」を一般企業向けにリリース開始。2001 アメリカでイスラム原理主義過激派による9.11テロ事件発生。2002 サッカーW杯、日韓共同で開催。2005「2005年日本国際博覧会(愛・地球博)」開催。2008 iPhone OS: スマートフォン用OS発表。2010 チュニジアで政権民主化を求める大規模デモ発生。「アラブの春」の発端に。2011 東日本大震災発生。福島原子力発電所から放射能漏れ。2012 東京タワーに替わる電波送信塔「東京スカイツリー」竣工。2014 国際宇宙ステーション(ISS)船長に若田光一が選ばれる。2013 中国四川地震発生。2014 あべのハルカス竣工。「鉄腕アトム」の軌跡展「技術士ハンドブック第2版」情報歴史を読む」ほかより抜粋

1895（明治28）年の創立以降、OCTは「ものづくり」の精神と高い技術力の養成を続けています。

~~~~~			
1895	創設者福田右馬太郎、大阪における文明開化の震源地である川口に隣接した本田にて、勤労者を対象に機械製図法を教える	1978	建築設備士受験資格認定
1898	私塾、「製図夜学館」創立 私立学校として大阪府より認可	1979	1級・2級技能士検定受験資格認定
1903	福田右馬太郎、工業技術の最先端であったアメリカへ渡米、最新の製図技術をマスターし翌年帰国	1980	海外研修旅行開始
1905	右馬太郎、私塾から本格的教育機関とすることを決意 「私立大阪製図学館」へ校名変更し昼間・夜間授業を開始	1984	2級建築施工管理技士受験資格認定
1906	わが国初の製図通信教育を開始 樺太（サハリン）から台湾まで数多くの製図技術者を育成	1989	CAD製図科新設
1918	西区本田から北区川崎町（現校地）へ移転	1990	1級建築施工管理技士、1級管工事施工管理技士受験資格認定
1924	建築製図科新設	1991	文部省より「専修学校教育高度化開発研究委託」の指定を受ける
1932	「大阪製図学校」へ校名変更	1994	文部省助成講座「西洋建築ガイド」開講 社会人対象の開放講座はじまる
1933	機械科、建築科新設	1995	創立100周年 「専門士」称号付与認定（2年課程卒業生）
1937	トレーサーを養成する女子製図科新設 タイピストとならんで女性の花形職業となり脚光を浴びる	1997	建築総合学科、建築CAD科新設
1943	戦時下、文部省より時局に不相当とされる各種学校の閉鎖命令が下るが、校長の抗議により免れる	1998	建築実務専科（現 建築士専科）新設
1945	校舎全焼、裕泉寺の庫裏を仮校舎として授業再開	1999	建設土木学科新設 ISO14001の認証を取得
1951	「大阪製図専門学校」へ校名変更 機械工学科、機械設計科、建築工学科、建築設計科新設	2000	姉妹校 大阪リハビリテーション専門学校開校
1954	二級建築士受験資格認定	2001	インテリアデザイン学科、建築技能学科（現 大工技能学科）新設
1956	新校舎落成	2003	環境土木学科新設
1959	2級製図工技能士検定、2級建築大工技能士検定受験資格認定	2006	「プライバシーマーク認定」を取得 ASR社会貢献活動はじまる
1964	大阪工業技術専門学校へ校名変更	2008	新3号館「モノづくり館」竣工 ものづくり、デザインのプロを目指す人のための情報誌『レミノ』発刊
1965	学校法人福田学園設立	2009	学科編成改編 建築大工技能士試験会場に認定 姉妹校 大阪保健医療大学開学
1972	環境設備科（現 設備環境デザイン学科）新設 一級建築士受験資格認定	2010	リカレント生のための建築設計学科新設
1976	専修学校として認可	2013	大阪保健医療大学 大学院 開設
1977	2級管工事施工管理技士受験資格認定 単位制導入	2014	フレックス建築学科新設（夜間部・単位制） 文部科学省より、建築系6学科が「職業実践専門課程」に認定
		2015	機械系学科が「職業実践専門課程」に認定 創立120周年

大阪保健医療大学

大阪リハビリテーション専門学校

21世紀を迎え社会の変化は加速度的に進み、リハビリテーション技術者には高齢者の健康と福祉という、今までにも増して広い活躍の場が与えられる時代がやってきました。この新しい時代のニーズに対応する学問の探求と高度医療技術者の養成を目的に、大阪保健医療大学は発足しました。第一線の現場で活躍する教員と、関連病院や福祉施設の支援のもとに、専門技術者教育を実施。医療人に不可欠な、内容の濃い教養教育を行います。



大阪保健医療大学



大阪リハビリテーション専門学校

校友会

OCTの卒業生で構成された「校友会」。2万6千人を超える会員数を誇り、西日本各地に26支部が設立され、長年にわたり会員同士の親睦を深めています。同会ではWebサイトを開設し、求人情報の提供や講演会の開催、海外建築視察など、OCT卒業生のためのさまざまな支援を行っています。

Web <http://www.oct-ob.org>



社会貢献活動

ASR（Academic Social Responsibility）

子どもたちを対象にした「モノづくりワクワク隊」や、工業系高校で開催する「近代建築巨匠展示会」など、若者が建築やものづくりの楽しさを通じて職業意識の向上を図ることができるよう支援しています。この活動は、本校創立111周年記念事業の一環としてスタートしました。



スポーツ活動支援を通して地域に貢献

OCTは、「リーグのセレッソ大阪が掲げる「スポーツを通じて夢と喜びを享受する」という理念に賛同し、同チームのオフィシャルスポンサーとしてシーズンを通じてサポート。スポーツ活動の支援を通じて地域の文化振興に貢献しています。





ようこそ、OCTへ！

## - OPEN CAMPUS information -



学生スタッフと教員がタッグを組み、オープンキャンパスを盛り上げます。説明会にとどまらず、模型・機械づくり、木工工作など各学科の特徴を生かした体験授業を開催。ぜひ、生のOCTを体感してください！

### オープンキャンパス日程

2017年 3/19(日) | 5/13(土)、27(土) | 6/4(日)、17(土) |  
7/1(土)、16(日)、29(土) | 8/5(土)、12(土)、26(土) |  
9/9(土)、16(土) | 12/16(土)

2018年 2/24(土)

2018年(新年度)新高校3年生対象 3/21(水・祝)

開催時間 土曜:13:30～16:30 日祝:12:30～15:30

### 学校説明会日程

2017年 10/14(土) | 11/4(土)  
2018年 1/20(土) | 3/10(土)、  
17(土)  
開催時間 14:00～16:00

### リカレント説明会日程

2017年 7/8(土) | 9/2(土) |  
10/21(土) | 11/18(土)  
2018年 2/10(土)  
開催時間 14:00～16:00

### 建築学科Ⅱ部、フレックス建築学科 (夜間部) 学校説明会日程

2017年 9/22(金) | 10/20(金) |  
11/17(金) | 12/8(金)  
2018年 1/19(金) | 2/9(金) |  
2/22(木) | 3/7(水)  
開催時間 18:30～20:00

各イベントに関するお申込みは

Web : <http://www.oct.ac.jp/>

☎ 0120-0910-19

(携帯電話・スマートフォンからもご利用いただけます)

編集: MUESUM デザイン: UMA/design farm

写真: ゆかい[表紙、巻頭写真、ポートレート、学生作品、授業風景、施設写真(※以下を除く p.64 OCTでの1年間の流れ、  
p.84 中央・下、p.91 特別講義、p.137 進路支援室・教室・教員室・主なクラブ紹介、p.143)、衣笠名津美[p.144]

イラスト: danny[表紙、p.140 OCTと社会の121年]、山内庸貴[左記を除くすべて]